

再生ソフト

[情報計測装置(DC-MDE)用]

取扱説明書

津田電気計器株式会社

DI-759A

2020.12

目 次

1.	製品の概要	・ ・ ・	P 1
2.	製品の特徴	・ ・ ・	P 1
3.	製品の構成	・ ・ ・	P 1
4.	パソコン使用上の注意	・ ・ ・	P 2
5.	USBメモリ使用上の注意	・ ・ ・	P 2
6.	再生ソフトのインストール	・ ・ ・	P 2
7.	再生ソフトの起動		
	7.1 スタートメニューからの起動	・ ・ ・	P 5
	7.2 デスクトップからの起動	・ ・ ・	P 5
8.	再生ソフトの操作方法		
	8.1 画面構造	・ ・ ・	P 6
	8.2 メインメニュー	・ ・ ・	P 7
	8.3 負荷帳票メニュー	・ ・ ・	P 8
	8.4 変電所負荷情報の表示	・ ・ ・	P 13
	8.5 き電負荷情報の表示	・ ・ ・	P 17
	8.6 装置停電情報の表示	・ ・ ・	P 21
	8.7 負荷グラフメニュー	・ ・ ・	P 25
	8.8 負荷グラフの表示	・ ・ ・	P 30
	8.9 故障情報メニュー	・ ・ ・	P 38
	8.10 故障波形の表示	・ ・ ・	P 43
	8.11 保全情報メニュー	・ ・ ・	P 48
	8.12 保全情報の表示	・ ・ ・	P 53
9.	機能説明		
	9.1 母線電圧の最小値について	・ ・ ・	P 57
	9.2 き電回線電流の最小値について	・ ・ ・	P 59
	9.3 き電回線電力量の負電力量について	・ ・ ・	P 61
10.	再生ソフト用のデータ		
	10.1 USBメモリのデータ構造	・ ・ ・	P 63
	10.2 パソコン内のデータ構造	・ ・ ・	P 66
11.	再生ソフトのアンインストール		P 71

1. 製品の概要

本ソフトは、情報計測装置（MDE-11Lタイプ）で記録し、USBメモリに転送された負荷情報、故障情報、保全情報のデータを基に、パソコンにて作表・作図および印刷するためのソフトです。

2. 製品の特徴

- (1) 情報計測装置（MDE-11Lタイプ）で記録した負荷情報のデータを基に、変電所等の負荷管理に利用するための日報および月報を作成します。
- (2) 日報、月報の表示において、従来品（情報計測装置 再生装置）には無かった日付の切替、月の切替機能を追加し、必要な情報を確認し易くしました。
- (3) 情報計測装置（MDE-11Lタイプ）で記録した負荷グラフのデータを基に、変電所等の負荷管理に利用するための負荷グラフを作図します。
- (4) 情報計測装置（MDE-11Lタイプ）で記録した故障情報のデータを基に、き電回線故障時の解析に利用するための故障電流波形を作図します。
- (5) 情報計測装置（MDE-11Lタイプ）で記録した保全情報のデータを基に、高速度遮断器およびコンプレッサの保安全管理に利用するための管理表を作成します。
- (6) USBメモリに記録されているデータをパソコンへ転送する機能がありパソコンへ転送する際、情報の管理がし易いようデータを整理し保存します。
- (7) 従来品（情報計測装置 再生装置）では専用のパソコンが必要でしたが、再生ソフトとすることで、OSがWindows XP, Vista, 7, 8, 10のパソコンがあれば使用することができるようになりました。

3. 製品の構成

再生ソフトのセットアップ用プログラムが入ったCD-R 1枚
(情報計測装置の付属品として納入)

[再生ソフトを使用するために必要な動作環境]

① ハードウェア

- ・ USBポート、CDドライブがあるパソコン
(CDドライブは外付けのものでも問題ありません)
- ・ 画面解像度 1024×768ピクセル以上

② ソフトウェア

- ・ OS: Windows XP, Windows Vista, Windows 7
Windows 8, Windows 10

4. パソコン使用上の注意

パソコンの使用方法については、ご使用のパソコンに添付されているマニュアルを確認してください。

5. USBメモリ使用上の注意

- ① USBメモリの取扱いについては、ご使用のUSBメモリのマニュアルを確認してください。
- ② ソフトの起動中はUSBメモリを取外さないで下さい。データが破損する可能性があります。USBメモリを取外す場合は、ソフトを終了してから取外してください。

6. 再生ソフトのインストール

再生ソフトを利用していただくには、再生ソフトをパソコンにインストールする必要があります。

再生ソフトのインストールは下記の手順で行います。

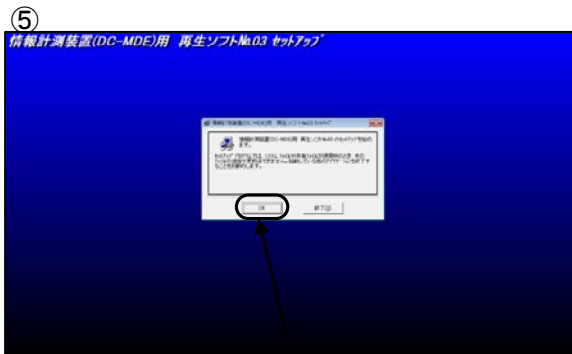
(次ページにインストール時の画面例を載せています)

- ① 再生ソフトのセットアッププログラムが入っているCD-Rを用意します。
- ② Windowsを起動し、管理者権限を持つユーザーでログオンします。
- ③ CD-RをパソコンのCDドライブにセットします。
- ④ CD-R内の“setup.exe”を実行すると再生ソフトのインストールが開始されます。
- ⑤ 再生ソフトのインストールが開始されると“情報計測装置 用再生ソフトNo.03 セットアップ”と表示された画面に確認画面が表示されます。この確認画面で【OK】ボタンを左クリック（以下クリックと表記）します。
- ⑥ 再生ソフトのインストール先を選択する画面が表示されます。この画面でディレクトリの変更は行わず、セットアップ開始ボタンをクリックします。
- ⑦ プログラムグループの選択画面が表示されます。この画面で【継続】ボタンをクリックします。
- ⑧ 再生ソフトのインストールが終了し、確認画面が表示されます。【OK】ボタンをクリックすると通常画面に戻り、プログラムリストに「情報計測装置 (DC-MDE) 用再生ソフトNo.03」が追加されます。

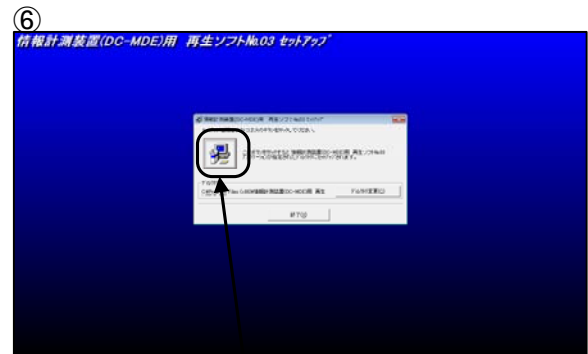
(セットアップ中に“バージョンの競合”が表示される場合があります。現在のファイルを保持しますか?と表示されますので、【はい】ボタンをクリックしてください。)

※注：再生ソフトのバージョンアップを行う場合、最新のソフトをインストールする前に旧バージョンの再生ソフトをアンインストールする必要があります。再生ソフトのアンインストール方法については(11. 項 P71)を参照してください。

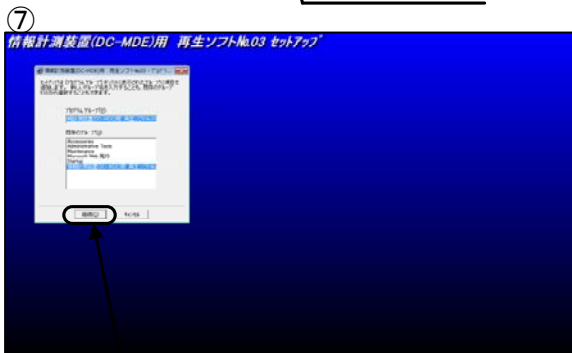
再生ソフトのインストール時の画面例



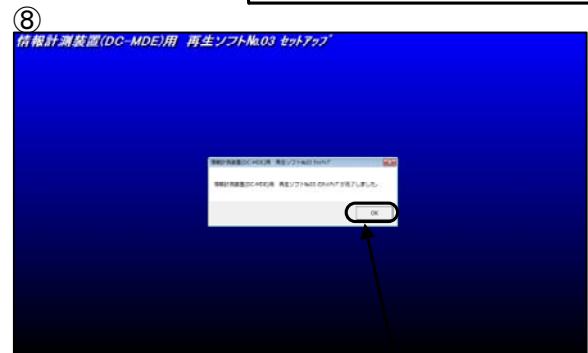
OKをクリックする



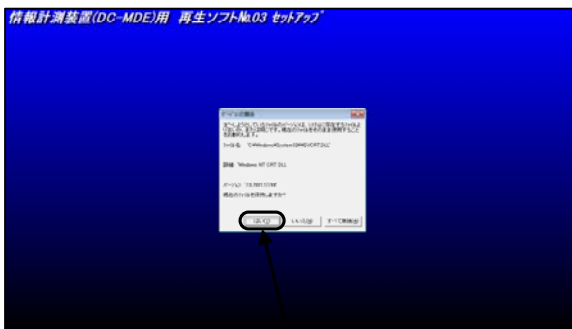
セットアップ開始をクリックする



継続をクリックする



OKをクリックする



はいをクリックする

(バージョンの競合が発生した場合)

再生ソフトをデスクトップから起動させる場合、デスクトップに「情報計測装置 (DC-MDE) 用 再生ソフトNo.03」のショートカットを作成する必要があります。ショートカットの作成は下記の手順で行います。

[Windows 7 の場合]

- ① デスクトップ左下のスタートボタンをクリックし、「すべてのプログラム」を選択します。
- ② 「情報計測装置 (DC-MDE) 再生ソフト」アイコンを右クリックし、コピーを選択します。
- ③ デスクトップ上で右クリックし、ショートカットの貼り付け (または貼り付け) を選択するとデスクトップ上に「情報計測装置 (DC-MDE) 用再生ソフト」アイコンが表示され、ショートカットが作成されます。



[Windows 8 、 Windows 10 の場合]

- ① デスクトップ左下のスタートボタンをクリックし、「すべてのプログラム」を選択します。
- ② 「情報計測装置 (DC-MDE) 再生ソフト」アイコンを右クリックし、「ファイルの場所を開く」を選択します。
- ③ 「情報計測装置 (DC-MDE) 再生ソフト」アイコンを右クリックし、コピーを選択します。
- ④ デスクトップ上で右クリックし、ショートカットの貼り付け (または貼り付け) を選択するとデスクトップ上に「情報計測装置 (DC-MDE) 用再生ソフト」アイコンが表示され、ショートカットが作成されます。



Windows8.1の場合



Windows10の場合

7. 再生ソフトの起動

7.1 スタートメニューからの起動

再生ソフトをスタートメニューから起動する場合は下記の手順で行います。

- ① Windowsを起動します。
- ② デスクトップ左下のスタートボタンをクリックし、「すべてのプログラム」を選択します。
- ③ 「情報計測装置 (DC-MDE) 再生ソフトNo.03」フォルダの「情報計測装置 (DC-MDE) 用 再生ソフトNo.03」をクリックすると再生ソフトが起動します。

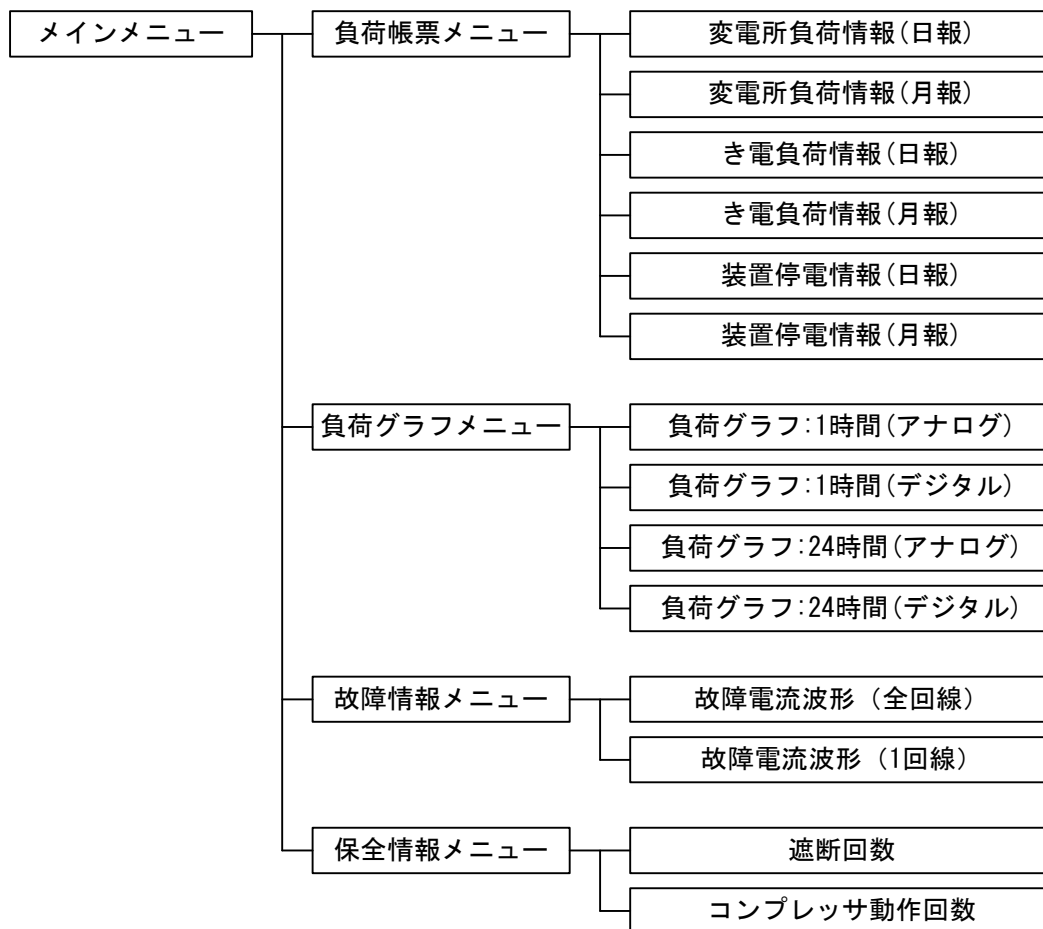
7.2 デスクトップからの起動

再生ソフトをデスクトップから起動する場合は下記の手順で行います。

- ① Windowsを起動します。
- ② デスクトップにある「情報計測装置 (DC-MDE) 用 再生ソフトNo.03」アイコンをクリックすると再生ソフトが起動します。

8. 再生ソフトの操作方法

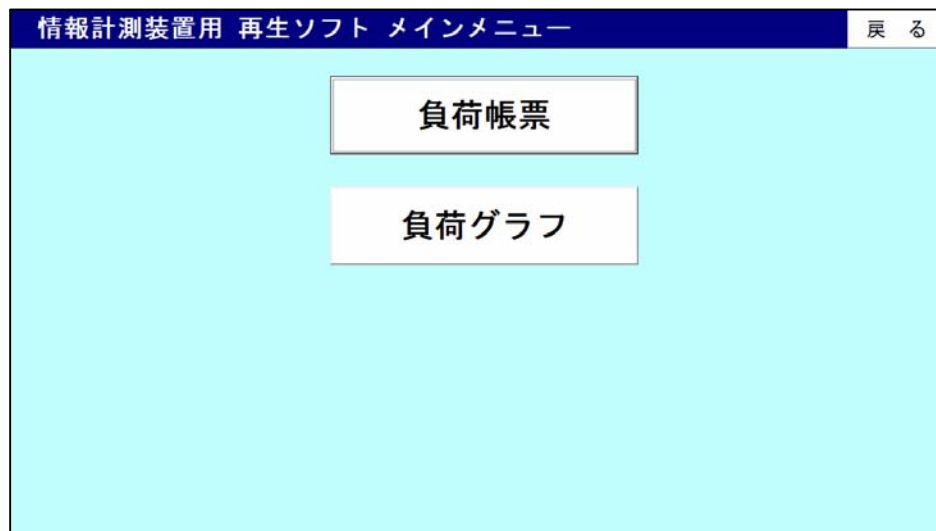
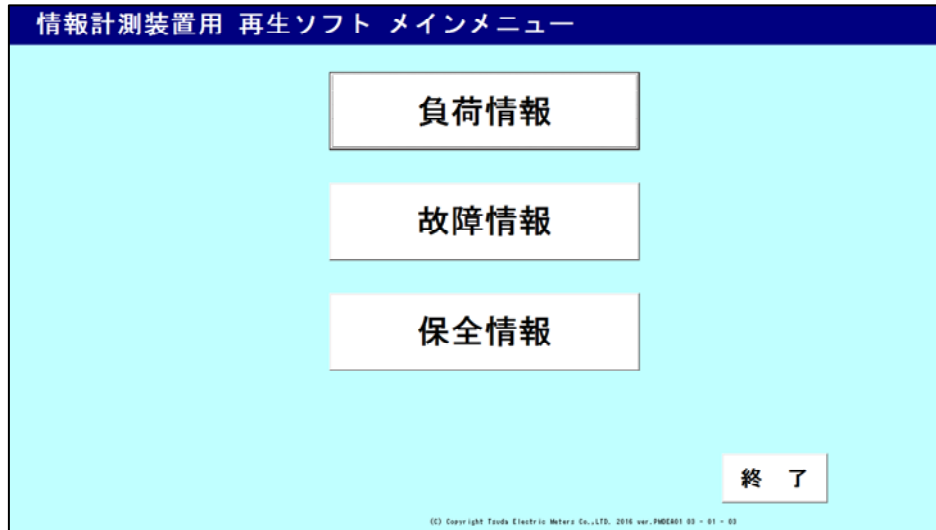
8.1 画面構造



8.2 メインメニュー

再生ソフトを起動させるとメインメニューが表示されます。【故障情報】、【保全情報】ボタンをクリックすると、各情報のメニュー画面へ移動します。【負荷情報】ボタンをクリックすると、メニューの選択画面が新たに表示され、【負荷帳票】、【負荷グラフ】ボタンをクリックすると、各情報のメニュー画面へ移動します。

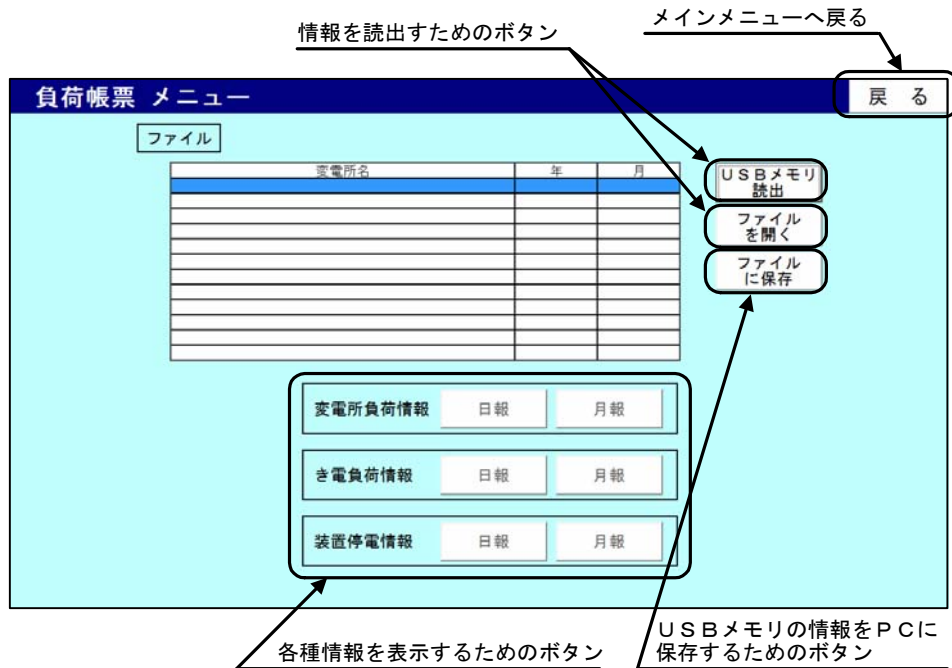
【終了】ボタンをクリックすると、再生ソフトを終了します。



8.3 負荷帳票のメニュー

負荷帳票のメニュー画面です。

- USBメモリ読出
USBメモリに保存されている情報を読み出すためのボタンです。
- ファイルを開く
パソコンに保存されている情報を読み出すためのボタンです。
- ファイルに保存
USBメモリに保存されている情報をパソコンへ転送するためのボタンです。
- 日報
各種情報の日報を表示するためのボタンです。
- 月報
各種情報の月報を表示するためのボタンです。



(1) ファイルに保存

USBメモリに保存されているデータをパソコンへ転送する場合の手順です。

転送するデータに応じて下記手順で行って下さい。

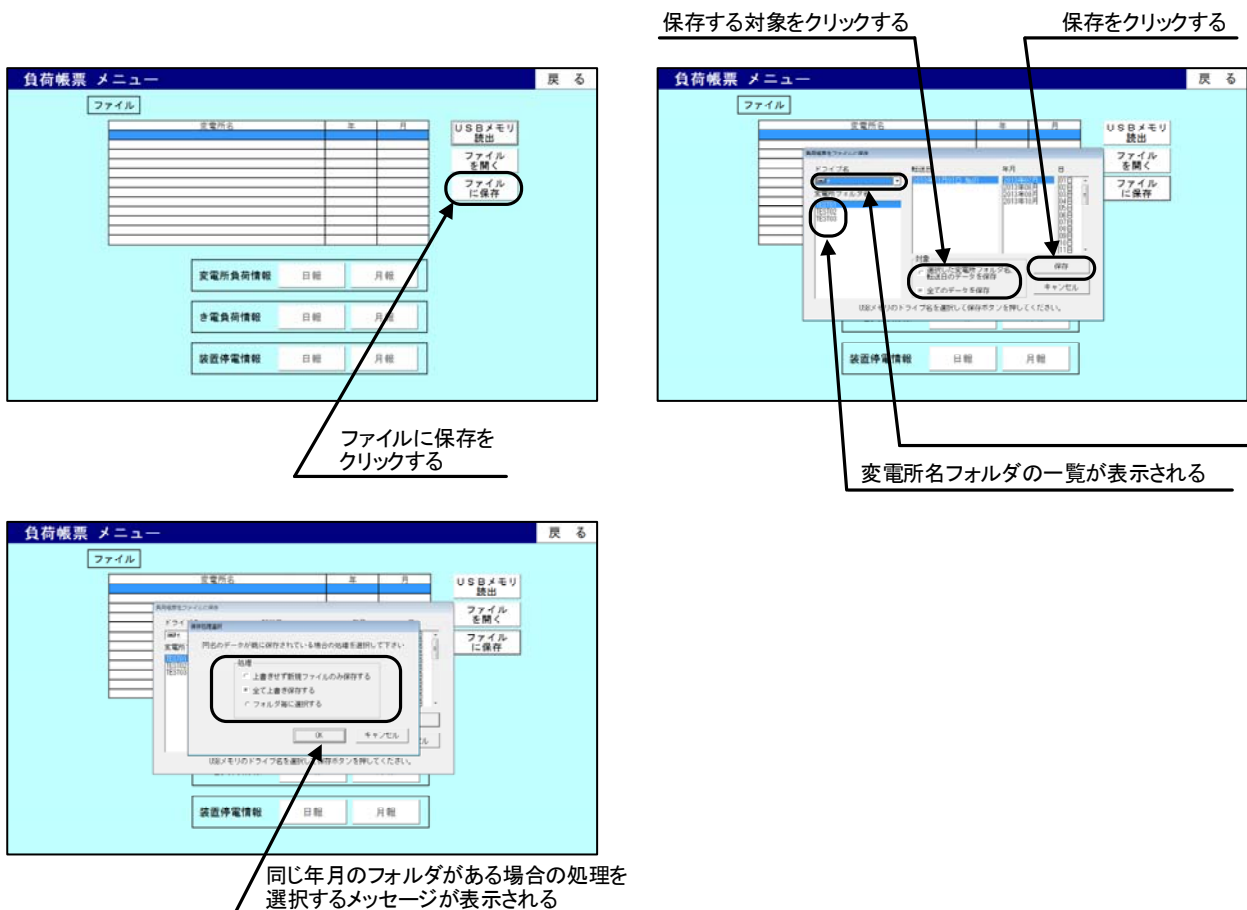
手順 A: USBメモリに保存されている全てのデータをパソコンへ転送する場合(下記参照)

手順 B: 新規でUSBメモリに保存されたデータのみをパソコンへ転送する場合(P10 参照)

手順 C: 特定のデータのみをパソコンへ転送する場合(P11 参照)

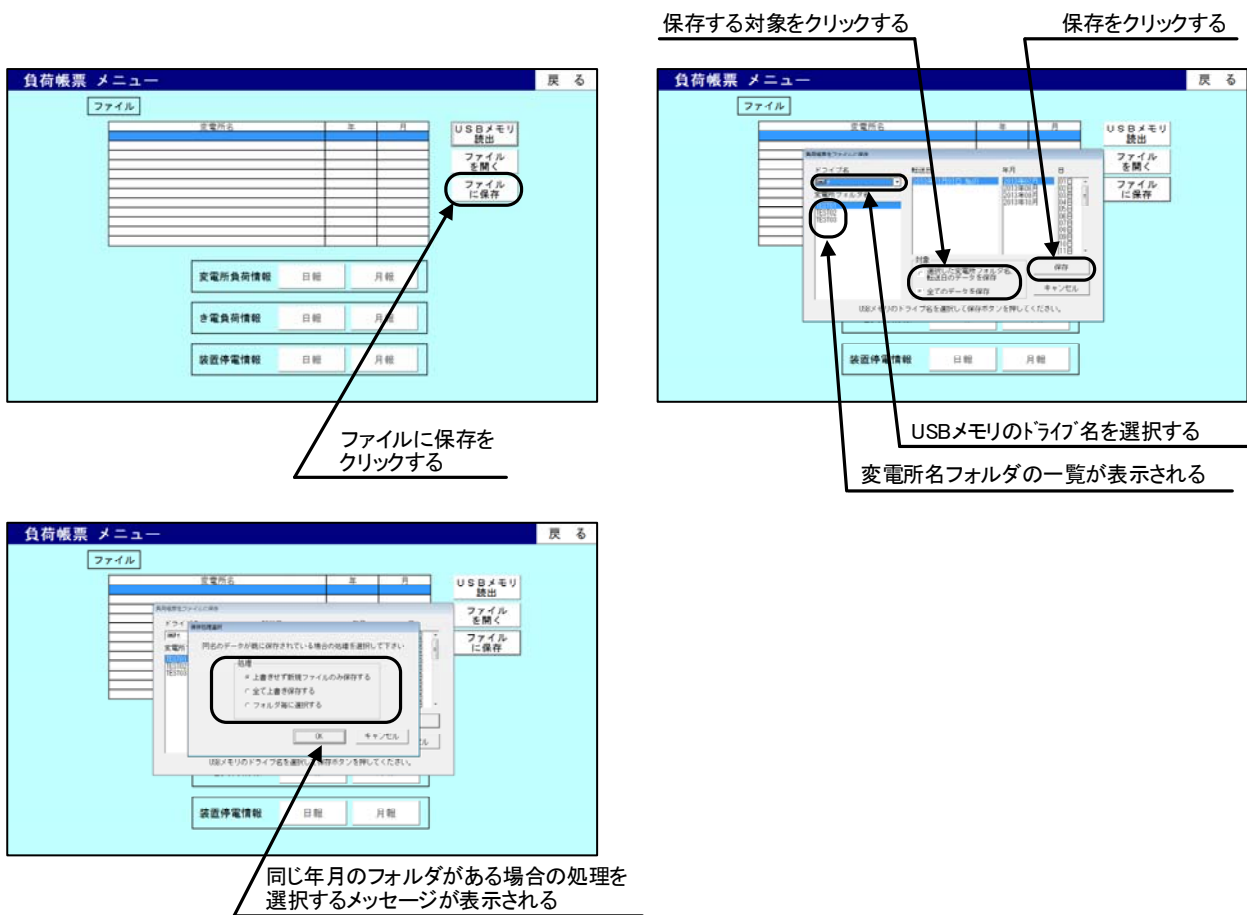
手順 A: USBメモリに保存されている全てのデータをパソコンへ転送する場合

- ① 【ファイルに保存】ボタンをクリックします。
- ② 「負荷帳票をファイルに保存」という画面が表示されます。[ドライブ名]のプルダウンメニューからUSBメモリが挿入されているドライブ名を選択します。
(画面例では[f]を選択)
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧が表示されます。
- ④ [対象]内の「全てのデータを保存」を選択し、【保存】をクリックします。
- ⑤ 「保存処理選択」という画面が表示されます。[処理]内の「全て上書き保存する」を選択し、【OK】をクリックします。
- ⑥ USBメモリからパソコンへデータを転送すると、パソコンのCドライブに「DC-MDE_DATA」というフォルダが作成され、データが記録されます。



手順 B: 新規で USB メモリに保存されたデータのみをパソコンへ転送する場合

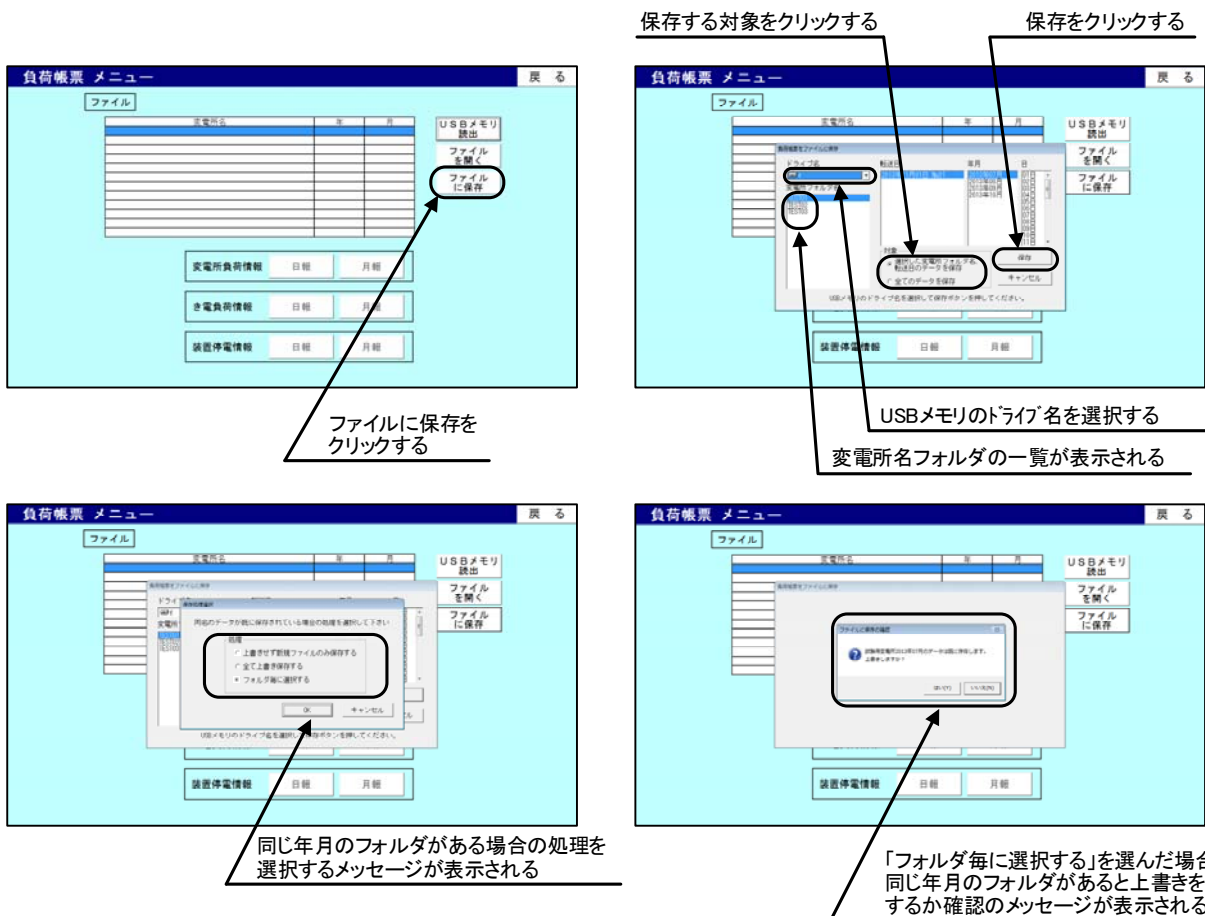
- ① 【ファイルに保存】 ボタンをクリックします。
- ② 「負荷帳票をファイルに保存」という画面が表示されます。[ドライブ名]のプルダウンメニューから USB メモリが挿入されているドライブ名を選択します。
(画面例では[f]を選択)
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧が表示されます。
- ④ [対象] 内の「全てのデータを保存」を選択し、【保存】をクリックします。
- ⑤ 「保存処理選択」という画面が表示されます。[処理] 内の「上書きせず新規ファイルのみ保存する」を選択し、【OK】をクリックします。
- ⑥ USBメモリからパソコンへデータを転送すると、パソコンのCドライブに「DC-MDE_DATA」というフォルダが作成され、データが記録されます。



手順 C: 特定のデータのみをパソコンへ転送する場合

本手順にて、USB メモリに保存されているデータのうち、転送日フォルダ毎にパソコンへ転送するデータを選択できます。

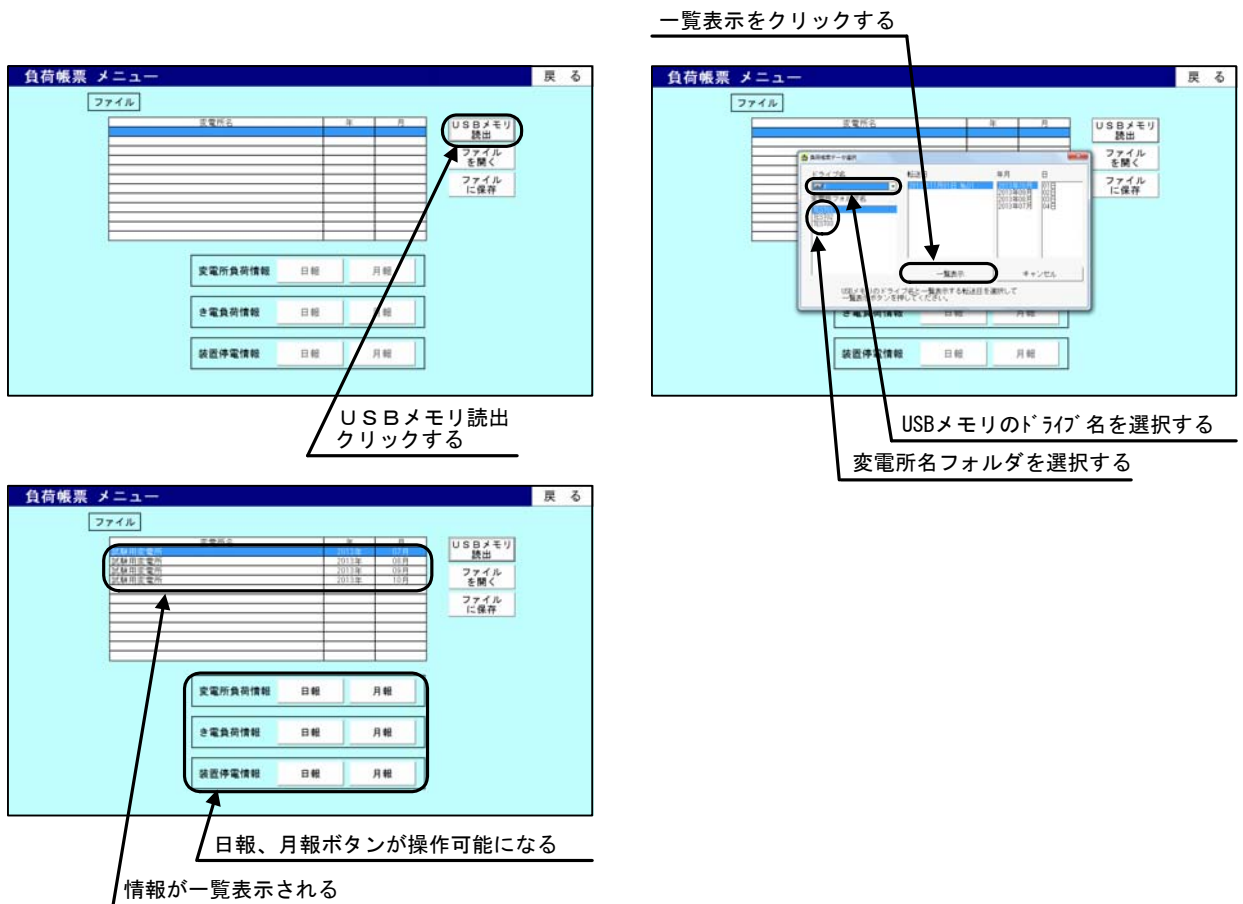
- ① 【ファイルに保存】 ボタンをクリックします。
- ② 「負荷帳票をファイルに保存」という画面が表示されます。[ドライブ名]のプルダウンメニューからUSBメモリが挿入されているドライブ名を選択します。
(画面例では[f]を選択)
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧が表示されます。
- ④ [変電所フォルダ名]内の一覧及び[転送日]内の一覧からパソコンへ転送するデータを選択し、[対象]内の「選択した変電所フォルダ名、転送日のデータを保存」を選択し、【保存】をクリックします。
- ⑤ 「保存処理選択」という画面が表示されます。[処理]内の「フォルダ毎に選択する」を選択し、【OK】をクリックします。
- ⑥ 既にパソコン内に同名のフォルダが保存されていた場合、「ファイルに保存の確認」という画面が表示されます。フォルダ毎の上書きを行う場合は【はい】を、保存を行わない場合は【いいえ】をクリックします。
- ⑦ USBメモリからパソコンへデータを転送すると、パソコンのCドライブに「DC-MDE_DATA」というフォルダが作成され、データが記録されます。



(2) 情報の読み込み

USBメモリに保存されている情報、またはパソコンに保存されている情報を読み出す場合は下記の手順で行います。

- ① 【USBメモリ読出】または【ファイルを開く】ボタンをクリックします。
- ② ドライブを選択する画面が表示されます。この画面でUSBメモリが挿入されているドライブ名を選択します。（【ファイルを開く】ではドライブの選択がありません）
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧が表示されます。
- ④ 表示したい変電所フォルダ名および転送日を選択し、【一覧表示】ボタンをクリックします。（【ファイルを開く】では変電所フォルダ名および年を選択します）
- ⑤ 情報が読み込まれ、日報、月報を表示できる情報が一覧表示されます。（変電所名、年、月が表示されます）また、【日報】、【月報】ボタンが操作可能になります。



8.4 変電所負荷情報の表示

(1) 変電所負荷情報（日報）の表示

負荷帳票メニュー画面で、**ファイル**の一覧から表示させたい月を選択し、変電所負荷情報の【日報】ボタンをクリックすると、変電所負荷情報（日報）が表示されます。

変電所負荷情報（日報）の表示内容は下記の①、②で、0時～23時の24時間分の帳票を表示します。

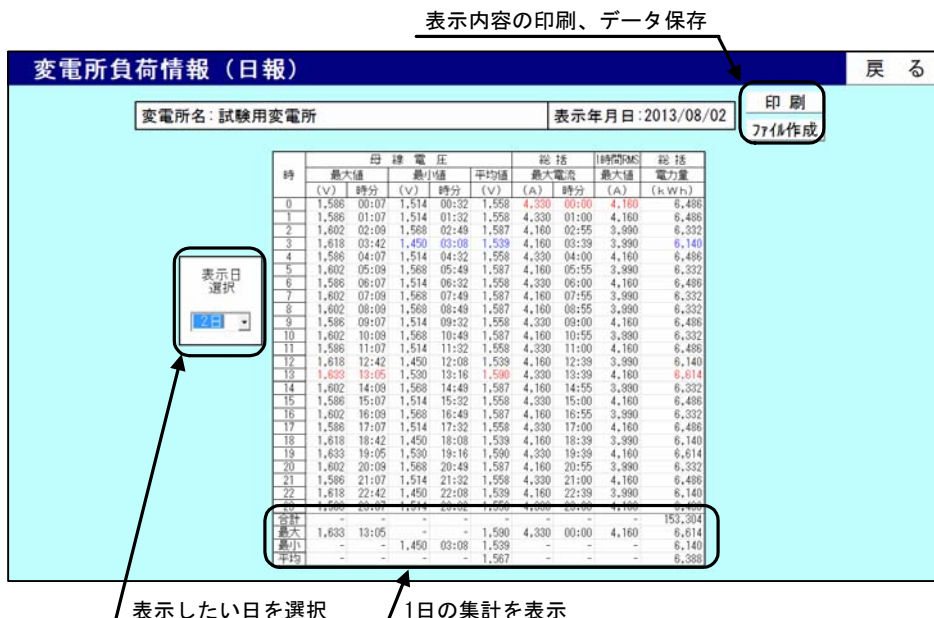
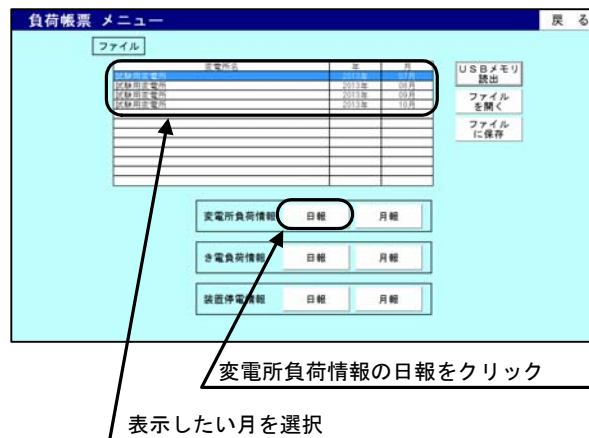
- ① 母線電圧：最大値、最小値およびこれらの発生時刻、平均値
- ② 総括電流：最大値および発生時刻、1時間RMSの最大値、電力量

また、帳票内の下側には1日の集計があり1日の合計値、最大値、最小値、平均値を表示します。

帳票内で「-」表示されている箇所は、無効データを示しています。

画面左にある「表示日選択」のプルダウンメニューから1日～31日を選択すると、日報の表示日を切替えることができます。

画面右上には【印刷】【ファイル作成】ボタンがあり、【印刷】ボタンをクリックすると表示内容を印刷することができます。【ファイル作成】ボタンをクリックするとデータをCSV形式で保存することができます。



変電所負荷情報(日報)

変電所名 試験用変電所

表示年月日 2013/08/02

時	母線電圧					総括		1時間 RMS 最大値	総括 電力量
	最大値		最小値		平均値	最大電流			
	(V)	時分	(V)	時分	(V)	(A)	時分	(A)	(kWh)
0	1,586	00:07	1,514	00:32	1,558	4,330	00:00	4,160	6,486
1	1,586	01:07	1,514	01:32	1,558	4,330	01:00	4,160	6,486
2	1,602	02:09	1,568	02:49	1,587	4,160	02:55	3,990	6,332
3	1,618	03:42	1,450	03:08	1,539	4,160	03:39	3,990	6,140
4	1,586	04:07	1,514	04:32	1,558	4,330	04:00	4,160	6,486
5	1,602	05:09	1,568	05:49	1,587	4,160	05:55	3,990	6,332
6	1,586	06:07	1,514	06:32	1,558	4,330	06:00	4,160	6,486
7	1,602	07:09	1,568	07:49	1,587	4,160	07:55	3,990	6,332
8	1,602	08:09	1,568	08:49	1,587	4,160	08:55	3,990	6,332
9	1,586	09:07	1,514	09:32	1,558	4,330	09:00	4,160	6,486
10	1,602	10:09	1,568	10:49	1,587	4,160	10:55	3,990	6,332
11	1,586	11:07	1,514	11:32	1,558	4,330	11:00	4,160	6,486
12	1,618	12:42	1,450	12:08	1,539	4,160	12:39	3,990	6,140
13	1,633	13:05	1,530	13:16	1,590	4,330	13:39	4,160	6,614
14	1,602	14:09	1,568	14:49	1,587	4,160	14:55	3,990	6,332
15	1,586	15:07	1,514	15:32	1,558	4,330	15:00	4,160	6,486
16	1,602	16:09	1,568	16:49	1,587	4,160	16:55	3,990	6,332
17	1,586	17:07	1,514	17:32	1,558	4,330	17:00	4,160	6,486
18	1,618	18:42	1,450	18:08	1,539	4,160	18:39	3,990	6,140
19	1,633	19:05	1,530	19:16	1,590	4,330	19:39	4,160	6,614
20	1,602	20:09	1,568	20:49	1,587	4,160	20:55	3,990	6,332
21	1,586	21:07	1,514	21:32	1,558	4,330	21:00	4,160	6,486
22	1,618	22:42	1,450	22:08	1,539	4,160	22:39	3,990	6,140
23	1,586	23:07	1,514	23:32	1,558	4,330	23:00	4,160	6,486
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	153,304
最大	1,633	13:05	-	-	13時 1,590	4,330	00:00	0時 4,160	13時 6,614
最小	-	-	1,450	03:08	3時 1,539	-	-	-	3時 6,140
平均	-	-	-	-	1,567	-	-	-	6,388

変電所負荷情報(日報) 印刷例

(2) 変電所負荷帳票（月報）の表示

負荷帳票メニュー画面で、「ファイル」の一覧から表示させたい月を選択し、変電所負荷情報の【月報】ボタンをクリックすると、変電所負荷情報（月報）が表示されます。

変電所負荷帳票（月報）の表示内容は下記の①, ②で、1日～31日の1ヶ月分の帳票を表示します。

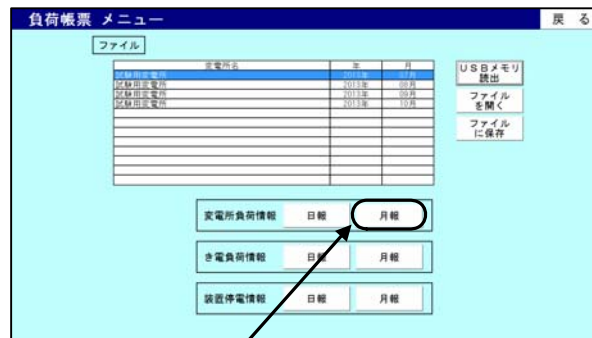
- ① 母線電圧：最大値、最小値およびこれらの発生時刻、平均値
- ② 総括電流：最大値および発生時刻、1時間 RMS の最大値、電力量

また、帳票内の下側には1ヶ月間の集計があり、1ヶ月間の合計値、最大値、最小値、平均値を表示します。

帳票内で「－」表示されている箇所は、無効データを示しています。

画面左にある「表示月選択」のプルダウンメニューから月を選択すると、月報の表示月を切替えることができます。

画面右上には【印刷】【ファイル作成】ボタンがあり、【印刷】ボタンをクリックすると表示内容を印刷することができます。【ファイル作成】ボタンをクリックするとデータをCSV形式で保存することができます。



変電所負荷情報の月報をクリック

表示内容の印刷、データ保存

日	母線電圧			総括					
	最大値 (V)	時刻	平均値 (V)	最大電流 (A)	最大値 (A)	電力量 (kWh)			
1	1,024	01:08	517	05:10	640	4,335	07:43	4,160	61.77
2	1,020	01:08	517	05:10	640	4,330	07:43	4,160	61.77
3	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61.58
4	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42.77
5	1,020	01:08	517	05:10	640	4,330	07:43	4,160	61.77
6	1,024	01:08	517	05:10	640	4,335	07:43	4,160	61.77
7	1,024	01:08	517	05:10	640	4,335	07:43	4,160	61.77
8	1,020	01:08	517	05:10	640	4,330	07:43	4,160	61.77
9	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61.58
10	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61.58
11	1,020	01:08	517	05:10	640	4,330	07:43	4,160	61.77
12	1,020	01:08	517	05:10	640	4,330	07:43	4,160	61.77
13	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61.58
14	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61.58
15	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42.77
16	1,024	01:08	517	05:10	640	4,335	07:43	4,160	61.77
17	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42.77
18	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42.77
19	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42.77
20	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61.58
21	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61.58
22	1,024	01:08	517	05:10	640	4,335	07:43	4,160	61.77
23	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61.58
24	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42.77
合計	1,270	04:54	-	-	835	4,335	07:43	4,160	1,780,794
最大	-	-	-	-	-	-	-	-	61,778
最小	-	-	517	05:10	640	-	-	-	42,771
平均	-	-	-	-	691	-	-	-	56,800

表示したい月を選択

1ヶ月間の集計を表示

スクロールバーで表示範囲を変更

変電所負荷情報(月報)

変電所名 試験用変電所

表示年月 2013/08

日	母線電圧					総括		1時間 RMS 最大値	総括 電力量
	最大値		最小値		平均値	最大電流			
	(V)	時分	(V)	時分	(V)	(A)	時分	(A)	(kWh)
1	1,024	01:08	517	05:10	640	4,335	07:43	4,160	61,778
2	1,020	01:08	517	05:10	640	4,330	07:43	4,160	61,778
3	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61,589
4	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42,771
5	1,020	01:08	517	05:10	640	4,330	07:43	4,160	61,778
6	1,024	01:08	517	05:10	640	4,335	07:43	4,160	61,778
7	1,024	01:08	517	05:10	640	4,335	07:43	4,160	61,778
8	1,020	01:08	517	05:10	640	4,330	07:43	4,160	61,778
9	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61,589
10	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61,589
11	1,020	01:08	517	05:10	640	4,330	07:43	4,160	61,778
12	1,020	01:08	517	05:10	640	4,330	07:43	4,160	61,778
13	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61,589
14	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61,589
15	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42,771
16	1,024	01:08	517	05:10	640	4,335	07:43	4,160	61,778
17	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42,771
18	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42,771
19	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42,771
20	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61,589
21	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61,589
22	1,024	01:08	517	05:10	640	4,335	07:43	4,160	61,778
23	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61,589
24	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42,771
25	1,024	01:08	517	05:10	640	4,335	07:43	4,160	61,778
26	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61,589
27	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61,589
28	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61,589
29	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42,771
30	1,270	04:54	517	01:00	835	4,330	00:46	4,160	42,771
31	1,019	01:01	517	01:05	641	4,330	15:24	4,160	61,589
合計	-	-	-	-	-	-	-	-	1,760,794
最大	1,270	4日 04:54	-	-	4日 835	4,335	1日 07:43	1日 4,160	1日 61,778
最小	-	-	517	1日 05:10	1日 640	-	-	-	4日 42,771
平均	-	-	-	-	691	-	-	-	56,800

変電所負荷情報(月報) 印刷例

8.5 き電負荷情報の表示

(1) き電負荷情報（日報）の表示

負荷帳票メニュー画面で、**ファイル**の一覧から表示させたい月を選択し、き電負荷情報の【日報】ボタンをクリックすると、き電所負荷情報（日報）が表示されます。

き電所負荷情報（日報）の表示内容は下記の①、②で、0時～23時の24時間分の帳票を表示します。

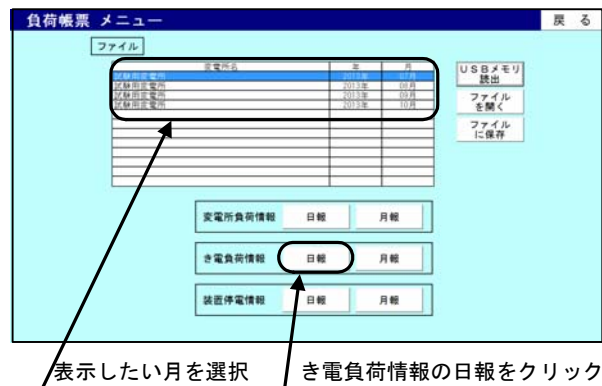
- ① き電回線電流：最大値、最小値およびこれらの発生時刻、20分間RMSの最大値
- ② き電回線電力量：正電力量、負電力量

また、帳票内の下側には1日の集計があり1日の合計値、最大値、最小値、平均値を表示します。

帳票内で「－」表示されている箇所は、無効データを示しています。

画面左にある[表示日選択]のプルダウンメニューから1日～31日を選択すると、日報の表示日を切替えることができ、[表示回線選択]に表示されている回線名を選択すると、日報の表示回線を切替えることができます。

画面右上には【印刷】【ファイル作成】ボタンがあり、【印刷】ボタンをクリックすると表示内容を印刷することができます。【ファイル作成】ボタンをクリックするとデータをCSV形式で保存することができます。



表示したい月を選択

き電負荷情報の日報をクリック

表示内容の印刷、データ保存

時	き電回線電流		20分RMS		き電回線電力量		
	最大値 (A)	発生時刻	最大値 (A)	発生時刻	正電力量 (kWh)	負電力量 (kWh)	
0	5,970	00:11	330	00:33	4,830	1,313	0
1	5,970	01:42	330	01:08	4,540	2,340	0
2	5,970	02:24	2,210	02:19	4,540	3,031	0
3	5,970	03:10	-1,530	03:32	4,540	1,245	-104
4	2,220	04:00	-1,530	04:07	1,440	377	-208
5	4,090	05:38	-1,530	05:05	2,800	1,103	-151
6	4,090	06:10	330	06:06	2,800	1,807	0
7	4,090	07:07	-1,530	07:49	2,790	731	-109
8	2,210	08:07	-1,530	08:03	1,440	379	-211
9	4,090	09:37	-1,530	09:00	2,790	1,112	-142
10	4,090	10:22	330	10:17	2,790	1,596	0
11	4,090	11:10	330	11:35	2,790	1,111	0
12	4,090	12:06	330	12:14	2,790	1,184	0
13	5,960	13:40	330	13:03	4,540	2,431	0
14	5,960	14:56	2,210	14:44	4,540	2,376	0
15	5,970	15:10	330	15:27	4,540	1,559	0
16	4,090	16:51	330	16:03	2,790	1,190	0
17	5,960	17:39	330	17:00	4,540	2,454	0
18	5,960	18:36	2,210	18:14	4,540	2,964	0
19	5,960	19:04	-1,530	19:27	4,540	1,131	-128
20	2,210	20:04	-1,530	20:12	1,440	381	-223
21	4,090	21:34	-1,530	21:00	2,790	1,153	-112
22	4,090	22:38	330	22:28	2,790	1,584	0
23	4,090	23:07	1,530	23:11	2,790	881	105
合計	-	-	-	-	-	35,843	-1,523
最大	5,970	00:11	-	-	4,830	3,031	-223
最小	-	-	-1,530	03:32	-	377	0
平均	-	-	-	-	-	1,495	-65

表示したい日、回線を選択

1日の集計を表示

き電負荷情報(日報)

変電所名 試験用変電所

表示年月日 2013/07/01

回線 11H

時	き電回線電流				20分 RMS 最大値	き電回線電力量	
	最大値		最小値			正電力量	負電力量
	(A)	時分	(A)	時分	(A)	(kWh)	(kWh)
0	5,970	00:11	330	00:33	4,830	1,313	0
1	5,970	01:42	330	01:08	4,540	2,340	0
2	5,970	02:24	2,210	02:19	4,540	3,031	0
3	5,970	03:10	-1,530	03:32	4,540	1,245	-104
4	2,220	04:00	-5,000	04:07	1,440	377	-
5	4,090	05:38	-1,530	05:05	2,800	1,103	-151
6	4,090	06:10	330	06:06	2,800	1,607	0
7	4,090	07:07	-1,530	07:49	2,790	731	-109
8	2,210	08:07	-1,530	08:03	1,440	379	-211
9	4,090	09:37	-1,530	09:00	2,790	1,112	-142
10	4,090	10:22	330	10:17	2,790	1,596	0
11	4,090	11:10	330	11:35	2,790	1,111	0
12	4,090	12:06	330	12:14	2,790	1,184	0
13	5,960	13:40	330	13:03	4,540	2,431	0
14	5,960	14:56	2,210	14:44	4,540	2,976	0
15	5,970	15:10	330	15:27	4,540	1,559	0
16	4,090	16:51	330	16:03	2,790	1,190	0
17	5,960	17:39	330	17:00	4,540	2,454	0
18	5,960	18:36	2,210	18:14	4,540	2,964	0
19	5,960	19:04	-1,530	19:27	4,540	1,131	-128
20	2,210	20:04	-1,530	20:12	1,440	381	-223
21	4,090	21:34	-1,530	21:00	2,790	1,153	-112
22	4,090	22:38	330	22:28	2,790	1,584	0
23	4,090	23:07	-1,530	23:41	2,790	691	-135
合計	-	-	-	-	-	35,643	-1,315
最大	5,970	00:11	-	-	0時 4,830	2時 3,031	20時 -223
最小	-	-	-1,530	03:32	-	4時 377	0時 0
平均	-	-	-	-	-	1,485	-57

き電負荷情報(日報) 印刷例

(2) き電負荷情報（月報）の表示

負荷帳票メニュー画面で、**ファイル**の一覧から表示させたい月を選択し、き電負荷情報の【月報】ボタンをクリックすると、き電所負荷情報（月報）が表示されます。

き電所負荷情報（月報）の表示内容は下記の①, ②で、1日～31日の1ヶ月分の帳票を表示します。

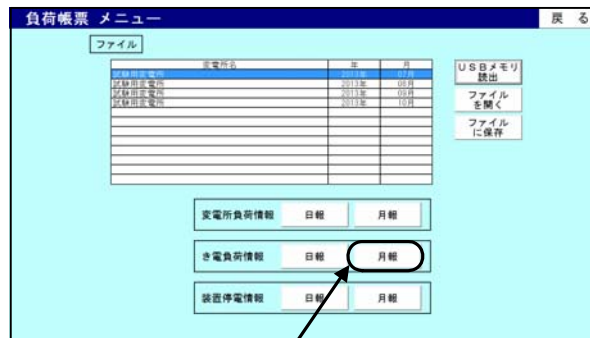
- ① き電回線電流：最大値、最小値およびこれらの発生時刻、20分間RMSの最大値
- ② き電回線電力量：正電力量、負電力量

また、帳票内の下側には1ヶ月間の集計があり、1日の合計値、最大値、最小値、平均値を表示します。

帳票内で「-」表示されている箇所は、無効データを示しています。

画面左にある[表示月選択]のプルダウンメニューから月を選択すると、月報の表示月を切替えることができ、[表示回線選択]に表示されている回線名を選択すると、日報の表示回線を切替えることができます。

画面右上には【印刷】【ファイル作成】ボタンがあり、【印刷】ボタンをクリックすると表示内容を印刷することができます。【ファイル作成】ボタンをクリックするとデータをCSV形式で保存することができます。



き電負荷情報の月報をクリック

表示内容の印刷、データ保存



表示したい日、回線を選択

1ヶ月間の集計を表示

スクロールバーで表示範囲を変更

き電負荷情報(月報)

変電所名 試験用変電所

表示年月 2013/08

回線 11H

日	き電回線電流				20分 RMS 最大値	き電回線電力量	
	最大値		最小値			正電力量	負電力量
	(A)	時分	(A)	時分	(A)	(kWh)	(kWh)
1	5,970	00:11	-1,530	03:32	4,830	35,643	-1,315
2	5,970	00:11	-1,530	03:32	4,830	35,643	-1,523
3	5,970	11:07	-1,530	00:00	4,540	36,413	-1,252
4	5,960	01:57	-1,530	03:18	4,540	21,603	-1,308
5	5,970	00:11	-1,530	03:32	4,830	35,643	-1,523
6	5,970	00:11	-1,530	03:32	4,830	35,643	-1,523
7	5,970	00:11	-1,530	03:32	4,830	35,643	-1,523
8	5,970	00:11	-1,530	03:32	4,830	35,643	-1,523
9	5,970	11:07	-1,530	00:00	4,540	36,413	-1,252
10	5,970	11:07	-1,530	00:00	4,540	36,413	-1,252
11	5,970	00:11	-1,530	03:32	4,830	35,643	-1,523
12	5,970	00:11	-1,530	03:32	4,830	35,643	-1,523
13	5,970	11:07	-1,530	00:00	4,540	36,413	-1,252
14	5,970	11:07	-1,530	00:00	4,540	36,413	-1,252
15	5,960	01:57	-1,530	03:18	4,540	21,603	-1,308
16	5,970	00:11	-1,530	03:32	4,830	35,643	-1,523
17	5,960	01:57	-1,530	03:18	4,540	21,603	-1,308
18	5,960	01:57	-1,530	03:18	4,540	21,603	-1,308
19	5,960	01:57	-1,530	03:18	4,540	21,603	-1,308
20	5,970	11:07	-1,530	00:00	4,540	36,413	-1,252
21	5,970	11:07	-1,530	00:00	4,540	36,413	-1,252
22	5,970	00:11	-1,530	03:32	4,830	35,643	-1,523
23	5,970	11:07	-1,530	00:00	4,540	36,413	-1,252
24	5,960	01:57	-1,530	03:18	4,540	21,603	-1,308
25	5,970	00:11	-1,530	03:32	4,830	35,643	-1,523
26	5,970	11:07	-1,530	00:00	4,540	36,413	-1,252
27	5,970	11:07	-1,530	00:00	4,540	36,413	-1,252
28	5,970	11:07	-1,530	00:00	4,540	36,413	-1,252
29	5,960	01:57	-1,530	03:18	4,540	21,603	-1,308
30	5,960	01:57	-1,530	03:18	4,540	21,603	-1,308
31	5,970	11:07	-1,530	00:00	4,540	36,413	-1,252
合計	-	-	-	-	-	1,001,853	-42,033
最大	5,970	1日 00:11	-	-	1日 4,830	3日 36,413	2日 -1,523
最小	-	-	-1,530	1日 03:32	-	4日 21,603	3日 -1,252
平均	-	-	-	-	-	32,318	-1,356

き電負荷情報(月報) 印刷例

8.6 装置停電情報の表示

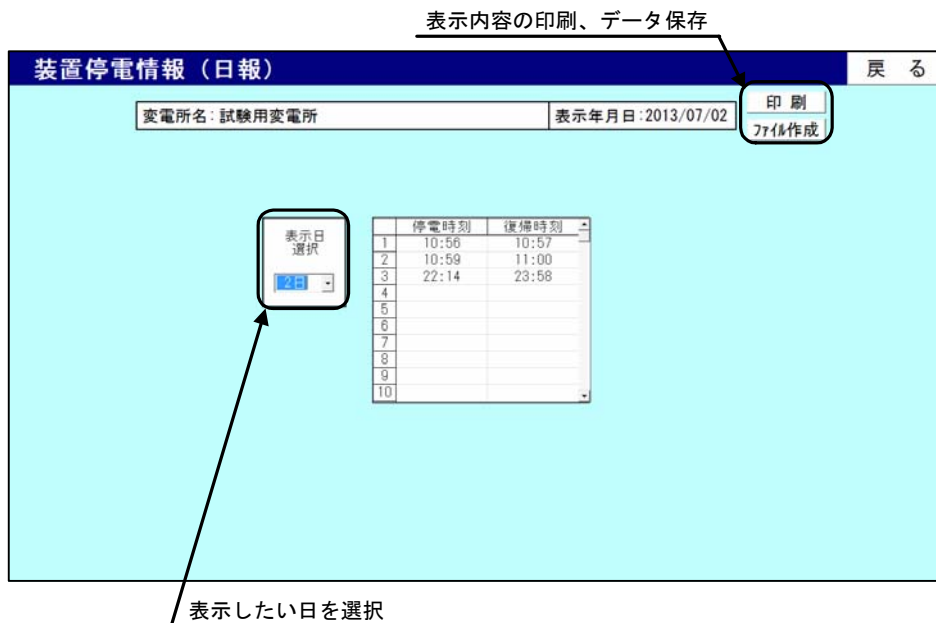
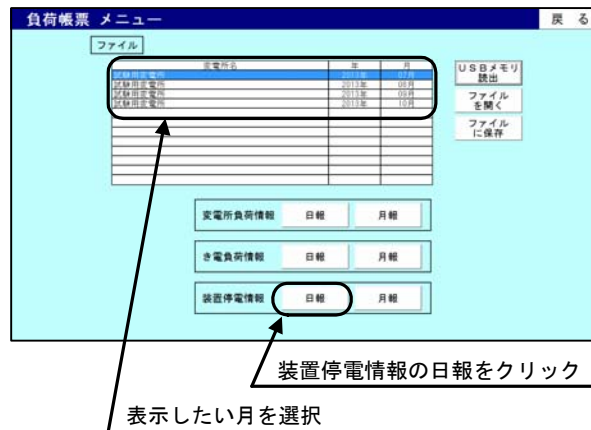
(1) 装置停電情報（日報）の表示

負荷帳票メニュー画面で、**ファイル** の一覧から表示させたい月を選択し、装置停電情報の【日報】ボタンをクリックすると、装置停電情報（日報）が表示されます。

装置停電情報（日報）表示内容は、停電時刻と復電時刻で、それぞれ情報計測装置が計測を停止した時刻、情報計測装置が計測を再開した時刻を表示します。

画面左にある〔表示日選択〕のプルダウンメニューから1日～31日を選択すると、日報の表示日を切替えることができます。

画面右上には【印刷】【ファイル作成】ボタンがあり、【印刷】ボタンをクリックすると表示内容を印刷することができます。【ファイル作成】ボタンをクリックするとデータをCSV形式で保存することができます。



装置停電情報(日報)

変電所名 試験用変電所

表示年月日 2013/07/02

停電時刻	復帰時刻
10:56	10:57
10:59	11:00
22:14	23:58

装置停電情報 (日報) 印刷例

(2) 装置停電情報（月報）の表示

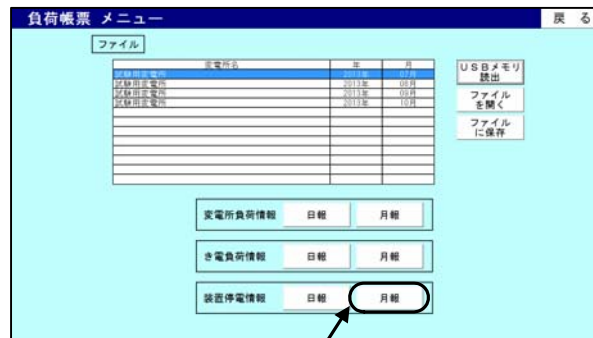
負荷帳票メニュー画面で、**ファイル**の一覧から表示させたい月を選択し、装置停電情報の【月報】ボタンをクリックすると、装置停電情報（月報）が表示されます。

停電情報（月報）の表示内容は、停電時刻と復電時刻および停電回数で、それぞれ情報計測装置が計測を停止した時刻、情報計測装置が計測を再開した時刻、装置が停電した回数を表示します。

1日集計の表示で、複数回停電が発生した日は最初に停電した時刻を停電時刻、最後に復電した時刻を復電時刻として表示します（停電があった日の詳細は装置停電情報（日報）（8.6項 P21 参照）で確認してください）。また、停電日と復電日の日付が異なる場合（2日間電源「切」の場合など）は、停電日の復電時刻、復電時の停電時刻およびその間の期間は時刻が表示されません。

画面左にある【表示月選択】のプルダウンメニューから月を選択すると、月報の表示月を切替えることができます。

画面右上には【印刷】【ファイル作成】ボタンがあり、【印刷】ボタンをクリックすると表示内容を印刷することができます。【ファイル作成】ボタンをクリックするとデータをCSV形式で保存することができます。



装置停電情報の月報をクリック

表示内容の印刷、データ保存

1日の停電回数を表示

月日	停電時刻	復電時刻	停電回数
07/01	-	-	0
07/02	10:56	23:58	3
07/03	00:18	06:10	2
07/04	-	-	0
07/05	-	-	0
07/06	-	-	0
07/07	-	-	0
07/08	-	-	0
07/09	-	-	0
07/10	22:13	-	1
07/11	-	-	0
07/12	-	06:55	0
07/13	-	-	0
07/14	-	-	0
07/15	-	-	0
07/16	-	-	0
07/17	-	-	0
07/18	-	-	0
07/19	-	-	0
07/20	-	-	0

表示したい月を選択

停電日と復電日が異なる場合の表示

スクロールバーで表示範囲を変更

装置停電情報(月報)

変電所名 試験用変電所
表示年月 2013/07

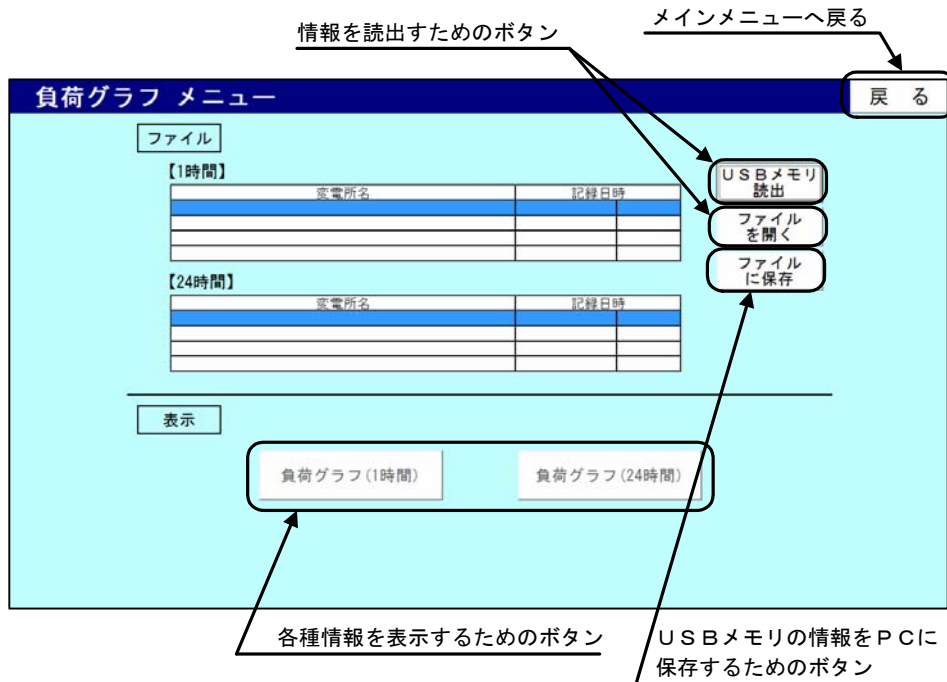
月日	停電時刻	復帰時刻	停電回数
07/01	-	-	0
07/02	10:56	23:58	3
07/03	00:18	06:10	2
07/04	-	-	0
07/05	-	-	0
07/06	-	-	0
07/07	-	-	0
07/08	-	-	0
07/09	-	-	0
07/10	22:13	-	1
07/11	-	-	0
07/12	-	06:55	0
07/13	-	-	0
07/14	-	-	0
07/15	-	-	0
07/16	-	-	0
07/17	-	-	0
07/18	-	-	0
07/19	-	-	0
07/20	-	-	0
07/21	-	-	0
07/22	-	-	0
07/23	-	-	0
07/24	-	-	0
07/25	-	-	0
07/26	-	-	0
07/27	-	-	0
07/28	-	-	0
07/29	-	-	0
07/30	-	-	0
07/31	-	-	0

装置停電情報（月報） 印刷例

8.7 負荷グラフメニュー

負荷グラフのメニュー画面です。

- USBメモリ読出
USBメモリに保存されている情報を読み出すためのボタンです。
- ファイルを開く
パソコンに保存されている情報を読み出すためのボタンです。
- ファイルに保存
USBメモリに保存されている情報をパソコンへ転送するためのボタンです。
- 負荷グラフ（1時間）
負荷グラフ（1時間）を表示するためのボタンです。
- 負荷グラフ（24時間）
負荷グラフ（24時間）を表示するためのボタンです。



(1) ファイルに保存

USBメモリに保存されているデータをパソコンへ転送する場合の手順です。

転送するデータに応じて下記手順で行って下さい。

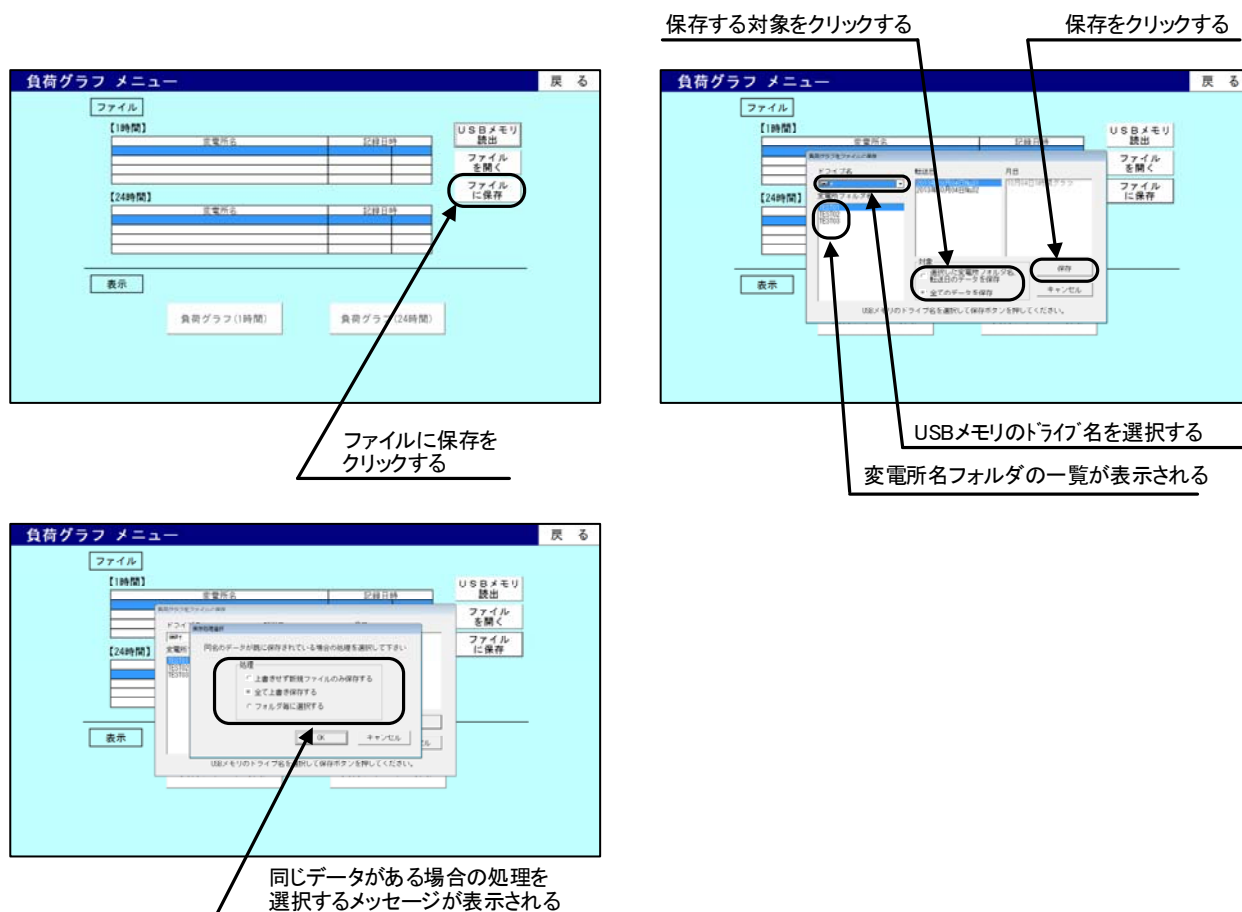
手順 A: USBメモリに保存されている全てのデータをパソコンへ転送する場合(下記参照)

手順 B: 新規で USBメモリに保存されたデータのみをパソコンへ転送する場合(P27 参照)

手順 C: 特定のデータのみをパソコンへ転送する場合(P28 参照)

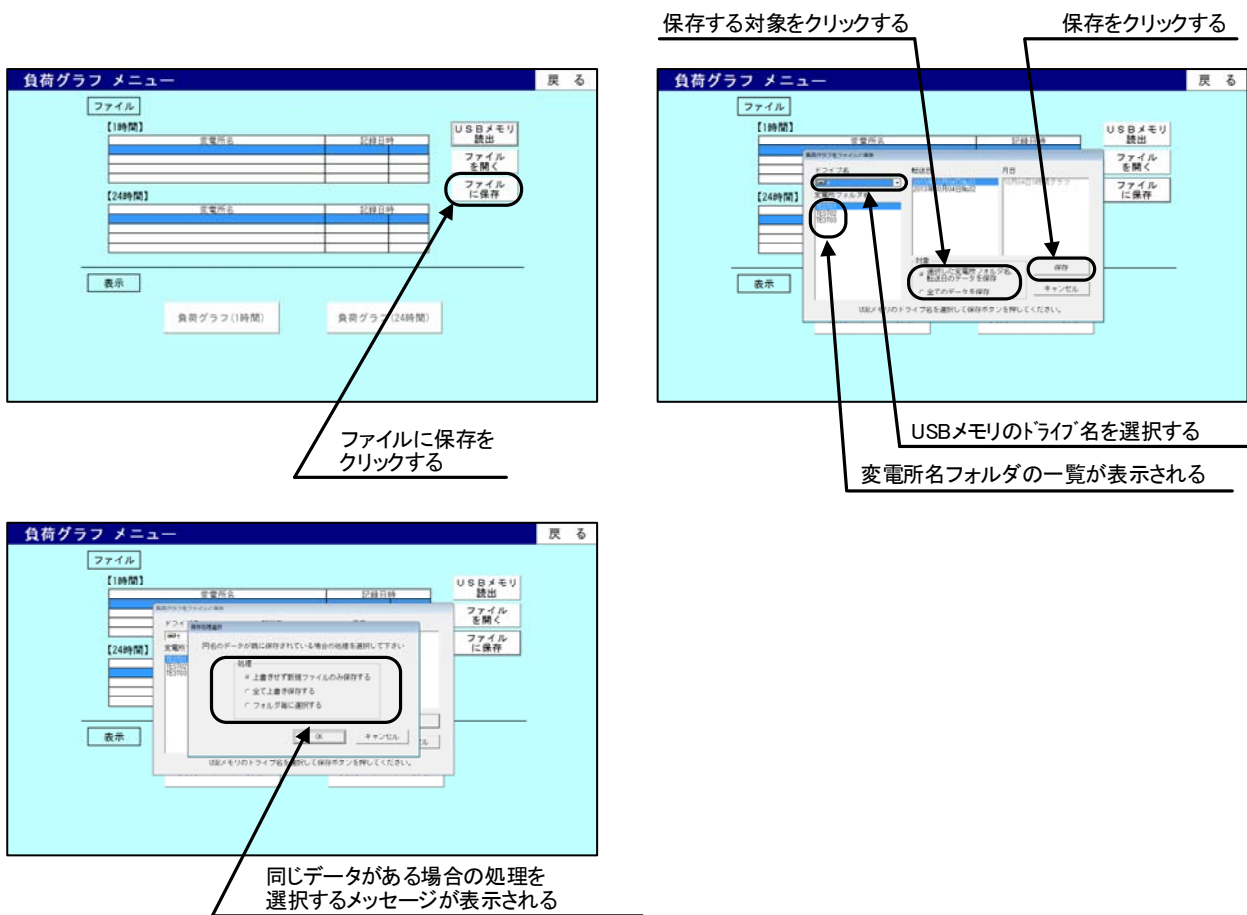
手順 A: USBメモリに保存されている全てのデータをパソコンへ転送する場合

- ① 【ファイルに保存】ボタンをクリックします。
- ② 「負荷グラフをファイルに保存」という画面が表示されます。[ドライブ名]のプルダウンメニューからUSBメモリが挿入されているドライブ名を選択します。
(画面例では[f]を選択)
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧が表示されます。
- ④ [対象]内の「全てのデータを保存」を選択し、【保存】をクリックします。
- ⑤ 「保存処理選択」という画面が表示されます。[処理]内の「全て上書き保存する」を選択し、【OK】をクリックします。
- ⑥ USBメモリからパソコンへデータを転送すると、パソコンのCドライブに「DC-MDE_DATA」というフォルダが作成され、データが記録されます。



手順 B: 新規で USB メモリに保存されたデータのみをパソコンへ転送する場合

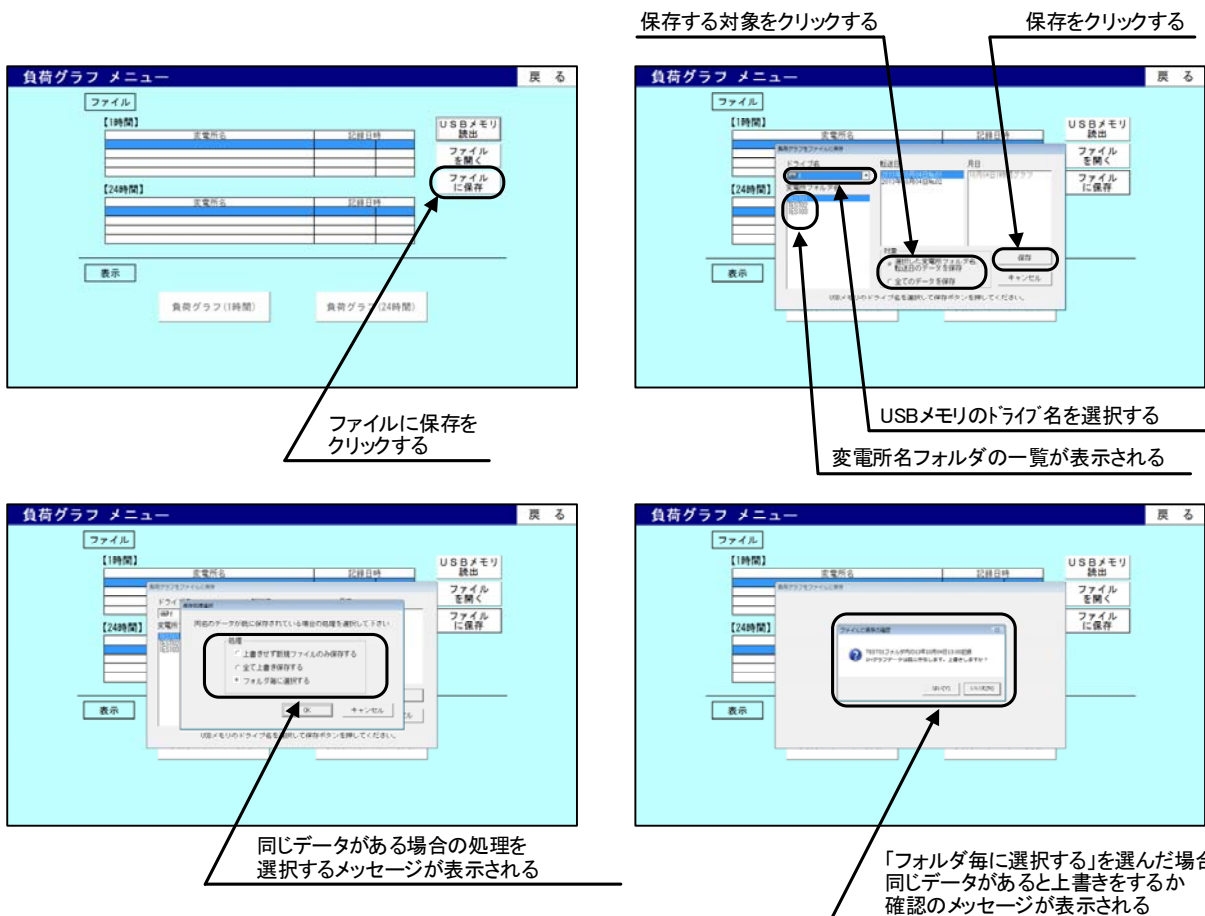
- ① 【ファイルに保存】 ボタンをクリックします。
- ② 「負荷グラフをファイルに保存」という画面が表示されます。[ドライブ名]のプルダウンメニューから USBメモリが挿入されているドライブ名を選択します。
(画面例では[f]を選択)
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧が表示されます。
- ④ [対象] 内の「全てのデータを保存」を選択し、【保存】をクリックします。
- ⑤ 「保存処理選択」という画面が表示されます。[処理] 内の「上書きせず新規ファイルのみ保存する」を選択し、【OK】をクリックします。
- ⑥ USBメモリからパソコンへデータを転送すると、パソコンの C ドライブに「DC-MDE_DATA」というフォルダが作成され、データが記録されます。



手順 C: 特定のデータのみをパソコンへ転送する場合

本手順にて、USB メモリに保存されているデータのうち、転送日フォルダ毎にパソコンへ転送するデータを選択できます。

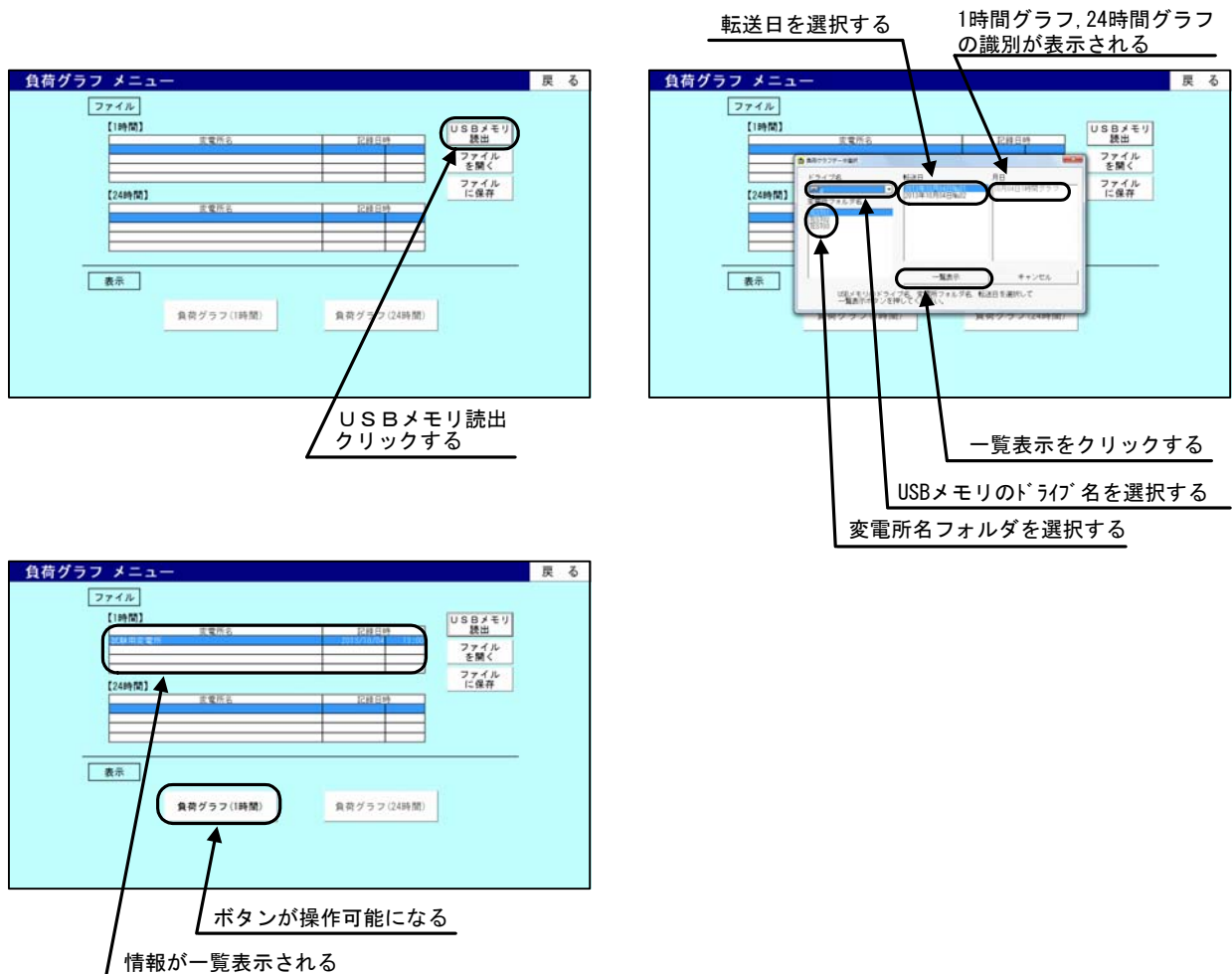
- ① 【ファイルに保存】 ボタンをクリックします。
- ② 「負荷グラフをファイルに保存」という画面が表示されます。[ドライブ名]のプルダウンメニューからUSBメモリが挿入されているドライブ名を選択します。
(画面例では[f]を選択)
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧が表示されます。
- ④ [変電所フォルダ名]内の一覧及び[転送日]内の一覧からパソコンへ転送するデータを選択し、[対象]内の「選択した変電所フォルダ名、転送日のデータを保存」を選択し、【保存】をクリックします。
- ⑤ 「保存処理選択」という画面が表示されます。[処理]内の「フォルダ毎に選択する」を選択し、【OK】をクリックします。
- ⑥ 既にパソコン内に同名のフォルダが保存されていた場合、「ファイルに保存の確認」という画面が表示されます。フォルダ毎の上書きを行う場合は【はい】を、保存を行わない場合は【いいえ】をクリックします。
- ⑦ USBメモリからパソコンへデータを転送すると、パソコンのCドライブに「DC-MDE_DATA」というフォルダが作成され、データが記録されます。



(2) 情報の読み込み

USBメモリに保存されている情報または、パソコンに保存されている情報を読み出す場合は下記の手順で行います。

- ① 【USBメモリ読出】または【ファイルを開く】ボタンをクリックします。
- ② ドライブを選択する画面が表示されます。この画面でUSBメモリが挿入されているドライブ名を選択します。【ファイルを開く】ではドライブの選択がありません
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧表示されます。
- ④ 表示したい変電所フォルダ名および転送日を選択し、【一覧表示】ボタンをクリックします。【ファイルを開く】では変電所フォルダ名および年、月、日時を選択します
- ⑤ 情報が読み込まれ、表示できる情報の変電所名、記録日時が表示されます。負荷グラフ（1時間）の情報を読み込んだ場合【負荷グラフ（1時間）】ボタン操作可能になり、負荷グラフ（24時間）の情報を読み込んだ場合【負荷グラフ（24時間）】ボタン操作可能になります。



8.8 負荷グラフの表示

(1) 負荷グラフ：1時間（アナログ）の表示

負荷グラフのメニュー画面で、**ファイル** 【1時間】の一覧から記録日時を選択し、【負荷グラフ（1時間）】ボタンをクリックすると、負荷グラフ：1時間（アナログ）が表示されます。

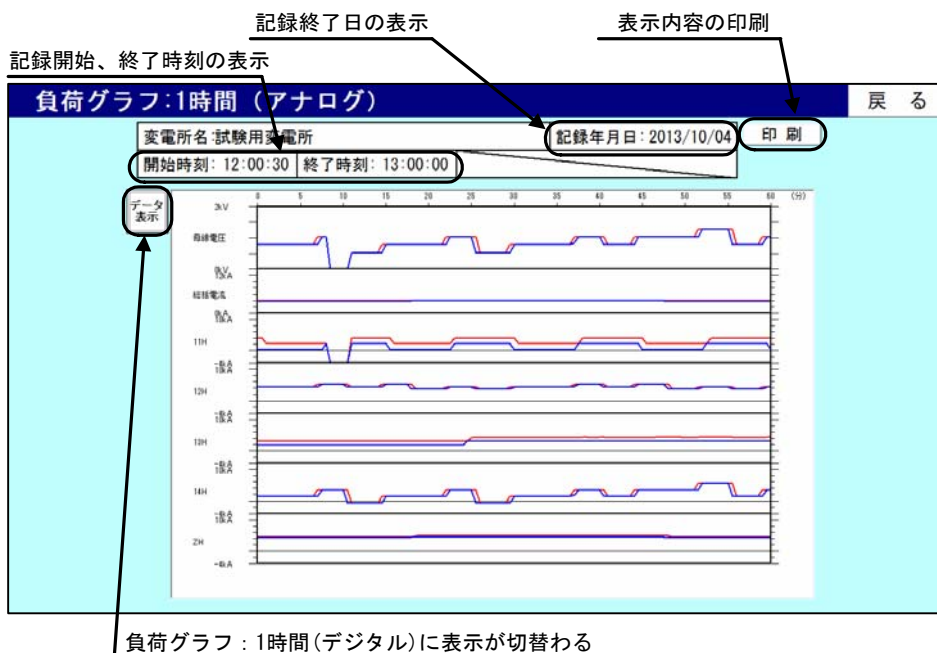
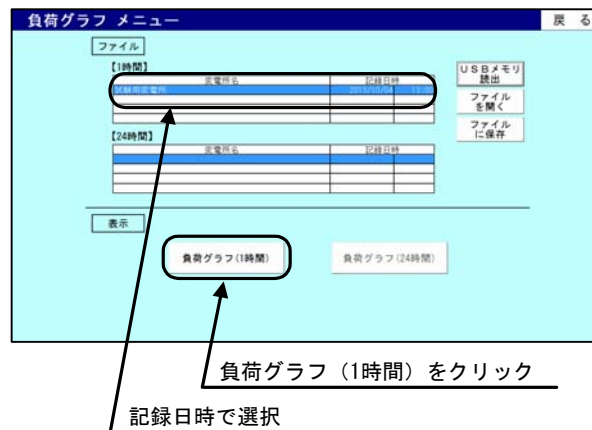
負荷グラフ：1時間（アナログ）の表示内容は、①～③で、30秒単位1時間分（120データ）をプロットしたグラフです。

- ① 母線電圧 : 最大値（赤線）、最小値（青線）
- ② 総括電流 : 最大値（赤線）、最小値（青線）
- ③ き電回線電流（最大5回線） : 最大値（赤線）、最小値（青線）

画面上側にデータを記録した日付とデータの記録開始時刻、終了時刻を表示します。

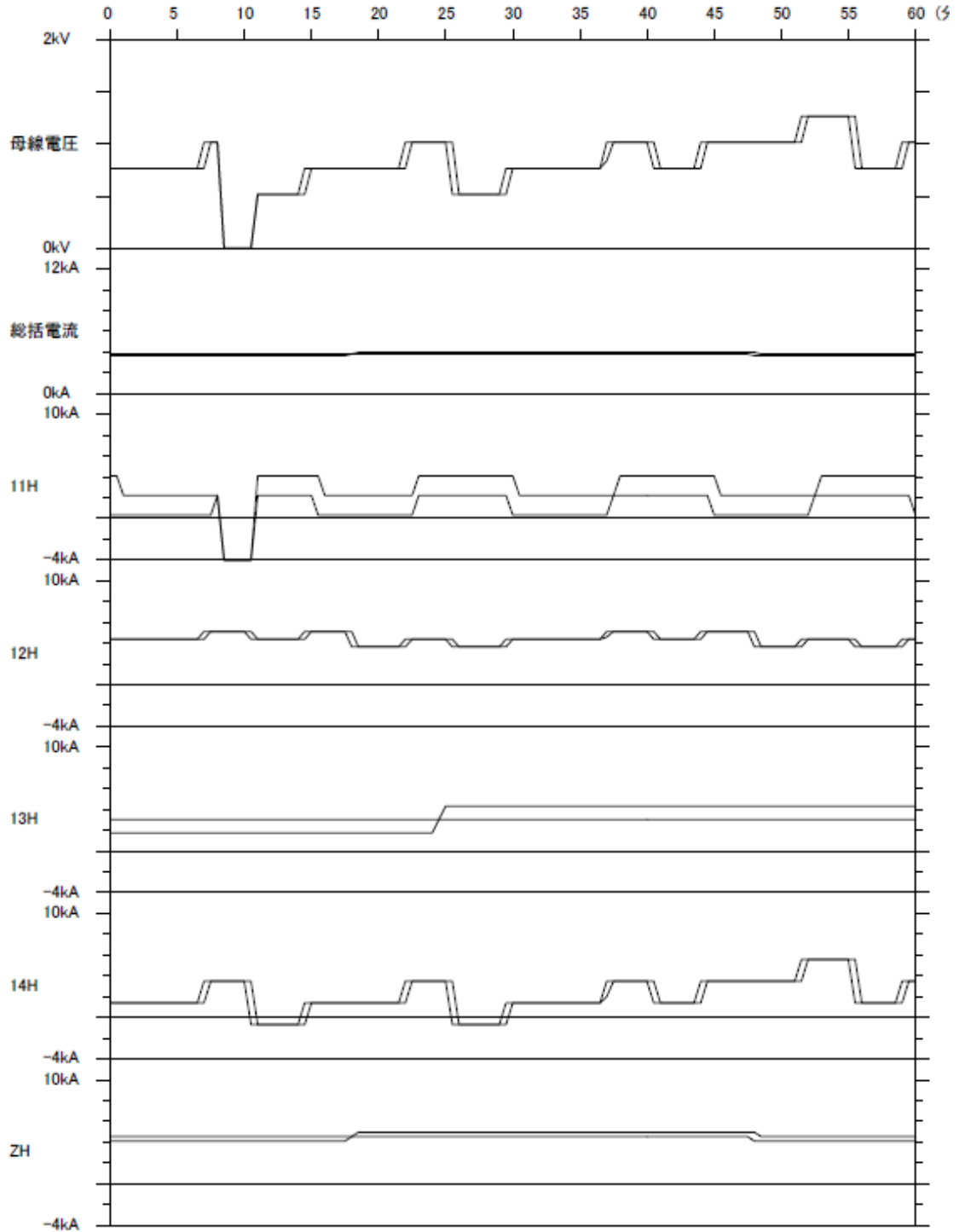
画面右上には【印刷】ボタンがあり、表示内容の白黒印刷ができます。

画面左の【データ表示】ボタンをクリックすると、負荷グラフ：1時間（デジタル）が表示されます。



負荷グラフ:1時間(アナログ)

変電所名: 試験用変電所
記録年月日: 2013/10/04
開始時刻: 12:00:30
終了時刻: 13:00:00



負荷グラフ : 1 時間 (アナログ) 印刷例

(2) 負荷グラフ：1時間（デジタル）の表示

負荷グラフ：1時間（アナログ）の画面で、【データ表示】ボタンをクリックすると、負荷グラフ：1時間（デジタル）が表示されます。

負荷グラフ：1時間（デジタル）の表示内容は、下記の①～③で、30秒単位1時間分（120データ）の帳票です。

- ① 母線電圧 : 最大値、最小値
- ② 総括電流 : 最大値、最小値
- ③ き電回線電流（最大5回線） : 最大値、最小値

また、帳票内の下側には1時間の集計があり、最大値、最小値およびその発生時刻を表示します。

画面上側にデータを記録した日付とデータの記録開始時刻、終了時刻を表示します。

画面右上には【印刷】【ファイル作成】ボタンがあり、【印刷】ボタンをクリックすると表示内容を印刷（全4ページ分）することができます。【ファイル作成】ボタンをクリックするとCSV形式での保存ができます。

画面左の【グラフ表示】ボタンをクリックすると、負荷グラフ：1時間（アナログ）が表示されます。

記録終了日の表示 表示内容の印刷、データ保存

記録開始、終了時刻の表示

戻る

変電所名 試験用変電所 記録年月日: 2013/10/04 印刷

開始時刻: 12:00:30 終了時刻: 13:00:00 ファイル作成

時分秒	母線電圧 (V)		総括電流 (A)		き電回線電流 (A)									
	最大値	最小値	最大値	最小値	11H		12H		13H		14H		2H	
12:00:30	768	768	3,820	3,850	4,090	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:01:00	768	768	3,820	3,850	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:01:30	768	768	3,820	3,850	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:02:00	768	768	3,820	3,850	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:02:30	768	768	3,820	3,850	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:03:00	768	768	3,820	3,850	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:03:30	768	768	3,820	3,850	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:04:00	768	768	3,820	3,850	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:04:30	768	768	3,820	3,850	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:05:00	768	768	3,820	3,850	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:05:30	768	768	3,820	3,850	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:06:00	768	768	3,820	3,850	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:06:30	768	768	3,820	3,850	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:07:00	1,019	768	3,820	3,850	2,210	330	5,120	4,380	3,040	1,760	3,480	3,480	4,530	4,100
12:07:30	1,019	1,019	3,820	3,850	2,210	330	5,120	5,120	3,040	1,760	3,480	3,480	4,530	4,100
12:08:00	0	0	3,820	3,850	-5,000	-5,000	5,120	5,120	3,040	1,760	3,480	3,480	4,530	4,100
12:08:30	0	0	3,820	3,850	-5,000	-5,000	5,120	5,120	3,040	1,760	3,480	3,480	4,530	4,100
12:09:00	0	0	3,820	3,850	-5,000	-5,000	5,120	5,120	3,040	1,760	3,480	3,480	4,530	4,100
12:09:30	0	0	3,820	3,850	-5,000	-5,000	5,120	5,120	3,040	1,760	3,480	3,480	4,530	4,100
12:10:00	0	0	3,820	3,850	-5,000	-5,000	5,120	5,120	3,040	1,760	3,480	3,480	4,530	4,100
12:10:30	0	0	3,820	3,850	-5,000	-5,000	5,120	4,380	3,040	1,760	3,480	-690	4,530	4,100
12:11:00	517	517	3,820	3,850	4,090	2,210	4,380	4,380	3,040	1,760	-690	-690	4,530	4,100
12:11:30	517	517	3,820	3,850	4,090	2,210	4,380	4,380	3,040	1,760	-690	-690	4,530	4,100
最大	1,270		3,990		4,090	5,120	4,320		5,580		4,960			
発生時刻	12:51:30		12:18:30		12:00:30	12:07:00	12:27:00		12:52:00		12:19:00			
最小	517		3,650		330	3,640	1,760		-690		4,100			
発生時刻	12:11:00		12:00:30		12:00:30	12:18:00	12:00:30		12:10:30		12:00:30			

グラフ表示 負荷グラフ：1時間（アナログ）に表示が切替わる スクロールバーで表示範囲を変更

負荷グラフ:1時間(デジタル)

PAGE 1

変電所名 試験用変電所

記録年月日 2013/10/04

開始時刻 12:00:30

終了時刻 13:00:00

時分秒	母線電圧		総括電流		き電電流(A)									
	(V)		(A)		11H		12H		13H		14H		ZH	
	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値
12:00:30	768	768	3,820	3,650	4,090	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:01:00	768	768	3,820	3,650	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:01:30	768	768	3,820	3,650	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:02:00	768	768	3,820	3,650	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:02:30	768	768	3,820	3,650	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:03:00	768	768	3,820	3,650	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:03:30	768	768	3,820	3,650	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:04:00	768	768	3,820	3,650	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:04:30	768	768	3,820	3,650	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100
12:05:00	768	768	3,820	3,650	2,210	330	4,380	4,380	3,040	1,760	1,390	1,390	4,530	4,100

}}}

12:55:30	1,270	768	3,820	3,650	4,090	2,210	4,380	3,640	4,320	3,040	5,580	1,380	4,530	4,100
12:56:00	768	768	3,820	3,650	4,090	2,210	3,640	3,640	4,310	3,040	1,390	1,390	4,530	4,100
12:56:30	768	768	3,820	3,650	4,090	2,210	3,640	3,640	4,310	3,040	1,390	1,390	4,530	4,100
12:57:00	768	768	3,820	3,650	4,090	2,210	3,640	3,640	4,310	3,040	1,390	1,390	4,530	4,100
12:57:30	768	768	3,820	3,650	4,090	2,210	3,640	3,640	4,310	3,040	1,390	1,390	4,530	4,100
12:58:00	768	768	3,820	3,650	4,090	2,210	3,640	3,640	4,310	3,040	1,390	1,390	4,530	4,100
12:58:30	768	768	3,820	3,650	4,090	2,210	3,640	3,640	4,310	3,040	1,390	1,390	4,530	4,100
12:59:00	1,019	768	3,820	3,650	4,090	2,210	4,380	3,640	4,310	3,040	3,480	1,390	4,530	4,100
12:59:30	1,019	1,019	3,820	3,650	4,090	2,210	4,380	4,380	4,320	3,030	3,480	3,480	4,530	4,100
13:00:00	1,019	1,019	3,820	3,650	4,090	330	4,380	4,380	4,320	3,040	3,480	3,480	4,530	4,100

負荷グラフ:1時間(デジタル)

PAGE 4

変電所名 試験用変電所

記録年月日 2013/10/04

開始時刻 12:00:30

終了時刻 13:00:00

	母線電圧		総括電流		き電電流(A)				
	(V)		(A)		11H	12H	13H	14H	ZH
最大	1,270		3,990		4,090	5,120	4,320	5,580	4,960
発生時刻	12:51:30		12:18:30		12:00:30	12:07:00	12:27:00	12:52:00	12:19:00
最小	517		3,650		330	3,640	1,760	-690	4,100
発生時刻	12:11:00		12:00:30		12:00:30	12:18:00	12:00:30	12:10:30	12:00:30

負荷グラフ : 1 時間 (デジタル) 印刷例

(3) 負荷グラフ：24時間（アナログ）の表示

負荷グラフのメニュー画面で、**ファイル** 【24時間】の一覧から記録日時を選択し、【負荷グラフ（24時間）】ボタンをクリックすると、負荷グラフ：24時間（アナログ）が表示されます。

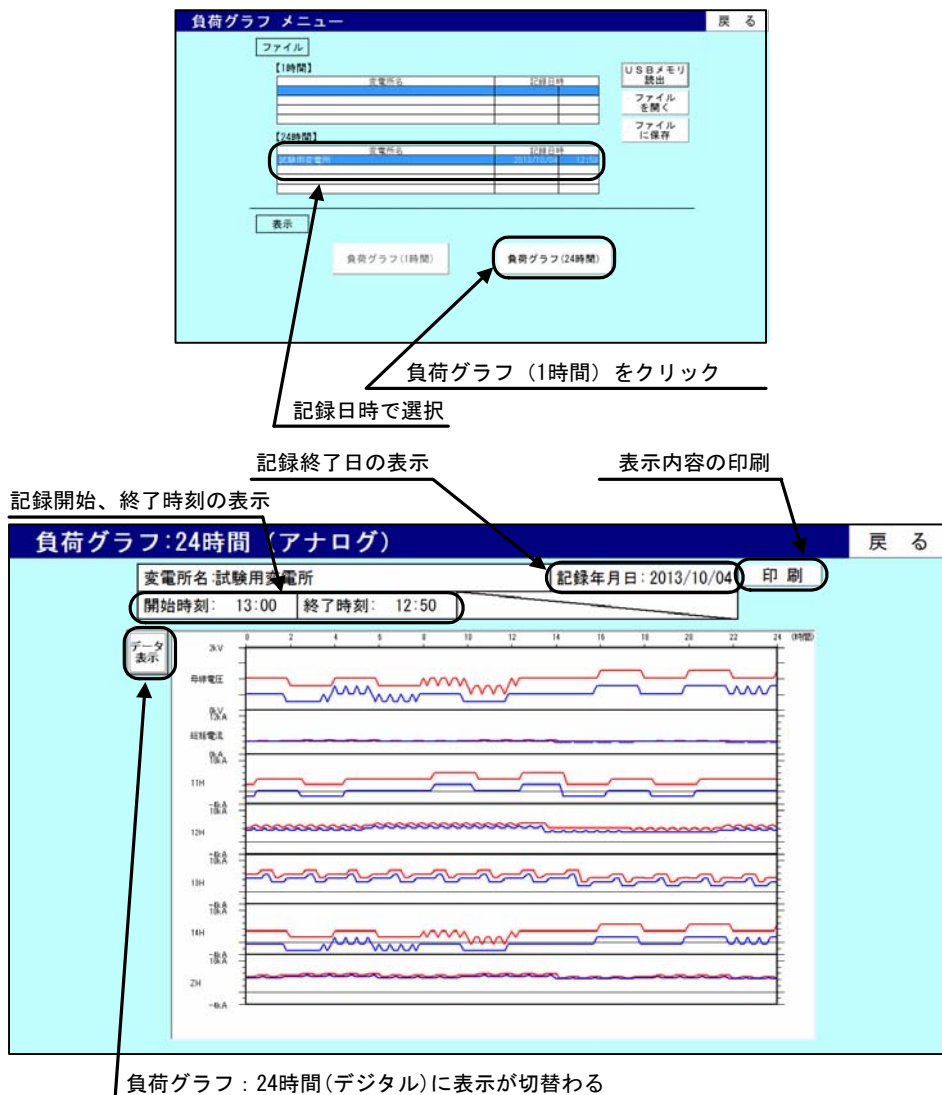
負荷グラフ：24時間（アナログ）の表示内容は下記の①～③で、10分単位 24時間分（144データ）をプロットしたグラフです。

- ① 母線電圧 : 最大値（赤線）、最小値（青線）
- ② 総括電流 : 最大値（赤線）、最小値（青線）
- ③ き電回線電流（最大5回線） : 最大値（赤線）、最小値（青線）

画面上側にデータを記録した日付とデータの記録開始時刻、終了時刻を表示します。

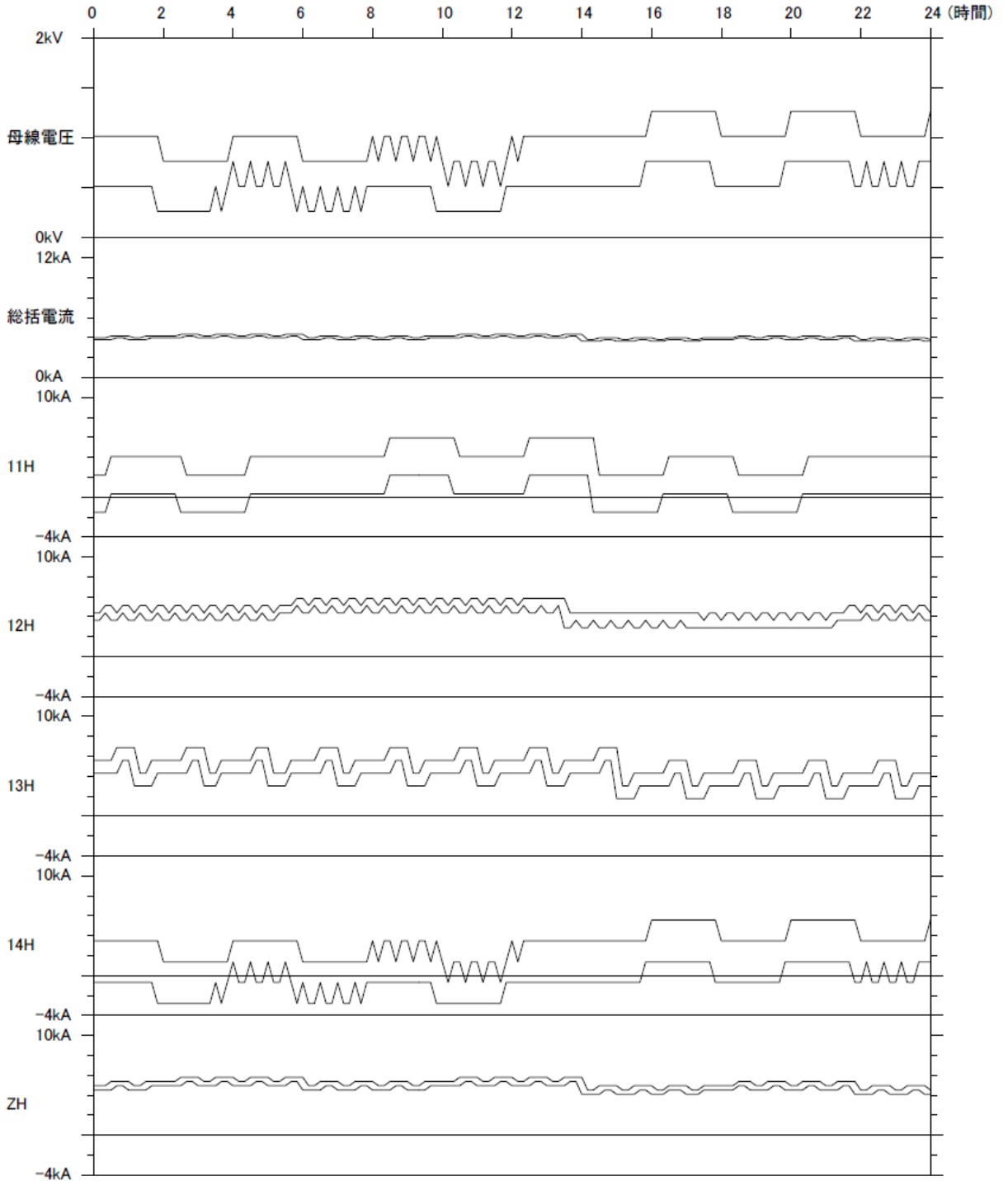
画面右上には【印刷】ボタンがあり、表示内容の白黒印刷ができます。

画面左の【データ表示】ボタンをクリックすると、負荷グラフ：24時間（デジタル）が表示されます。



負荷グラフ:24時間(アナログ)

変電所名: 試験用変電所
記録年月日: 2013/10/04
開始時刻: 13:00
終了時刻: 12:50



負荷グラフ : 24 時間 (アナログ) 印刷例

(4) 負荷グラフ：24時間（デジタル）の表示

負荷グラフ：24時間（アナログ）の画面で、【データ表示】ボタンをクリックすると、負荷グラフ：24時間（デジタル）が表示されます。

負荷グラフ：1時間（デジタル）の表示内容は、下記の①～③で、10分単位24時間分（144データ）の帳票です。

- ① 母線電圧 : 最大値、最小値
- ② 総括電流 : 最大値、最小値
- ③ き電回線電流（最大5回線） : 最大値、最小値

また、帳票内の下側には24時間の集計があり、最大値、最小値およびその発生時刻を表示します。

画面右上には【印刷】ボタンがあり、表示内容の白黒印刷ができます。

画面右上には【印刷】【ファイル作成】ボタンがあり、【印刷】ボタンをクリックすると表示内容を印刷（全5ページ分）することができます。【ファイル作成】ボタンをクリックするとCSV形式での保存ができます。

画面左の【グラフ表示】ボタンをクリックすると、負荷グラフ：24時間（アナログ）が表示されます。

記録終了日の表示 表示内容の印刷、データ保存

記録開始、終了時刻の表示

戻る

変電所名 試験用電所 記録年月日: 2013/10/04 印刷

開始時刻: 13:00 終了時刻: 12:50 ファイル作成

時分	母線電圧 (V)		総括電流 (A)		き電回線電流 (A)									
	最大値	最小値	最大値	最小値	11H		12H		13H		14H		2H	
13:00	1,019	517	3,990	3,820	2,210	-1,530	4,380	3,640	5,590	4,310	3,480	-690	4,960	4,530
13:10	1,019	517	3,990	3,820	2,210	-1,530	5,120	4,380	5,590	4,310	3,480	-690	4,960	4,530
13:20	1,019	517	4,160	3,820	4,090	330	5,120	3,640	5,590	4,310	3,480	-690	5,380	4,950
13:30	1,019	517	4,160	3,990	4,090	330	4,380	3,640	6,870	4,310	3,480	-690	5,380	4,950
13:40	1,019	517	4,160	3,990	4,090	330	5,120	4,380	6,870	5,590	3,480	-690	5,380	4,950
13:50	1,019	517	4,160	3,820	4,090	330	5,120	3,640	6,870	5,590	3,480	-690	5,380	4,530
14:00	1,019	517	3,990	3,820	4,090	330	4,380	3,640	6,870	3,040	3,480	-690	4,960	4,530
14:10	1,019	517	3,990	3,820	4,090	330	5,120	4,380	4,320	3,040	3,480	-690	4,960	4,530
14:20	1,019	517	4,160	3,820	4,090	330	5,120	3,640	4,320	3,040	3,480	-690	5,380	4,530
14:30	1,019	517	4,160	3,990	4,090	330	4,380	3,640	5,600	3,040	3,480	-690	5,380	4,950
14:40	1,019	267	4,160	3,990	4,090	330	5,120	4,380	5,600	4,310	3,480	-2,780	5,380	4,950
14:50	768	267	4,160	3,990	4,090	330	5,120	3,640	5,600	4,310	1,390	-2,780	5,380	4,950
15:00	768	267	4,160	3,990	4,090	330	4,380	3,640	5,590	4,310	1,390	-2,780	5,380	4,950
15:10	768	267	4,160	3,990	4,090	330	5,120	4,380	5,600	4,310	1,390	-2,780	5,380	4,950
15:20	768	267	4,330	3,990	4,090	-1,530	5,120	3,640	5,590	4,310	1,390	-2,780	5,810	4,950
15:30	768	267	4,330	4,160	2,210	-1,530	4,380	3,640	6,870	4,320	1,390	-2,780	5,810	5,380
15:40	768	267	4,330	4,160	2,210	-1,530	5,120	4,380	6,870	5,590	1,390	-2,780	5,810	5,380
15:50	768	267	4,330	3,990	2,210	-1,530	5,120	3,640	6,870	5,590	1,390	-2,780	5,810	4,950
16:00	768	267	4,160	3,990	2,210	-1,530	4,380	3,640	6,870	3,040	1,390	-2,780	5,380	4,950
16:10	768	267	4,160	3,990	2,210	-1,530	5,120	4,380	4,320	3,040	1,390	-2,780	5,380	4,950
16:20	768	517	4,330	3,990	2,210	-1,530	5,120	3,640	4,320	3,040	1,390	-690	5,810	4,950
16:30	768	267	4,330	4,160	2,210	-1,530	4,380	3,640	5,600	4,310	1,390	-2,780	5,810	5,380
16:40	768	517	4,330	4,160	2,210	-1,530	5,120	4,380	5,600	4,310	1,390	-690	5,810	5,380
最大			1,270	4,330			5,660		6,870				5,590	5,810
発生時刻			04:50		15:20		21:20		18:40		13:30		06:20	15:20
最小			517		3,650		-1,530		2,900		1,760		-2,780	4,100
発生時刻			13:00		02:50		13:00		02:20		03:50		14:00	02:50

グラフ表示

負荷グラフ：24時間(アナログ)に表示が切替わる

スクロールバーで表示範囲を変更

負荷グラフ:24時間(デジタル)

PAGE 1

変電所名 試験用変電所

記録年月日 2013/10/04

開始時刻 13:00

終了時刻 12:50

時分	母線電圧		総括電流		き電電流(A)									
	(V)		(A)		11H		12H		13H		14H		ZH	
	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値	最大値	最小値
13:00	1,019	517	3,990	3,820	2,210	-1,530	4,380	3,640	5,590	4,310	3,480	-690	4,960	4,530
13:10	1,019	517	3,990	3,820	2,210	-1,530	5,120	4,380	5,590	4,310	3,480	-690	4,960	4,530
13:20	1,019	517	4,160	3,820	4,090	330	5,120	3,640	5,590	4,310	3,480	-690	5,380	4,530
13:30	1,019	517	4,160	3,990	4,090	330	4,380	3,640	6,870	4,310	3,480	-690	5,380	4,950
13:40	1,019	517	4,160	3,990	4,090	330	5,120	4,380	6,870	5,590	3,480	-690	5,380	4,950
13:50	1,019	517	4,160	3,820	4,090	330	5,120	3,640	6,870	5,590	3,480	-690	5,380	4,530
14:00	1,019	517	3,990	3,820	4,090	330	4,380	3,640	6,870	3,040	3,480	-690	4,960	4,530
14:10	1,019	517	3,990	3,820	4,090	330	5,120	4,380	4,320	3,040	3,480	-690	4,960	4,530
14:20	1,019	517	4,160	3,820	4,090	330	5,120	3,640	4,320	3,040	3,480	-690	5,380	4,530
14:30	1,019	517	4,160	3,990	4,090	330	4,380	3,640	5,600	3,040	3,480	-690	5,380	4,950



11:20	1,019	517	3,990	3,820	4,090	330	4,380	3,640	5,590	3,030	3,480	-690	4,960	4,530
11:30	1,019	768	3,990	3,820	4,090	330	5,120	4,380	5,590	4,310	3,480	1,380	4,960	4,530
11:40	1,019	517	3,990	3,650	4,090	330	5,120	3,640	5,590	4,310	3,480	-690	4,960	4,100
11:50	1,019	517	3,820	3,650	4,090	330	4,380	3,640	5,590	1,760	3,480	-690	4,530	4,100
12:00	1,019	768	3,820	3,650	4,090	330	5,120	4,380	3,040	1,760	3,480	1,390	4,530	4,100
12:10	1,019	517	3,990	3,650	4,090	330	5,120	3,640	3,040	1,760	3,480	-690	4,960	4,100
12:20	1,019	517	3,990	3,820	4,090	330	4,380	3,640	4,320	1,760	3,480	-690	4,960	4,530
12:30	1,019	768	3,990	3,820	4,090	330	5,120	4,380	4,320	3,040	3,480	1,390	4,960	4,530
12:40	1,019	768	3,990	3,650	4,090	330	5,120	3,640	4,320	3,040	3,480	1,390	4,960	4,100
12:50	1,270	768	3,820	3,650	4,090	330	4,380	3,640	4,320	3,030	5,580	1,380	4,530	4,100

負荷グラフ:24時間(デジタル)

PAGE 5

変電所名 試験用変電所

記録年月日 2013/10/04

開始時刻 13:00

終了時刻 12:50

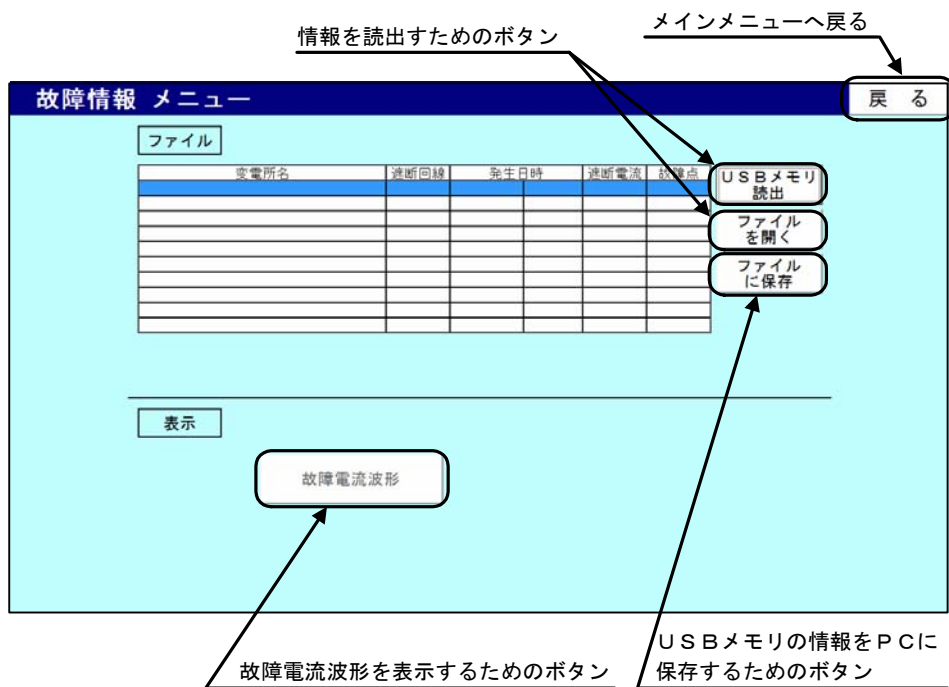
	母線電圧		総括電流		き電電流(A)				
	(V)		(A)		11H	12H	13H	14H	ZH
最大	1,270		4,330		5,960	5,860	6,870	5,580	5,810
発生時刻	04:50		15:20		21:20	18:40	13:30	06:20	15:20
最小	517		3,650		-1,530	2,900	1,760	-2,780	4,100
発生時刻	13:00		02:50		13:00	02:20	03:50	14:40	02:50

負荷グラフ : 24 時間 (デジタル) 印刷例

8.9 故障情報

故障情報のメニュー画面です。

- USBメモリ読出
USBメモリに保存されている情報を読み出すためのボタンです。
- ファイルを開く
パソコンに保存されている情報を読み出すためのボタンです。
- ファイルに保存
USBメモリに保存されている情報をパソコンへ転送するためのボタンです。
- 故障電流波形
故障電流波形を表示するためのボタンです。



(1) ファイルに保存

USBメモリに保存されているデータをパソコンへ転送する場合の手順です。

転送するデータに応じて下記手順で行って下さい。

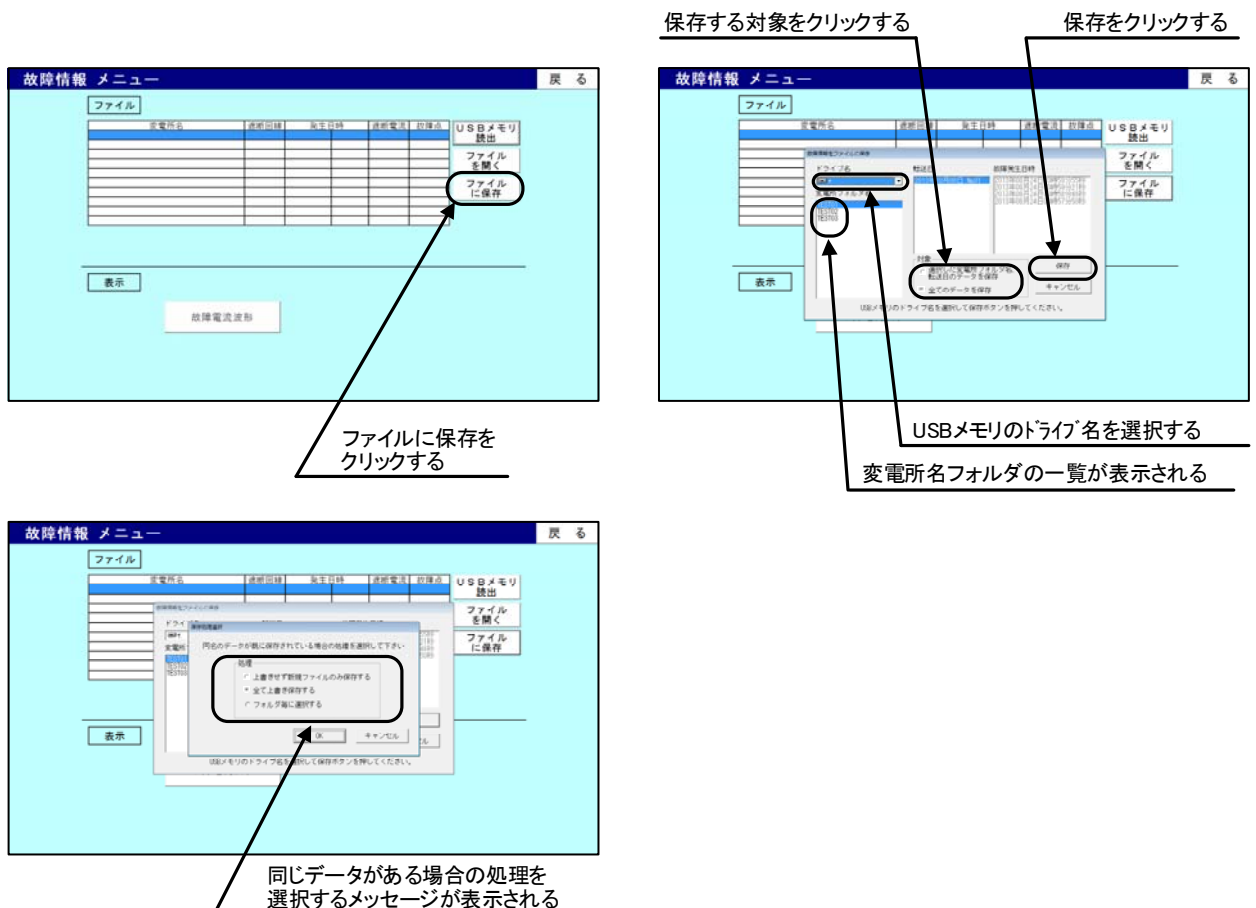
手順 A: USBメモリに保存されている全てのデータをパソコンへ転送する場合(下記参照)

手順 B: 新規で USBメモリに保存されたデータのみをパソコンへ転送する場合(P40 参照)

手順 C: 特定のデータのみをパソコンへ転送する場合(P41 参照)

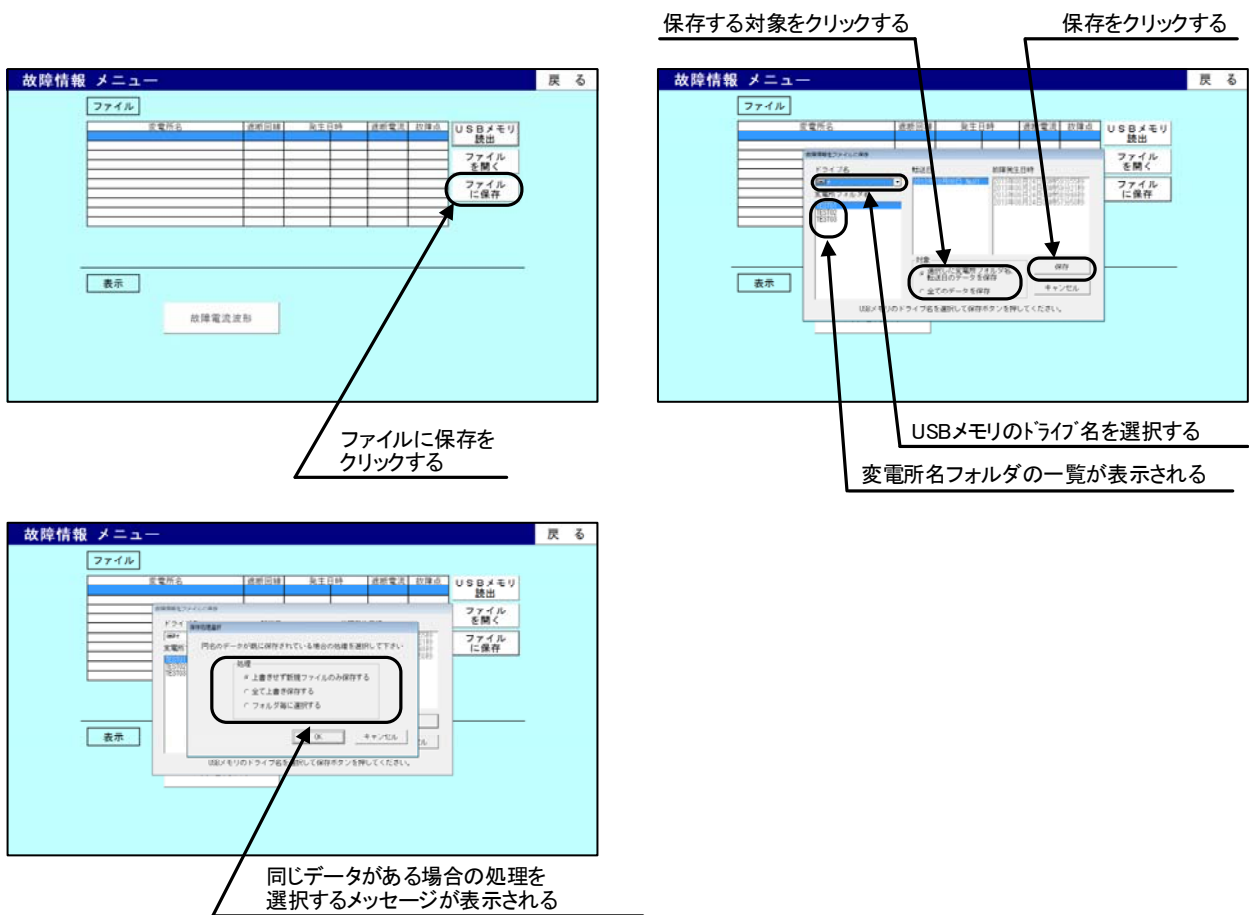
手順 A: USBメモリに保存されている全てのデータをパソコンへ転送する場合

- ① 【ファイルに保存】ボタンをクリックします。
- ② 「故障情報をファイルに保存」という画面が表示されます。[ドライブ名]のプルダウンメニューからUSBメモリが挿入されているドライブ名を選択します。
(画面例では[f]を選択)
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧が表示されます。
- ④ [対象]内の「全てのデータを保存」を選択し、【保存】をクリックします。
- ⑤ 「保存処理選択」という画面が表示されます。[処理]内の「全て上書き保存する」を選択し、【OK】をクリックします。
- ⑥ USBメモリからパソコンへデータを転送すると、パソコンのCドライブに「DC-MDE_DATA」というフォルダが作成され、データが記録されます。



手順 B: 新規で USB メモリに保存されたデータのみをパソコンへ転送する場合

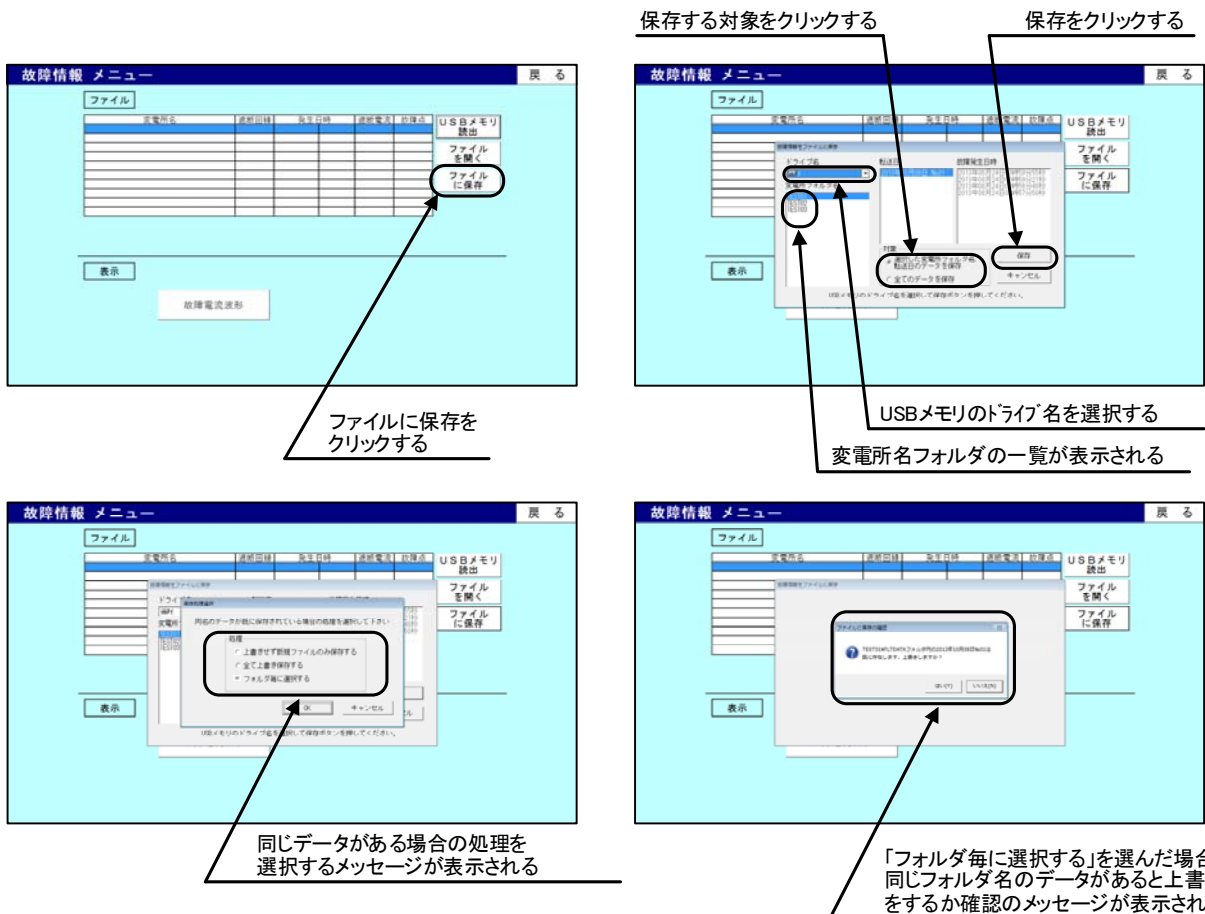
- ① 【ファイルに保存】 ボタンをクリックします。
- ② 「故障情報をファイルに保存」という画面が表示されます。[ドライブ名]のプルダウンメニューから USB メモリが挿入されているドライブ名を選択します。
(画面例では[f]を選択)
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧が表示されます。
- ④ [対象] 内の「全てのデータを保存」を選択し、【保存】をクリックします。
- ⑤ 「保存処理選択」という画面が表示されます。[処理] 内の「上書きせず新規ファイルのみ保存する」を選択し、【OK】をクリックします。
- ⑥ USB メモリからパソコンへデータを転送すると、パソコンの C ドライブに「DC-MDE_DATA」というフォルダが作成され、データが記録されます。



手順 C: 特定のデータのみをパソコンへ転送する場合

本手順にて、USB メモリに保存されているデータのうち、転送日フォルダ毎にパソコンへ転送するデータを選択できます。

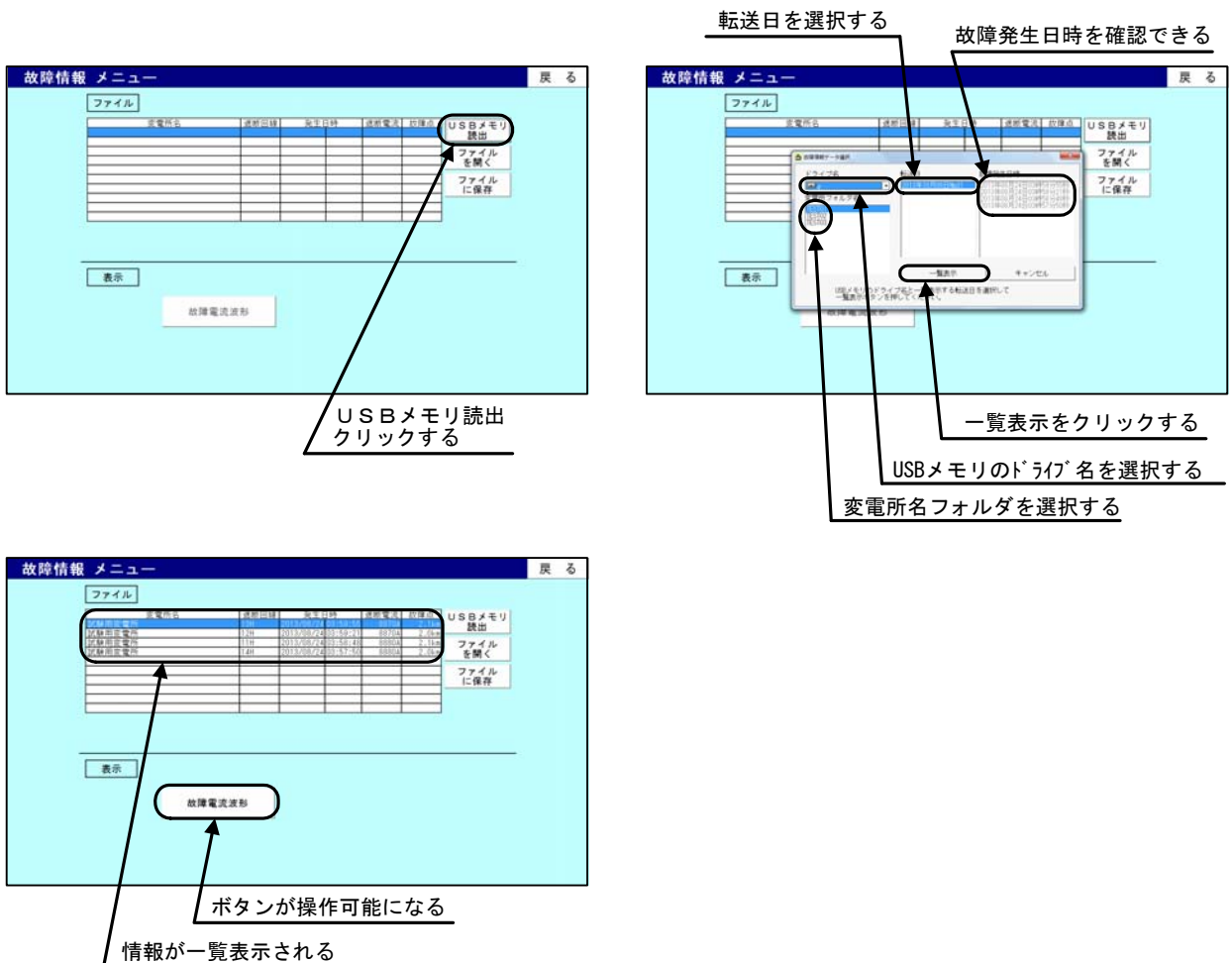
- ① 【ファイルに保存】 ボタンをクリックします。
- ② 「故障情報をファイルに保存」という画面が表示されます。[ドライブ名]のプルダウンメニューからUSBメモリが挿入されているドライブ名を選択します。
(画面例では[f]を選択)
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧が表示されます。
- ④ [変電所フォルダ名]内の一覧及び[転送日]内の一覧からパソコンへ転送するデータを選択し、[対象]内の「選択した変電所フォルダ名、転送日のデータを保存」を選択し、【保存】をクリックします。
- ⑤ 「保存処理選択」という画面が表示されます。[処理]内の「フォルダ毎に選択する」を選択し、【OK】をクリックします。
- ⑥ 既にパソコン内に同名のフォルダが保存されていた場合、「ファイルに保存の確認」という画面が表示されます。フォルダ毎の上書きを行う場合は【はい】を、保存を行わない場合は【いいえ】をクリックします。
- ⑦ USBメモリからパソコンへデータを転送すると、パソコンのCドライブに「DC-MDE_DATA」というフォルダが作成され、データが記録されます。



(2) 情報の読み込み

USBメモリに保存されている情報または、パソコンに保存されている情報を読み出す場合は下記の手順で行います。

- ① 【USBメモリ読出】または【ファイルを開く】ボタンをクリックします。
- ② ドライブを選択する画面が表示されます。この画面でUSBメモリが挿入されているドライブ名を選択します。（【ファイルを開く】ではドライブの選択がありません）
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧表示されます。
- ④ 表示したい変電所フォルダ名および転送日を選択し、【一覧表示】ボタンをクリックします。（【ファイルを開く】でも同様に変電所フォルダ名および転送日を選択します）
- ⑤ 情報が読み込まれ、故障情報の一覧が表示されます。故障情報として、変電所名、遮断回線、発生日時、遮断電流、故障点が表示されます。また、【故障電流波形】ボタンが操作可能になります。



8.10 故障波形の表示

(1) 故障波形(全回線)の表示

故障情報のメニュー画面で **ファイル** の一覧から故障電流波形を表示させたい情報を選択し、【故障電流波形】ボタンをクリックすると、故障電流波形(全回線)が表示されます。

故障電流波形(全回線)の表示内容は、下記の①～③で(①と②は選択)、1ms サンプリング 30 秒間(30,000 データ)をプロットしたグラフです。

- ① 動作表示 : 50F, 54F, 85F, 64P (信号有の区間を太線で表示)
- ② 母線電圧、総括電流 : 各 1 回線
- ③ き電回線電流 : 最大 5 回線

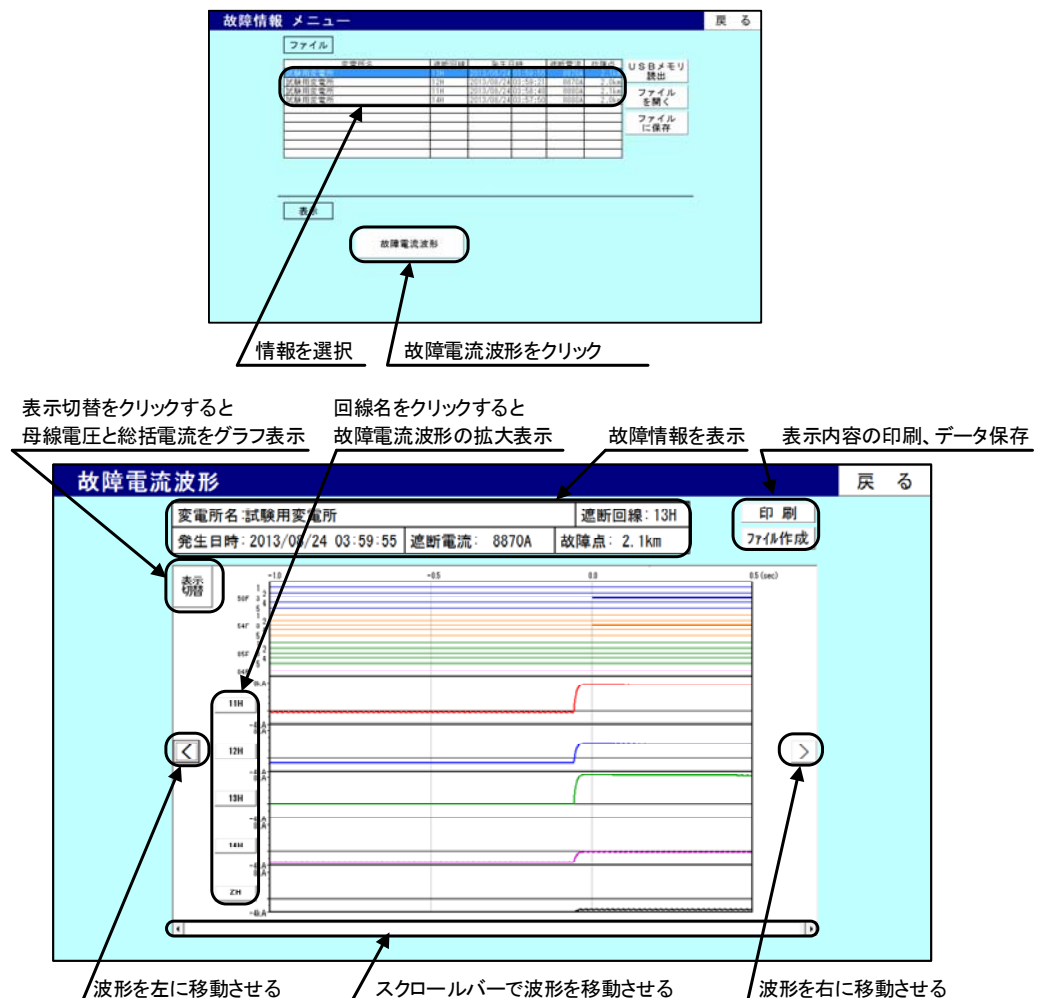
1 画面に表示できる範囲は 1.5 秒間ですので、画面左右に配置されている【<】【>】ボタンまたは、画面下側に配置しているスクロールバーを操作し、故障電流波形を確認します。

画面上側に故障情報(変電所名、遮断回線、発生日時、遮断電流、故障点)を表示しています。

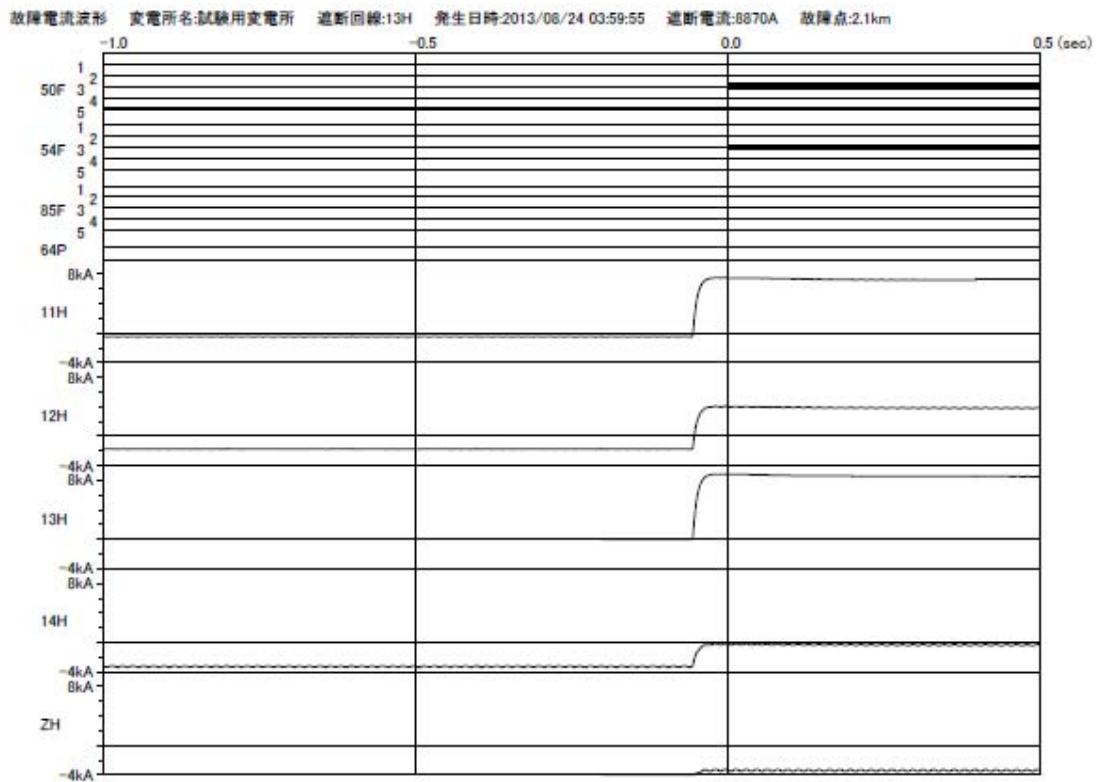
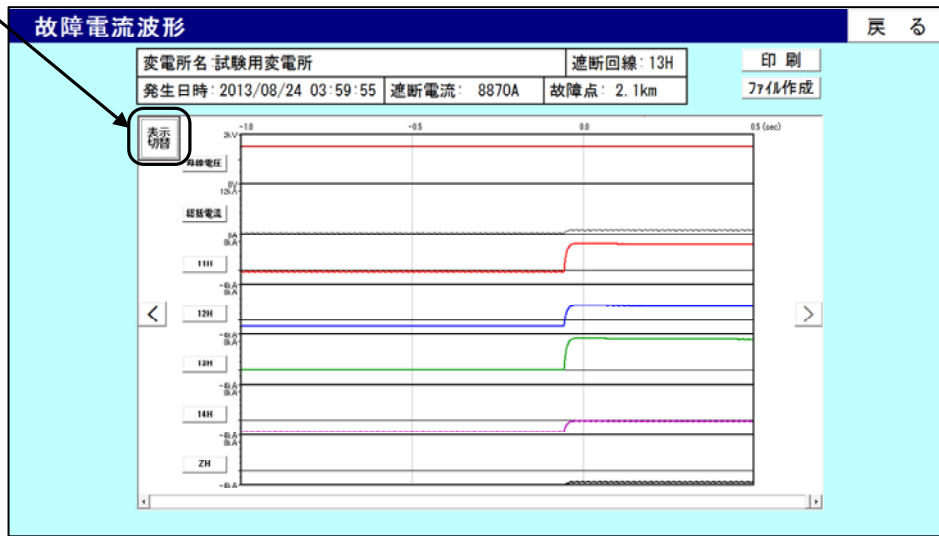
画面左上には【表示切替】ボタンがあり、50F, 54F, 85F, 64P の動作表示と母線電圧、総括電流のグラフ表示を切り替えることができます。

画面右上には【印刷】【ファイル作成】ボタンがあり、【印刷】ボタンをクリックすると画面に表示されている範囲を白黒印刷します。【ファイル作成】ボタンをクリックすると波形表示に使用しているデータ(30 秒間のデータ)を CSV 形式で保存することができます。

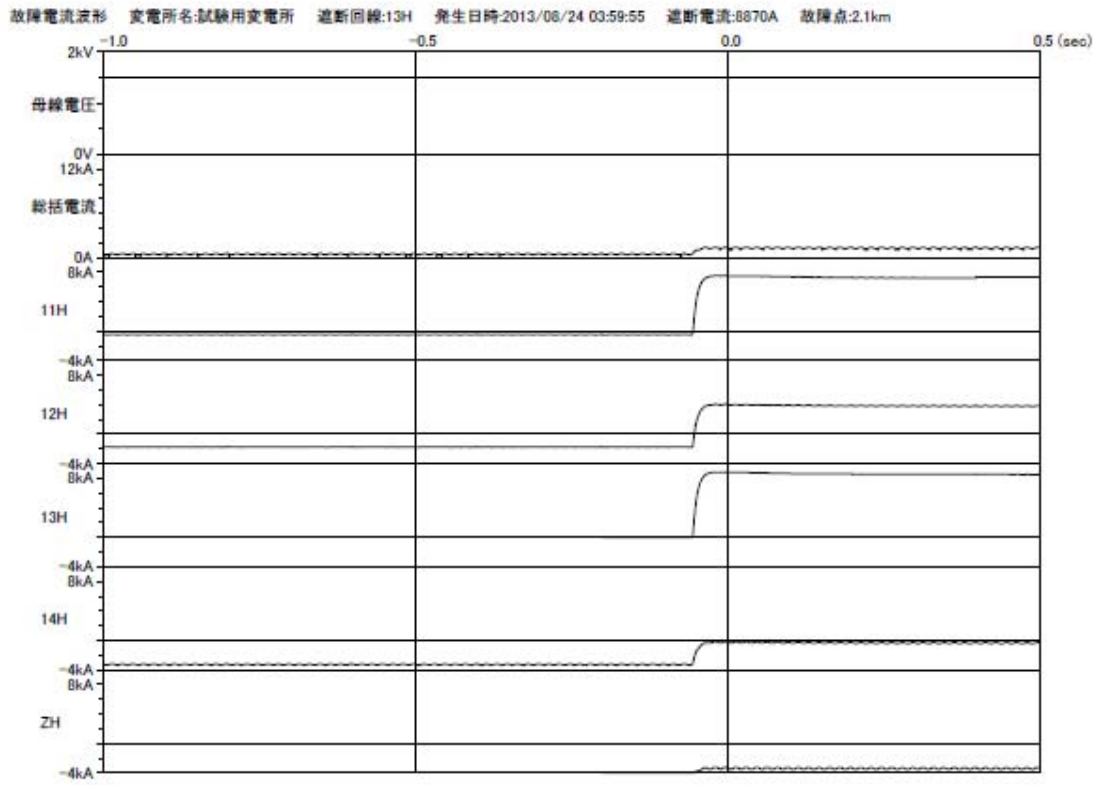
各回線の故障波形の左側に【回線名】ボタンがあり、【回線名】ボタンをクリックすると、対応する回線の故障電流波形を拡大表示した故障電流波形(1 回線)を表示します。



表示切替をクリックすると
50F,54F,85F,64Pの動作表示



故障電流波形 (50F, 54F, 85F, 64P の動作表示) 印刷例



故障電流波形(母線電圧、総括電流)印刷例

(2) 故障電流波形（1回線）の表示

故障電流波形の画面で、【回線名】【母線電圧】【総括電流】ボタンをクリックすると、対応した故障電流波形を拡大表示した故障電流波形（1回線）を表示します。

故障電流波形（1回線）の表示内容は、下記の①②で、1ms サンプリング 30 秒間（30,000 データ）をプロットしたグラフです。

A: き電回線電流の表示内容

- ① 動作表示 : 50F, 54F, 85F, 64P（信号有の区間を太線で表示）
- ② き電回線電流 : 1 回線

B: 母線電圧、総括電流の表示内容

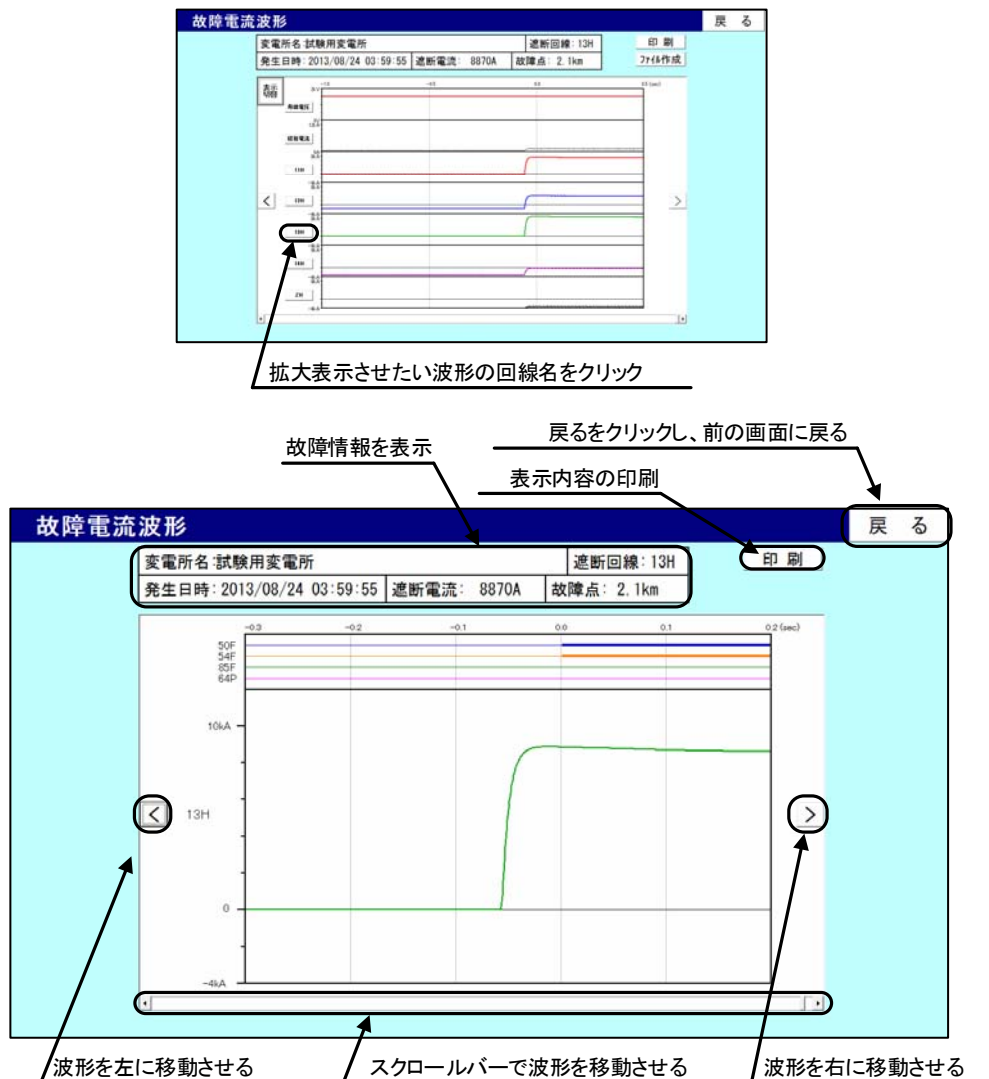
- ① 動作表示 : 64P（信号有の区間を太線で表示）
- ② 母線電圧、総括電流 : 1 回線

1 画面に表示できる範囲は 1.5 秒間ですので、画面左右に配置している【<】【>】ボタンまたは、画面下側に配置しているスクロールバーを操作し、故障電流波形を確認します。

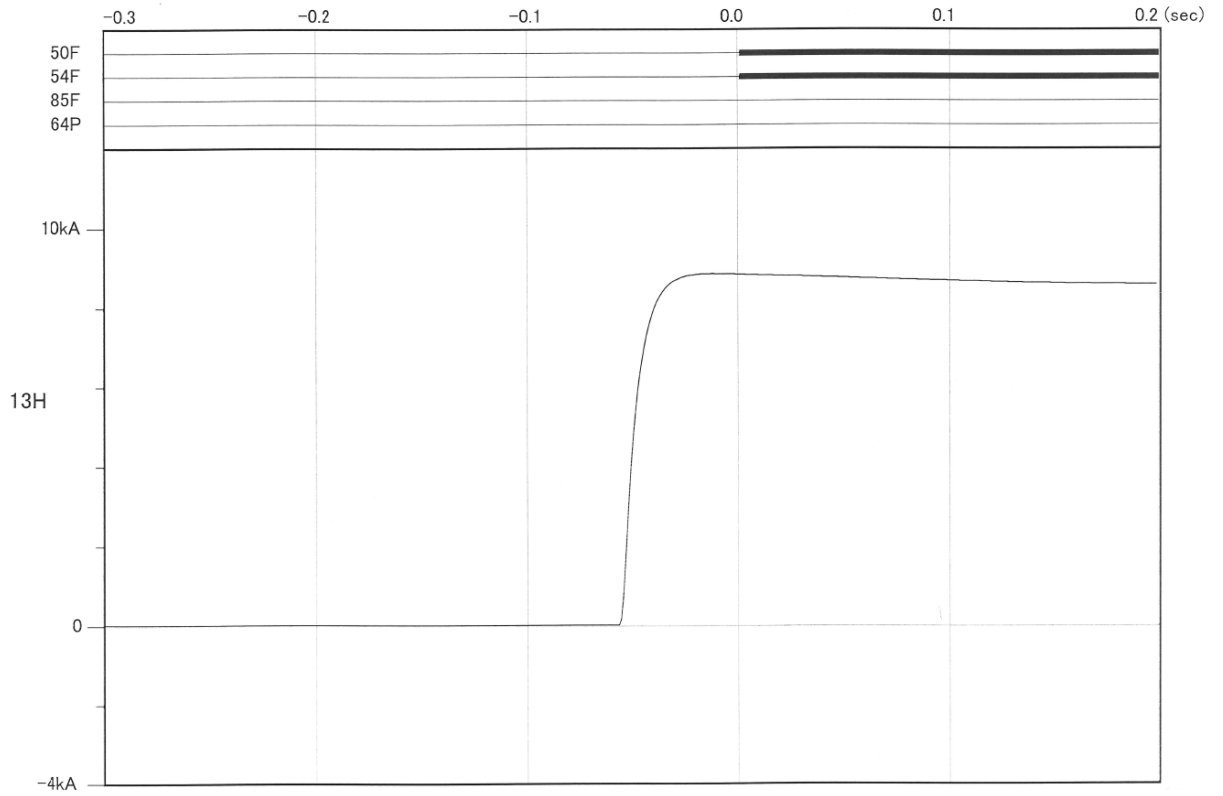
画面上側に故障情報（変電所名、遮断回線、発生日時、遮断電流、故障点）を表示しています。

画面右上には【印刷】ボタンがあり、【印刷】ボタンをクリックすると画面に表示されている範囲を白黒印刷します。

タイトル部分の右側の【戻る】ボタンをクリックすると、故障電流波形（全回線）の画面へ戻ります。



故障電流波形 変電所名:試験用変電所 遮断回線:13H 発生日時:2013/08/24 03:59:55 遮断電流:8870A 故障点:2.1km

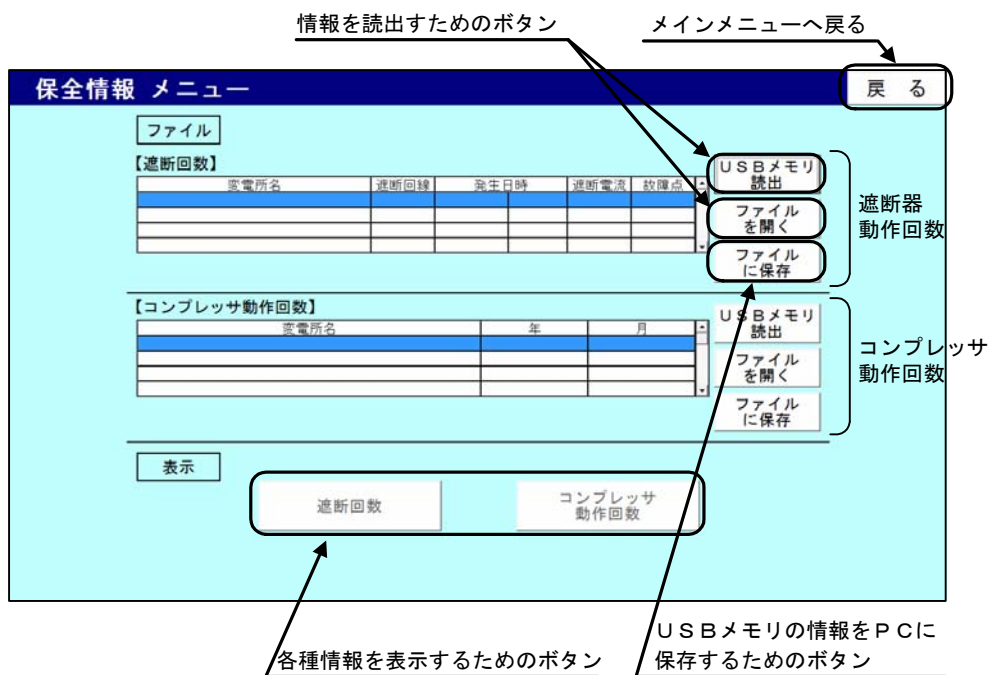


故障電流波形 (拡大) 印刷例

8.11 保全情報

保全情報のメニュー画面です。

- USBメモリ読出
USBメモリに保存されている情報を読み出すためのボタンです。
- ファイルを開く
パソコンに保存されている情報を読み出すためのボタンです。
- ファイルに保存
USBメモリに保存されている情報をパソコンへ転送するためのボタンです。
- 遮断回数
高速度遮断器の遮断回数を表示するためのボタンです。
- コンプレッサ動作回数
コンプレッサ動作回数を表示するためのボタンです。



(1) ファイルに保存

USBメモリに保存されているデータをパソコンへ転送する場合の手順です。

転送するデータに応じて下記手順で行って下さい。

手順 A: USBメモリに保存されている全てのデータをパソコンへ転送する場合(下記参照)

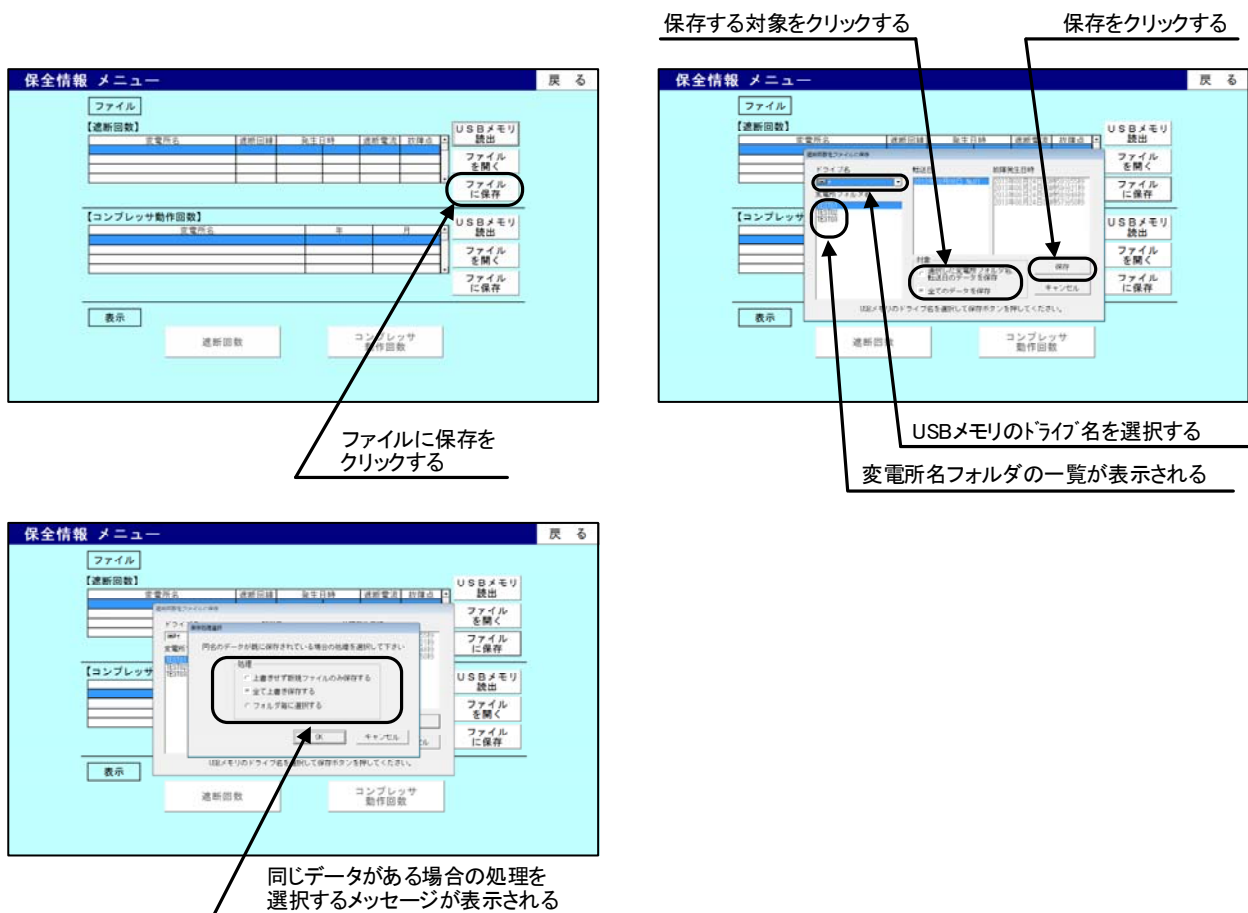
手順 B: 新規で USBメモリに保存されたデータのみをパソコンへ転送する場合(P50 参照)

手順 C: 特定のデータのみをパソコンへ転送する場合(P51 参照)

手順 A: USBメモリに保存されている全てのデータをパソコンへ転送する場合

保全情報は遮断回数表示とコンプレッサ動作回数表示とに分かれています。図は遮断回数の場合のものです。

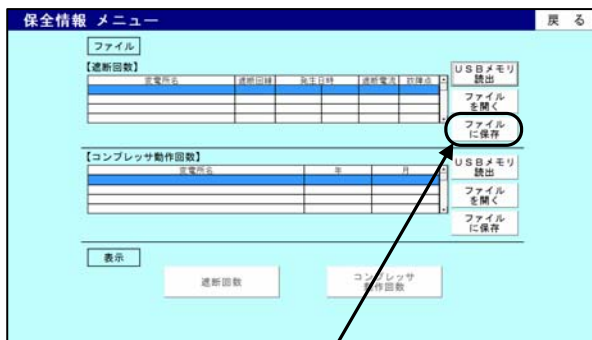
- ① 【ファイルに保存】ボタンをクリックします。
- ② 「遮断回数をファイルに保存」という画面が表示されます。[ドライブ名]のプルダウンメニューからUSBメモリが挿入されているドライブ名を選択します。
(画面例では[f]を選択)
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧が表示されます。
- ④ [対象]内の「全てのデータを保存」を選択し、【保存】をクリックします。
- ⑤ 「保存処理選択」という画面が表示されます。[処理]内の「全て上書き保存する」を選択し、【OK】をクリックします。
- ⑥ USBメモリからパソコンへデータを転送すると、パソコンのCドライブに「DC-MDE_DATA」というフォルダが作成され、データが記録されます。



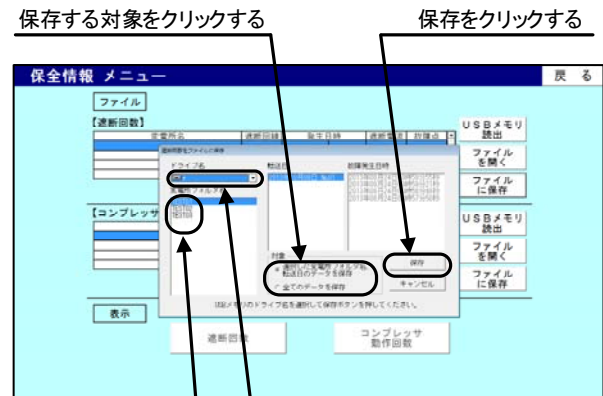
手順 B: 新規で USB メモリに保存されたデータのみをパソコンへ転送する場合

保全情報は遮断回数表示とコンプレッサ動作回数表示とに分かれています。図は遮断回数の場合のものです。

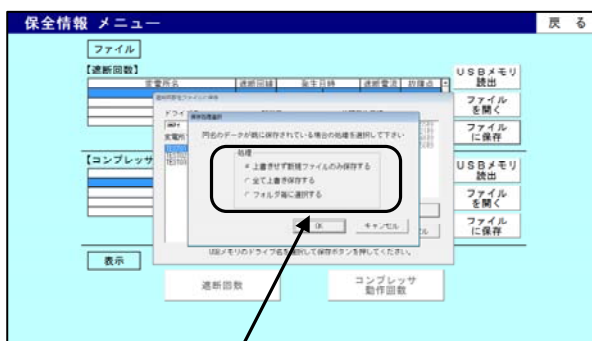
- ① 【ファイルに保存】 ボタンをクリックします。
- ② 「遮断回数をファイルに保存」という画面が表示されます。[ドライブ名]のプルダウンメニューから USBメモリが挿入されているドライブ名を選択します。
(画面例では[f]を選択)
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧が表示されます。
- ④ [対象] 内の「全てのデータを保存」を選択し、【保存】 をクリックします。
- ⑤ 「保存処理選択」という画面が表示されます。[処理] 内の「上書きせず新規ファイルのみ保存する」を選択し、【OK】 をクリックします。
- ⑥ USBメモリからパソコンへデータを転送すると、パソコンの C ドライブに「DC-MDE_DATA」というフォルダが作成され、データが記録されます。



ファイルに保存をクリックする



USBメモリのドライブ名を選択する
変電所名フォルダの一覧が表示される



同じデータがある場合の処理を選択するメッセージが表示される

(2) 情報の読み込み

USBメモリに保存されている情報または、パソコンに保存されている情報を読み出す場合は下記の手順で行います。遮断回数とコンプレッサ動作回数とに分かれています。図は遮断回数の場合のものです。

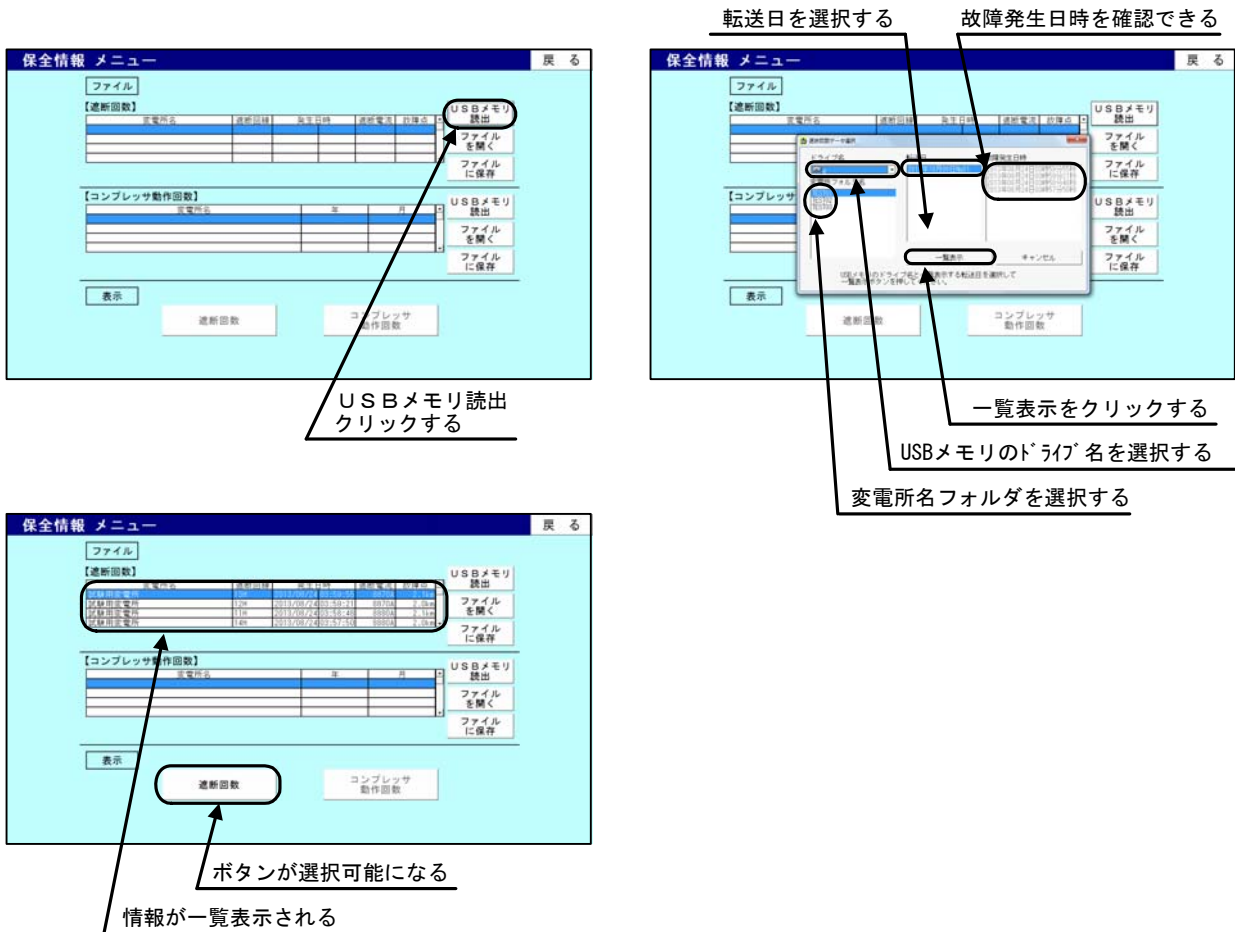
- ① 【USBメモリ読出】または【ファイルを開く】ボタンをクリックします。
- ② ドライブを選択する画面が表示されます。この画面でUSBメモリが挿入されているドライブ名を選択します。（【ファイルを開く】ではドライブの選択がありません）
- ③ データが保存されている場合、変電所フォルダ名の欄に一覧表示されます。
- ④ 〔遮断回数の場合〕

表示したい変電所フォルダ名および転送日を選択し、【一覧表示】ボタンをクリックします。（【ファイルを開く】でも同様に変電所フォルダ名および転送日を選択します）

〔コンプレッサ動作回数の場合〕

表示したい変電所フォルダ名および転送日を選択し、【一覧表示】ボタンをクリックします。（【ファイルを開く】では変電所フォルダ名および年、月を選択します）

- ⑤ 情報が読み込まれ、表示できる情報が一覧表示されます。遮断回数の情報を読み込んだ場合【遮断回数】ボタンが操作可能になり、コンプレッサ動作回数の情報を読み込んだ場合【コンプレッサ動作回数】ボタンが操作可能になります。



8.12 保全情報の表示

(1) 遮断回数の表示

保全情報のメニュー画面で **ファイル** 【遮断回数】の一覧から表示させたい情報を選択し、**【遮断回数】** ボタンをクリックすると、遮断回数が表示されます。

遮断回数の表示内容は、き電回線のA～Dランクに分類された遮断回数および損耗評価値(ΣI)です。

画面右上には**【印刷】** ボタンがあり、表示内容を印刷します。

〔参考〕 遮断回数のランク判定と損耗評価値〔Σ〕

Aランク：	15000A以上	評価値	9
Bランク：	10000A以上～15000A未満	評価値	3
Cランク：	5000A以上～10000A未満	評価値	1
Dランク：	5000A未満	評価値	0

損耗評価値(ΣI) = 遮断回数(Aランク)X9+遮断回数(Bランク)X3+遮断回数(Cランク)X1

※ 遮断回数は情報計測装置に起動信号が入力された際に1カウントするものです。

表示する情報を選択

遮断回数をクリック

記録年月の表示

表示内容の印刷

遮断器の動作回数、損耗評価値を表示

回線名	遮断回数				損耗 評価値 ΣI
	A(x9)	B(x3)	C(x1)	D(x0)	
11H	1	4	7	6	28
12H	1	0	11	5	20
13H	7	11	20	5	116
14H	3	0	7	6	34
2H	1	4	10	3	31

Aランク：15000A以上 評価値 9
 Bランク：10000A以上～15000A未満 評価値 3
 Cランク：5000A以上～10000A未満 評価値 1
 Dランク：5000A未満 評価値 0

遮断回数

変電所名: 試験用変電所
 記録年月日: 2013/08/24

	遮断回数				損耗評価値
	A(x9)	B(x3)	C(x1)	D(x0)	ΣI
11H	1	4	7	6	28
12H	1	0	11	5	20
13H	7	11	20	5	116
14H	3	0	7	6	34
ZH	1	4	10	3	31

遮断動作回数 印刷例

(2) コンプレッサ動作回数の表示

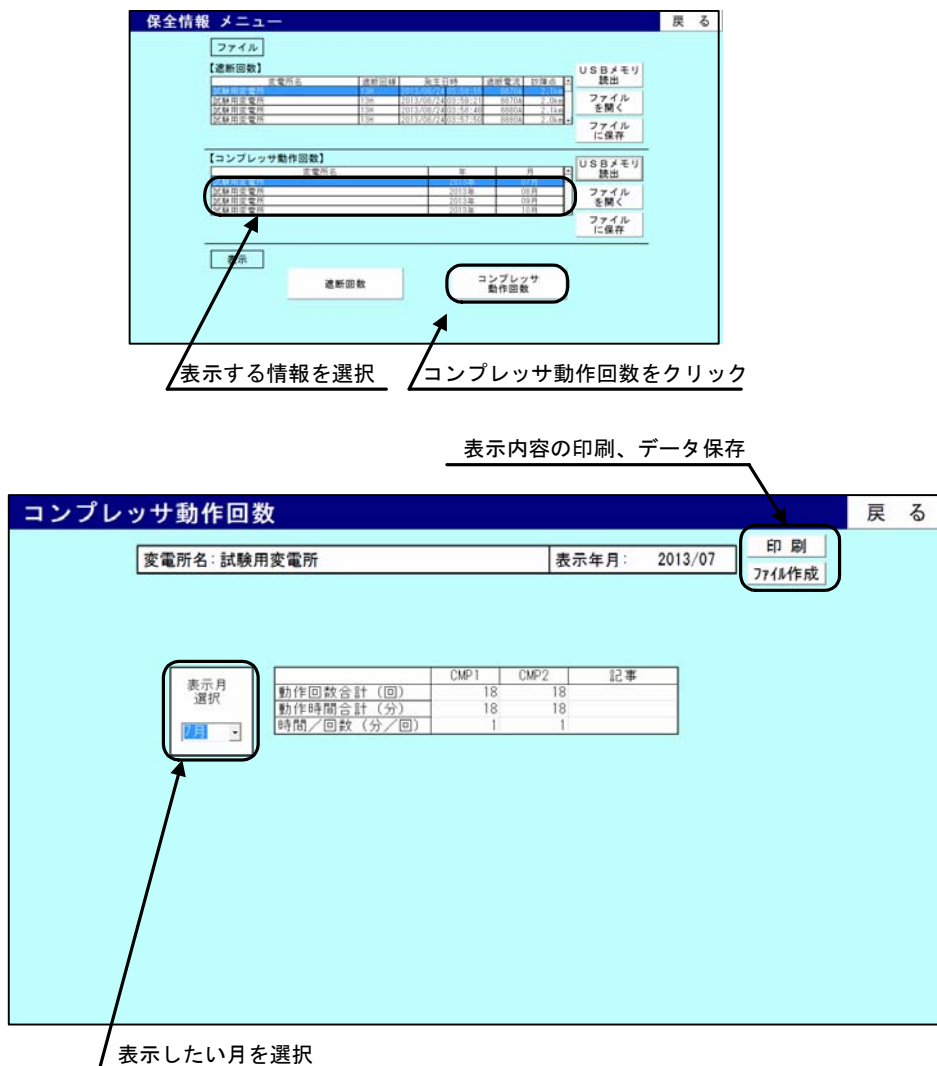
保全情報のメニュー画面で **ファイル** 【コンプレッサ動作回数】の一覧から表示させたい情報を選択し、【コンプレッサ動作回数】ボタンをクリックすると、コンプレッサ動作回数が表示されます。

コンプレッサ動作回数の表示内容は、コンプレッサの1ヶ月間の動作回数（回）、1ヶ月間の動作時間（分 小数点以下切捨て）、および1回当たりの平均動作時間（分/回 小数点以下切捨て）です。

画面左にある「表示月選択」のプルダウンメニューから月を選択すると、コンプレッサ動作回数の表示月を切替えることができます。

画面右上には【印刷】【ファイル作成】ボタンがあり、【印刷】ボタンをクリックすると表示内容を印刷することができます。【ファイル作成】ボタンをクリックするとデータをCSV形式で保存することができます。

※ コンプレッサ動作回数、動作時間は情報計測装置にコンプレッサ動作信号が入力された回数、時間になります。



コンプレッサ動作回数

変電所名 試験用変電所

表示年月 2013/07

	CMP1	CMP2	記事
動作回数合計(回)	18	18	
動作時間合計(分)	18	18	
時間/回数(分/回)	1	1	

コンプレッサ動作回数 印刷例

9. 機能説明

9.1 母線電圧の最小値について

本ソフトでは、母線電圧の最小値が 500V 以下を記録した時間帯について、変電所負荷情報（日報）、（月報）の集計において、1日の最小値から除外する機能があります。この機能は、変電所等において、作業等で母線停電を行った場合にその日の母線電圧の最小値が 0V となり、実負荷による最小値が確認できなくなる事象に対し、実負荷による最小値を表示させるための機能です。実際に行う処理方法を下記に示します。

（ 日報 ）

- ① 母線電圧の各時間帯の表示を行います。（各時間帯の表示は 500V 以下でも表示します。）
- ② 1日の集計において、母線電圧の最小値が 500V 以下を記録した時間帯を探索範囲から除外します。
- ③ 探索の結果、501V 以上の時間帯がある場合、その結果を 1日の集計を表示する箇所（最小値の最小値表示箇所）に表示します。
- ④ 探索の結果、501V 以上の時間帯がない場合、1日の集計を表示する箇所（最小値の最小値表示箇所）に [-] を表示し無効データとして扱います。

時	母線電圧			
	最大値		最小値	
	(V)	時分	(V)	時分
0	1,650	00:00	501	00:00
1	1,650	01:00	1,400	01:00
2	1,650	02:00	1,400	02:00
⋮				
21	1,650	21:00	0	21:00
22	1,650	22:00	500	22:00
23	1,650	23:00	1,400	23:00
合計	-	-	-	-
最大	1,650	00:00	-	-
最小	-	-	501	00:00
平均	-	-	-	-

時	母線電圧			
	最大値		最小値	
	(V)	時分	(V)	時分
0	1,650	00:00	0	00:00
1	1,500	01:00	0	01:00
2	1,650	02:00	0	02:00
⋮				
21	1,650	21:00	0	21:00
22	1,650	22:00	0	22:00
23	1,650	23:00	0	23:00
合計	-	-	-	-
最大	1,650	00:00	-	-
最小	-	-	-	-
平均	-	-	-	-

すべて500V以下の場合
[-]を表示

※注：上記の表は機能説明用のものです。実際の帳票から説明に必要な箇所を抜粋したものです。
 ※注：表中のデータは機能説明用に作成したものであり、実際の負荷状態とは関係ありません。

(月報)

- ① 日報の集計結果を1日分のデータとし、各日付に対応する表示をします。
(月報では500V以下のデータを日報の集計時に除外済みです。)
- ② 1ヶ月間の集計において、母線電圧に無効データがある場合、探索範囲から除外します。
- ③ 探索の結果、有効なデータがある場合、その結果を1ヶ月間の集計を表示する箇所(最小値の最小値表示箇所)に表示します。
- ④ 探索の結果、有効なデータがない場合、1ヶ月間の集計を表示する箇所(最小値の最小値表示箇所)に[-]を表示し無効データとして扱います。

(月報のデータは500V以下を除外済み)

日	母線電圧			
	最大値		最小値	
	(V)	時分	(V)	時分
1	1,650	00:00	501	00:00
2	1,650	00:00	1,400	00:00
3	1,650	00:00	1,400	00:00
⋮				
29	1,650	00:00	-	-
30	1,650	00:00	-	-
31	1,650	00:00	1,400	00:00
合計	-	-	-	-
最大	1,650	00:00	-	-
最小	-	-	501	00:00
平均	-	-	-	-

無効データ以外を探索

無効データは除外

最小の値

日	母線電圧			
	最大値		最小値	
	(V)	時分	(V)	時分
1	1,650	00:00	-	-
2	1,500	00:00	-	-
3	1,650	00:00	-	-
⋮				
9	1,650	00:00	-	-
30	1,650	00:00	-	-
31	1,650	00:00	-	-
合計	-	-	-	-
最大	1,650	00:00	-	-
最小	-	-	-	-
平均	-	-	-	-

すべて無効データの場合 [-]を表示

※注：上記の表は機能説明用のものです。実際の帳票から説明に必要な箇所を抜粋したものです。
 ※注：表中のデータは機能説明用に作成したものであり、実際の負荷状態とは関係ありません。

9.2 き電回線電流の最小値について

本ソフトでは、き電回線電流の最小値が -4600A 以下を記録した時間帯について、き電負荷情報（日報）、（月報）の集計において、1 日の最小値から除外する機能があります。この機能は、変電所等において、作業等でき電回線用の電流検出器の電源を遮断した場合にその日のき電回線電流の最小値が -5000A となり、実負荷による最小値が確認できなくなる事象に対し、実負荷による最小値を表示させるための機能です。実際に行う処理方法を下記に示します。

（ 日報 ）

- ① き電回線電流の各時間帯の表示を行います。（各時間帯の表示は -4600A 以下でも表示します。）
- ② 1 日の集計において、き電回線電流の最小値が -4600A 以下を記録した時間帯を探索範囲から除外します。
- ③ 探索の結果、-4590A 以上の時間帯がある場合、その結果を 1 日の集計を表示する箇所（最小値の最小値表示箇所）に表示します。
- ④ 探索の結果、-4590A 以上の時間帯がない場合、1 日の集計を表示する箇所（最小値の最小値表示箇所）に [-] を表示し無効データとして扱います。

時	き電回線電流			
	最大値		最小値	
	(A)	時分	(A)	時分
0	3,000	00:00	-4,590	00:00
1	3,000	01:00	-500	01:00
2	3,000	02:00	-500	02:00
⋮				
21	3,000	21:00	-5,000	21:00
22	3,000	22:00	-4,600	22:00
23	3,000	23:00	-500	23:00
合計	-	-	-	-
最大	3,000	00:00	-	-
最小	-	-	-4,590	00:00
平均	-	-	-	-

-4590A以上を探索

⋮

-4600A以下は除外

-4590A以上で最小の値

時	き電回線電流			
	最大値		最小値	
	(A)	時分	(A)	時分
0	3,000	00:00	-5,000	00:00
1	3,000	01:00	-5,000	01:00
2	3,000	02:00	-5,000	02:00
⋮				
21	3,000	21:00	-5,000	21:00
22	3,000	22:00	-5,000	22:00
23	3,000	23:00	-5,000	23:00
合計	-	-	-	-
最大	3,000	00:00	-	-
最小	-	-	-	-
平均	-	-	-	-

すべて-4600A以下の場合 [-] を表示

※注：上記の表は機能説明用のものです。実際の帳票から説明に必要な箇所を抜粋したものです。
 ※注：表中のデータは機能説明用に作成したものであり、実際の負荷状態とは関係ありません。

(月報)

- ① 日報の集計結果を1日分のデータとし、各日付に対応する表示をします。
(月報では -4600A 以下のデータを日報の集計時に除外済みです。)
- ② 1ヶ月間の集計において、き電回線電流に無効データがある場合、探索範囲から除外します。
- ③ 探索の結果、有効なデータがある場合、その結果を1ヶ月間の集計を表示する箇所(最小値の最小値表示箇所)に表示します。
- ④ 探索の結果、有効なデータがない場合、1ヶ月間の集計を表示する箇所(最小値の最小値表示箇所)に [-] を表示し無効データとして扱います。

(月報のデータは-4600A以下を除外済み)

日	き電回線電流			
	最大値		最小値	
	(A)	時分	(A)	時分
1	3,000	00:00	-4,590	00:00
2	3,000	00:00	-500	00:00
3	3,000	00:00	-500	00:00
⋮				
29	3,000	00:00	-	-
30	3,000	00:00	-	-
31	3,000	00:00	-500	00:00
合計	-	-	-	-
最大	3,000	00:00	-	-
最小	-	-	-4,590	00:00
平均	-	-	-	-

無効データ以外を探索

無効データは除外

最小の値

日	き電回線電流			
	最大値		最小値	
	(V)	時分	(V)	時分
1	3,000	00:00	-	-
2	3,000	00:00	-	-
3	3,000	00:00	-	-
⋮				
9	3,000	00:00	-	-
30	3,000	00:00	-	-
31	3,000	00:00	-	-
合計	-	-	-	-
最大	3,000	00:00	-	-
最小	-	-	-	-
平均	-	-	-	-

すべて無効データの場合 [-] を表示

※注：上記の表は機能説明用のものです。実際の帳票から説明に必要な箇所を抜粋したものです。
 ※注：表中のデータは機能説明用に作成したものであり、実際の負荷状態とは関係ありません。

9.3 き電回線電力量の負電力量について

本ソフトでは、き電回線電流の最小値が -4600A 以下を記録した時間帯について、き電負荷情報（日報）、（月報）の負電力量に [-] を表示し無効データとして扱います。また、負電力量の集計において無効データを除外する機能があります。この機能は、変電所等において、作業等でき電回線用の電流検出器の電源を遮断した場合にき電回線電流の値が -5000A となり、電力量の計算時に大きな負電力量として算出されてしまう事象に対し、その影響を軽減させるための機能です。実際に行う処理方法を下記に示します。

（ 日報 ）

- ① き電回線電流の最小値が -4600A 以下を記録した時間帯を検出し、その時間帯の負電力量に [-] を表示し無効データとして扱います。
- ② 1日の集計において、無効データがある場合、最大値、最小値の探索範囲から除外します。
- ③ 探索の結果、有効なデータがある場合、その結果を1日の集計を表示する箇所（負電力量の最大値、最小値表示箇所）に表示します。
- ④ 探索の結果、有効なデータがない場合、1日の集計を表示する箇所（負電力量の最大値、最小値表示箇所）に [-] を表示し無効データとして扱います。
- ⑤ 1日の集計において、無効データ（[-]）がある場合、合計値、平均値の計算から除外します。（平均値の計算では、無効データを母数から除外し計算します）
- ⑥ 探索の結果、有効なデータがない場合1日の集計を表示する箇所（負電力量の合計値、平均値表示箇所）に [-] を表示し無効データとして扱います。

時	き電回線電流		き電回線電力量
	最小値		負電力量
	(A)	時分	(kWh)
0	-4,590	00:00	-1,500
1	-500	01:00	-1,500
2	-500	02:00	-1,500

時	き電回線電流		き電回線電力量
	最小値		負電力量
	(A)	時分	(kWh)
0	-5,000	00:00	-
1	-5,000	01:00	-
2	-5,000	02:00	-

[[[-] (無効データ)]

21	-5,000	21:00	-
22	-4,600	22:00	-
23	-500	23:00	-1,500
合計	-	-	-33,000
最大	-	-	-1,500
最小	-4,590	00:00	-1,500
平均	-	-	-1,500

無効データを除外して計算

-4600A以下

[[[-] (無効データ)]

21	-5,000	21:00	-
22	-5,000	22:00	-
23	-5,000	23:00	-
合計	-	-	-
最大	-	-	-
最小	-	-	-
平均	-	-	-

すべて無効データの場合 [-] を表示

※注：上記の表は機能説明用のものです。十歳の帳票から説明に必要な箇所を抜粋したものです。
 ※注：表中のデータは機能説明用に作成したものであり、実際の負荷状態とは関係ありません。

(月報)

- ① 日報の集計結果 (合計値) を 1 日分のデータとし、各日付に対応する表示をします。
(月報では 無効データを日報の集計時に除外済みです。)
- ② 1 ヶ月間の集計において、無効データがある場合、最大値、最小値の探索範囲から除外します。
- ③ 探索の結果、有効なデータがある場合、その結果を 1 ヶ月間の集計を表示する箇所(負電力量の最大値、最小値表示箇所)に表示します。
- ④ 探索の結果、有効なデータがない場合、1 ヶ月間の集計を表示する箇所(負電力量の最大値、最小値表示箇所)に [-] を表示し無効データとして扱います。
- ⑤ 1 ヶ月間の集計において、無効データがある場合、合計値、平均値の計算から除外します。(平均値の計算では、無効データを母数から除外し計算します)
- ⑥ 探索の結果、有効なデータがない場合、1 ヶ月間の集計を表示する箇所(負電力量の合計値、平均値表示箇所)に [-] を表示し無効データとして扱います。

(月報のデータは無効データを除外済み)

日	き電回線電流		き電回線電力量
	最小値		負電力量
	(A)	時分	(kWh)
1	-4,590	00:00	-33,000
2	-500	00:00	-33,000
3	-500	00:00	-33,000

日	き電回線電流		き電回線電力量
	最小値		負電力量
	(A)	時分	(kWh)
1	-	-	-
2	-	-	-
3	-	-	-

29	-	-	-
30	-	-	-
31	-500	00:00	-33,000
合計	-	-	-957,000
最大	-	-	-33,000
最小	-4,590	00:00	-33,000
平均	-	-	-33,000

9	-	-	-
30	-	-	-
31	-	-	-
合計	-	-	-
最大	-	-	-
最小	-	-	-
平均	-	-	-

[-] (無効データ)

無効データを除外して計算

すべて無効データの場合
[-] を表示

※注：上記の表は機能説明用のものです。実際の帳票から説明に必要な箇所を抜粋したものです。
 ※注：表中のデータは機能説明用に作成したものであり、実際の負荷状態とは関係ありません。

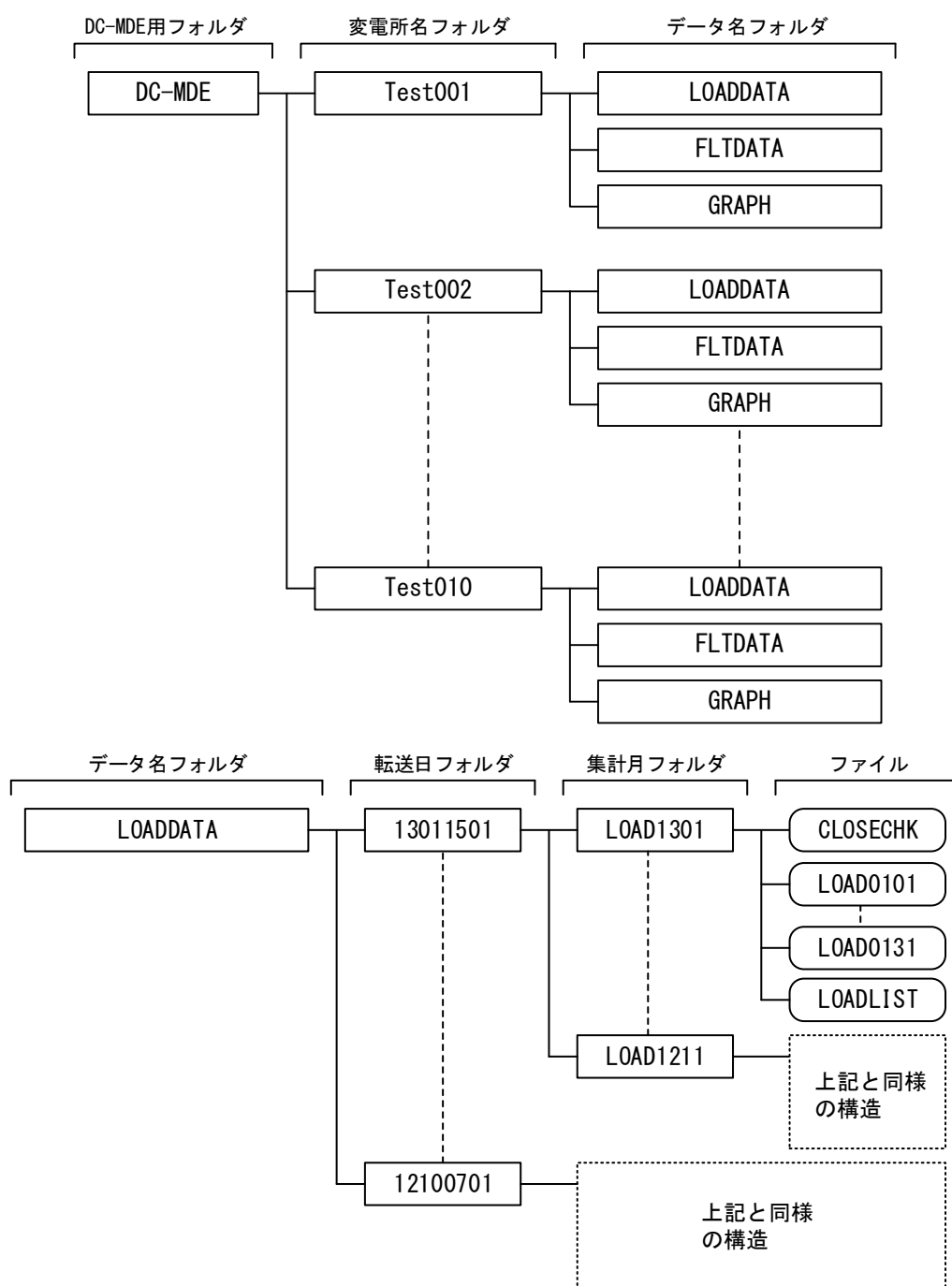
10. 再生ソフト用のデータ

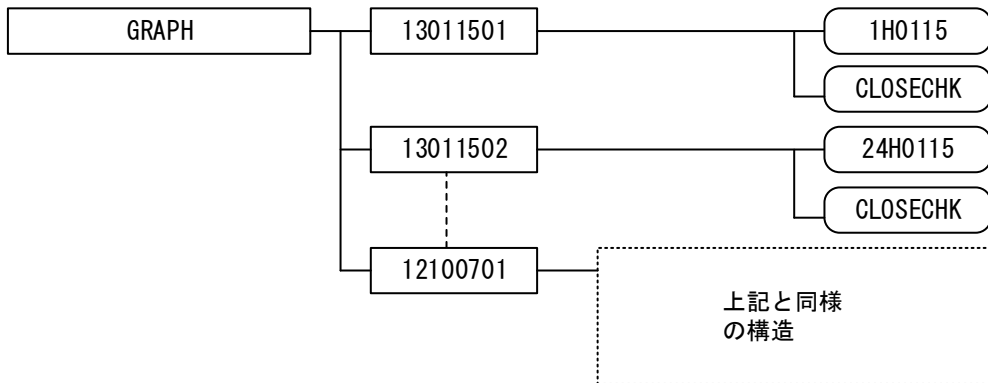
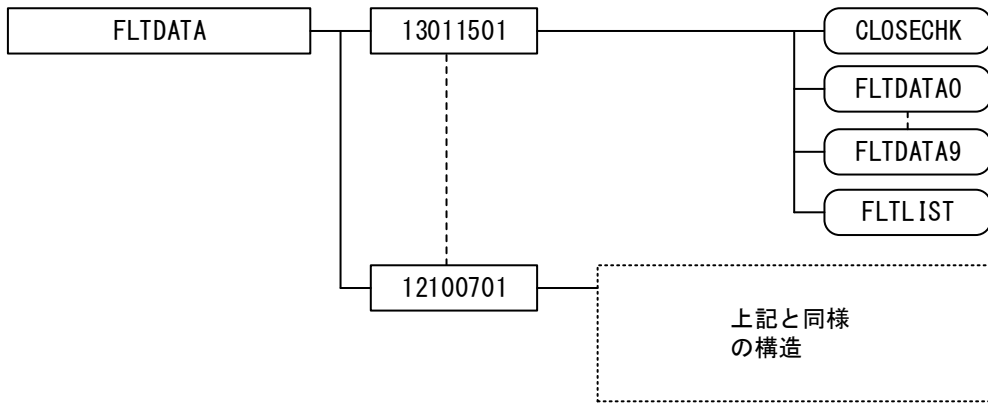
10.1 USBメモリのデータ構造

再生ソフト用のデータは情報計測装置からUSBメモリへデータ転送することでUSBメモリ内に記録されます。このとき作成されるフォルダおよびファイルの構造は下記のようになります。再生ソフトで作図・作表する際、これらの構造を基にフォルダ探索、ファイル探索を行いますので、フォルダ名、ファイル名の変更、削除、移動などの操作を行わないで下さい。

データをパソコンに保存する場合、再生ソフトの各メニュー画面にある【ファイルに保存】ボタン操作にて行います。

(【ファイルに保存】ボタン操作については8.3項(1)P9、8.7項(1)P26、8.9項(1)P39、8.11項(1)P49を参照)





□ はフォルダ、○ はファイルを表します。

(1) DC-MDE 用フォルダ

情報計測装置から転送されたデータを保存するフォルダです。このフォルダの下にデータが集められます。(フォルダ名 : DC-MDE)

(2) 変電所名フォルダ

情報計測装置ごとに個別に設定されている変電所名フォルダです。1 台の装置から転送されたデータはこのフォルダの下に集められます。

(フォルダ名は半角英数字 8 文字以内、情報計測装置で設定されている)

(3) データ名フォルダ

データの種別を識別するデータ名フォルダです。LOADDATA (負荷情報)、FLTDATA (故障情報)、GRAPH (負荷グラフ) のデータがこのフォルダの下に集められます。

(4) 転送日フォルダ

転送日フォルダのフォルダ名は下記のような構成になります。下記の例では 2013 年 1 月 15 日の 1 回目の転送となります。No. は LOADDATA、FLTDATA、GRAPH で個別に付加されるもので、同日に LOADDATA と FLTDATA を転送しても共に No. 1 からになります。

13 01 15 01
 □ □ □ □
 年 月 日 No.

(5) 集計月フォルダ

集計月フォルダのフォルダ名は下記のような構成になります。下記の例では 2013 年 1 月の負荷情報となります。

LOAD	13	01
共通	年	月

(6) ファイル

① LOADDATA のファイル名

LOADDATA のファイル名は下記のような構成になります。下記の例では 1 月 1 日の負荷情報となります。

LOAD	01	01
共通	月	日

また、ファイル名が LOADLIST のファイルが作成されます。このファイルは再生ソフトで再生する際に必要な変電所基本情報や、フォルダ内のファイル数などのデータになります。

また、ファイル名が CLOSECHK のファイルが作成されます。このファイルは USB メモリのデータ欠損に対する予防保全として、ファイルクローズ操作の確認用のために作成するファイルになります。

② FLTDATA のファイル名

FLTDATA のファイル名は下記のような構成になります。No. は 0~9 の 10 パターンで、10 件分の故障波形データを示します。下記の例では 1 件目の故障情報となります。

FLTDATA	0
共通	No.

また、ファイル名が FLTLIST のファイルが作成されます。このファイルは再生ソフトで再生する際に必要な変電所基本情報や、フォルダ内のファイル数および遮断電流値や故障点標定結果などの故障情報のデータになります。

また、ファイル名が CLOSECHK のファイルが作成されます。このファイルは USB メモリのデータ欠損に対する予防保全として、ファイルクローズ操作の確認用のために作成するファイルになります。

③ GRAPH のファイル名

GRAPH のファイル名は下記のような構成になります。種別は 1H が 1 時間、24H が 24 時間のデータを示します。下記の例では 1 月 15 日の 1 時間データを示します。

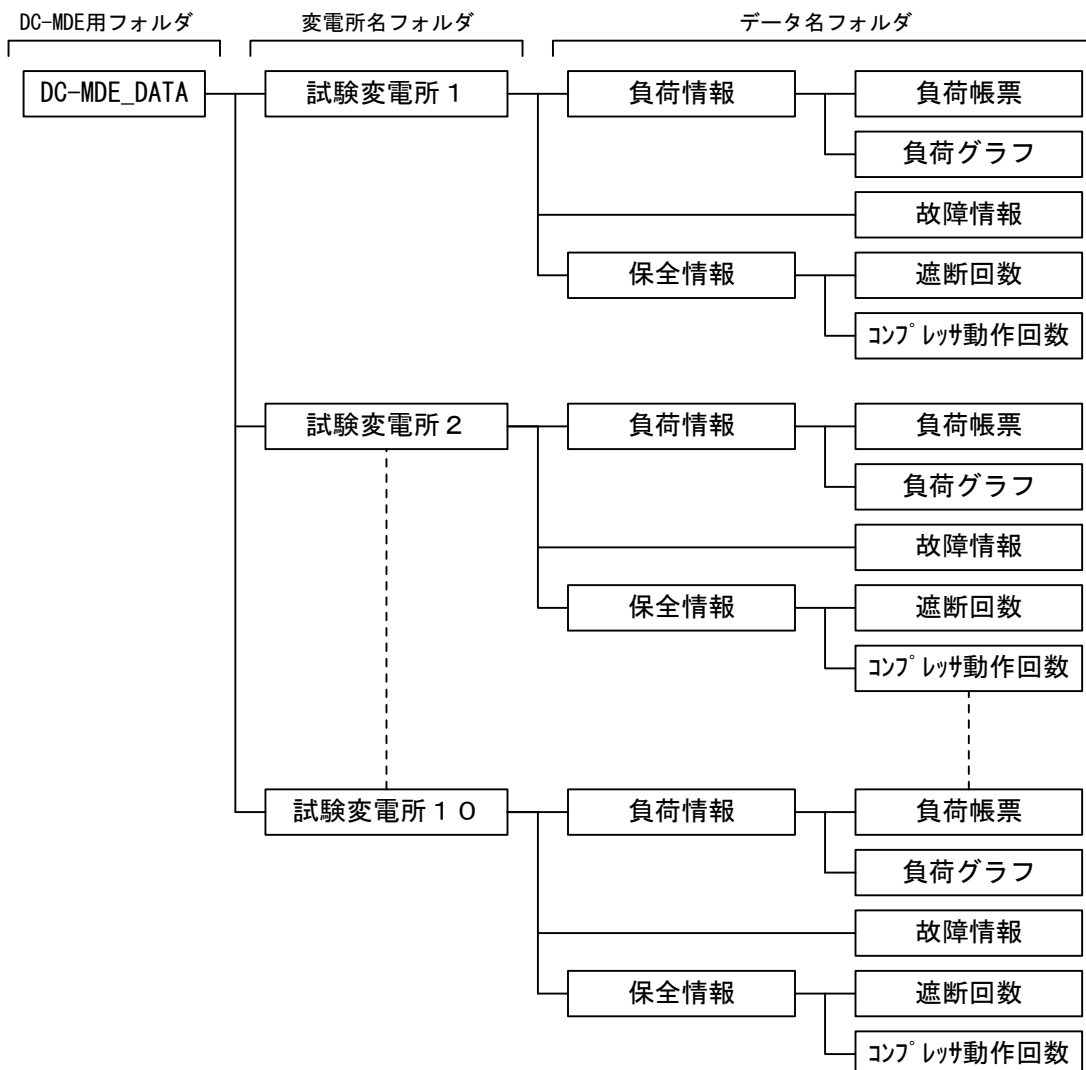
1H	01	15
種別	月	日

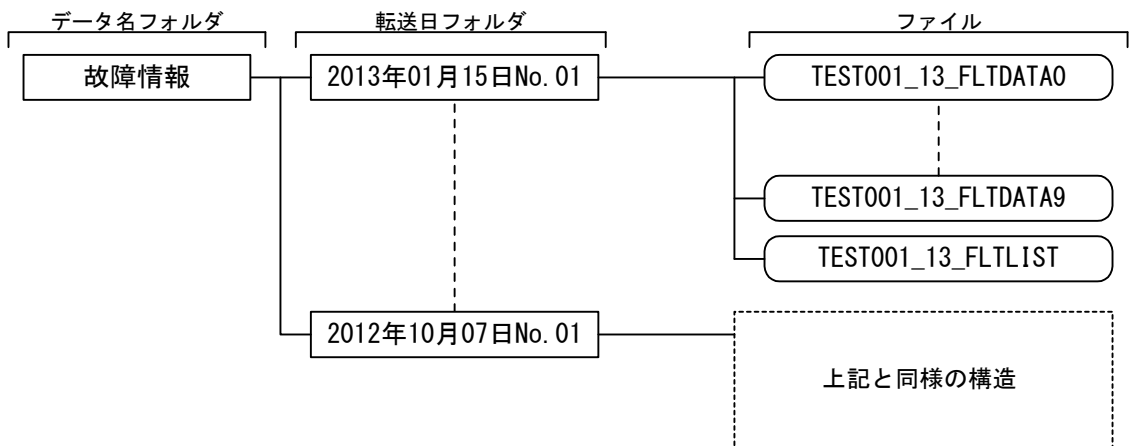
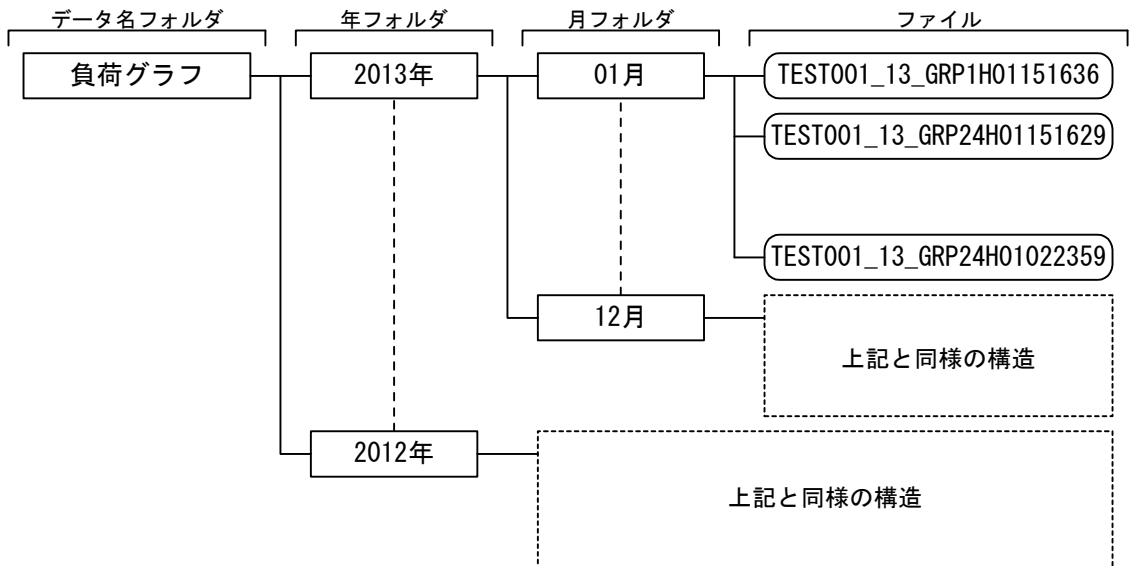
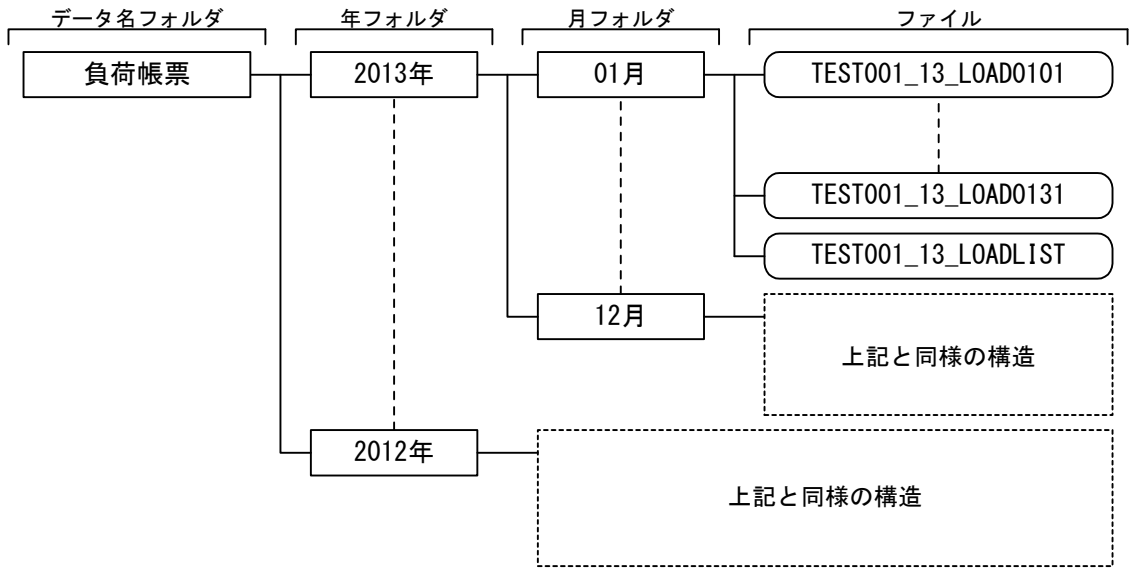
また、ファイル名が CLOSECHK のファイルが作成されます。このファイルは USB メモリのデータ欠損に対する予防保全として、ファイルクローズ操作の確認用のために作成するファイルになります。

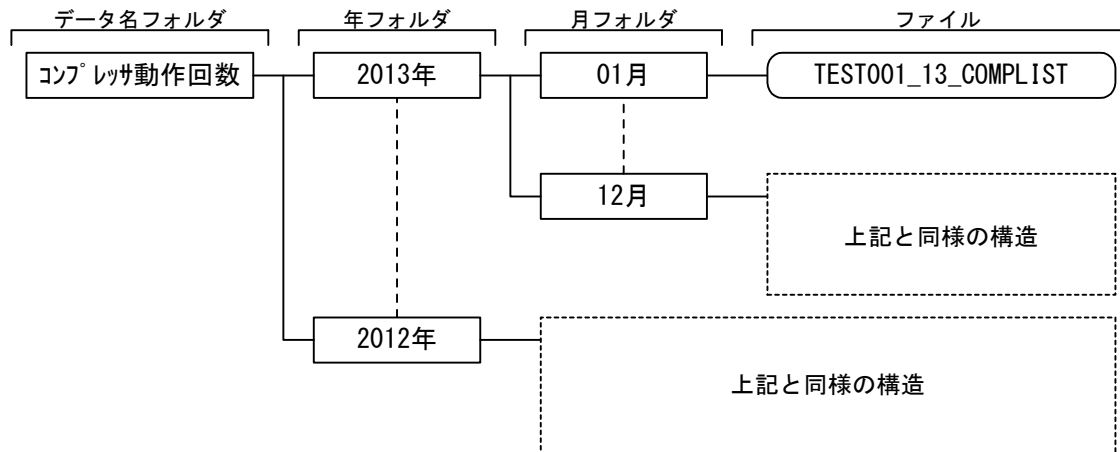
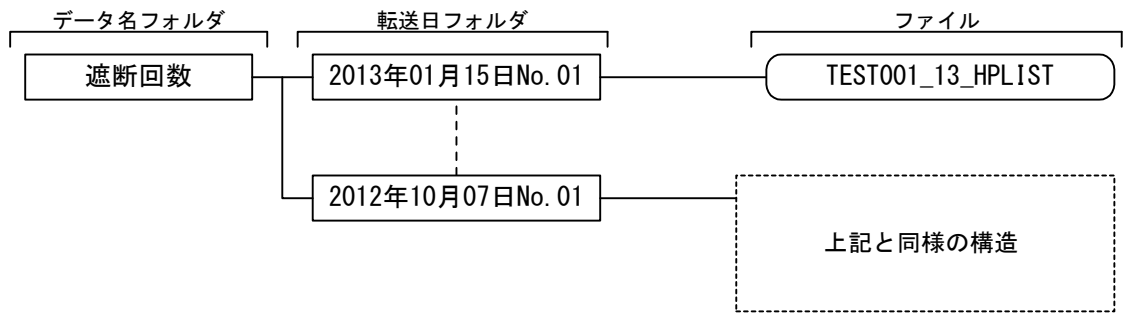
10.2 パソコン内のデータ構造

再生ソフトの各メニュー画面にある【ファイルに保存】ボタンを押し、USBメモリのデータをパソコンに保存した際に作成されるフォルダおよびファイルの構造は下記ようになります。これらの構造は、各メニュー画面にある【ファイルを開く】ボタンを押しして情報の読み込みをする際、およびその後の作図・作表をする際にフォルダ探索、ファイル探索で使われます。フォルダ名、ファイル名の変更、削除、移動などの操作を行わないで下さい。

(【ファイルに保存】ボタン、【ファイルを開く】ボタン操作については 8.3 項(1), (2) P9, 12、8.7 項(1), (2) P26, P29、8.9 項(1), (2) P39, P42、8.11 項(1), (2) P49, P52 を参照)







□ はフォルダ、○ はファイルを表します。

(1) DC-MDE 用フォルダ

USBメモリのデータをパソコンに保存した場合に作成されるフォルダです。このフォルダの下にデータが集められます。

(フォルダ名：DC-MDE_DATA)

(2) 変電所名フォルダ

情報計測装置ごとに個別に設定されている変電所名フォルダです。1 台の装置から転送されたデータはこのフォルダの下に集められます。

(フォルダ名：全角13文字以内、情報計測装置で設定している)

(3) データ名フォルダ

データの種別を識別するデータ名フォルダです。負荷情報、負荷帳票、負荷グラフ、故障情報、保全情報、遮断回数、コンプレッサ動作回数のデータがこのフォルダの下に集められます。

(4) 年フォルダ

年単位でデータを管理するためのフォルダです。負荷帳票、負荷グラフ、コンプレッサ動作回数のフォルダの下に作成されます。

(5) 月フォルダ

月単位でデータを管理するためのフォルダです。年フォルダの下に作成されます。

(6) 転送日フォルダ

情報計測装置からUSBメモリにデータを転送した日を表すフォルダです。故障情報、遮断回数のフォルダの下に作成されます。

(7) ファイル

① 負荷帳票のファイル名

負荷帳票のファイル名は下記のような構成になります。下記の例では2013年1月1日の負荷情報となります。

TEST001	_	13	_	LOAD		01		01
└──────────┘		└──┘	└──┘	└──────────┘		└──┘	└──┘	
装置識別		年	共通			月	日	

また、ファイル名がLOADLISTのファイルが作成されます。このファイルは再生ソフトで再生する際に必要な変電所基本情報や、フォルダ内のファイル数などのデータになります。

② 負荷グラフのファイル名

負荷グラフのファイル名は下記のような構成になります。種別は 1H が 1 時間、24H が 24 時間のデータを示します。下記の例では 1 月 15 日の 16 時 36 分にデータ転送した 1 時間データを示します。

TEST001	_	13	_	GRP		1H		01		15		16		36
装置識別		年		共通		種別		月		日		時		分

③ 故障情報のファイル名

故障情報のファイル名は下記のような構成になります。No. は 0~9 の 10 パターンで、10 件分の故障波形データを示します。下記の例では 1 件目の故障情報となります。

TEST001	_	13	_	FLTDATA		0
装置識別		年		共通		No.

また、ファイル名が FLTLIST のファイルが作成されます。このファイルは再生ソフトで再生する際に必要な変電所基本情報や、フォルダ内のファイル数および遮断電流値や故障点標定結果などの故障情報のデータになります。

④ 遮断回数のファイル名

遮断回数のファイル名は下記のような構成になります。

TEST001	_	13	_	HP LIST
装置識別		年		共通

⑤ コンプレッサ動作回数のファイル名

コンプレッサ動作回数のファイル名は下記のような構成になります。

TEST001	_	13	_	COMPLIST
装置識別		年		共通

11. 再生ソフトのアンインストール

再生ソフトのバージョンアップを行う場合、最新のソフトをインストールする前に旧バージョンの再生ソフトをアンインストールする必要があります。

再生ソフトのアンインストールは下記の手順で行います。

注：再生ソフトのアンインストールを実行すると、再生ソフトが使用できなくなります。再生ソフトのインストール用ディスクがあることを確認してから実行してください。また、プログラム名が「情報計測装置（DC-MDE）用 再生ソフトNo.03」であることを必ず確認してください。

〔Windows 7 の場合〕

- ⑤ Windows を起動し、管理者権限を持つユーザーでログオンします。
- ⑥ デスクトップ左下のスタートボタンをクリックし、「コントロールパネル」を選択します。
- ⑦ 「プログラムと機能」を開きます（ダブルクリックします）。
- ⑧ プログラムの一覧が表示されますので、「情報計測装置（DC-MDE）用 再生ソフトNo.04」を選択します（ダブルクリックします）。
- ⑨ “情報計測装置（DC-MDE）用 再生ソフトNo.04 とすべてのコンポーネントを削除しますか？”と表示されるので、【はい】をクリックします。
- ⑩ “削除されました”と表示されますので、【OK】ボタンをクリックすると通常画面に戻り、再生ソフトのアンインストールが完了します。

〔Windows 8 、 Windows 10 の場合〕

- ① Windows を起動し、管理者権限を持つユーザーでログオンします。
- ② デスクトップ左下のスタートボタンをクリックし、「すべてのプログラム」を選択します。
- ③ 「情報計測装置(DC-MDE)用再生ソフト」のアイコンを右クリックし、「アンインストール」を選択します。
- ④ プログラムの一覧が表示されますので、「情報計測装置（DC-MDE）用 再生ソフトNo.04」を選択します（ダブルクリックします）。
- ⑤ “情報計測装置（DC-MDE）用 再生ソフトNo.04 とすべてのコンポーネントを削除しますか？”と表示されるので、【はい】をクリックします。
- ⑥ “削除されました”と表示されますので、【OK】ボタンをクリックすると通常画面に戻り、再生ソフトのアンインストールが完了します。

【お問合せ先】

津田電気計器株式会社

本 社	〒562-0045 大阪府箕面市瀬川 4 丁目 4 番 10 号
(大阪営業所)	TEL : NTT 072 (720) 6251 (代)、JR (071) 3715 FAX : 072 (721) 6078
(工 場)	TEL : NTT 072 (721) 7791 (代)、JR (071) 3776 FAX : 072 (722) 4465
東京出張所	〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1 丁目 8-8 VORT 神田小川町 7F
	TEL : NTT 03 (5296) 7100 (代)、JR (057) 3833 FAX : 03 (5296) 7103